

# VIMS

農地基盤地理情報システム

土地改良区サポートシステム  
操作マニュアル

2020/11/13



# 目次

## 目次

概要 .....	3
1. 土地改良区メニューの起動 .....	2
2. 従前地における所有者別・耕作者別の分散状況 (Excel 出力帳票) .....	3
2.1. 耕作者別分散状況.....	4
2.2. 所有者別分散状況.....	9
2.3. 耕作者別所有者分散状況.....	10
2.4. 所有者別耕作者分散状況.....	12
2.5. 土改組合員別所有者分散状況.....	12
2.6. 土改組合員別耕作者分散状況.....	12
2.7. 地区別分散状況.....	14
2.8. 従前地各筆調書.....	18
3. 従前地各種帳票の出力(PDF 版).....	21
3.1. 施行地域調書.....	22
3.2. 従前地各筆調書 (PDF 版) .....	24
3.3. 従前地各筆調書集計表.....	26
3.4. 従前地各筆カード.....	28
3.5. 権利者名簿.....	30
3.6. 共有者名簿.....	32
3.7. 従前地各人別名寄帳.....	34
3.8. 国公有地調書.....	36
3.9. 権利者会議通知書.....	38
4. 一時利用地指定で使用する機能.....	39
4.1. 区画ポリゴンの複製.....	40
4.2. 一時利用地貼り付け.....	42
貼付け対象となる一時利用地データの検索.....	43
貼付け機能.....	44
誤った貼付け処理を行った場合の対処方法.....	48
4.3. 換地選定ツール「農地プランナー」の貼付け転記.....	50
4.4. 一時利用地指定状況表示および面積値指定画地・筆分割.....	52
4.5. 筆分割の取り消し.....	56
5. 一時利用地指定各種帳票出力 (Excel 帳票) .....	58
5.1. 従前地一時利用地分散状況図.....	58
5.2. 一時利用地指定明細書 (所有者別)・一時利用地名寄せ調書 (所有者別) ...	60

5.3.	一時利用地増減清算金調書 .....	62
5.4.	一時利用地各筆調書 .....	64
6.	一時利用地指定各種帳票出力 (PDF 帳票) .....	66
6.1.	一時利用地指定事前通知書・別紙 .....	66
6.2.	一時利用地指定名簿 .....	70
6.3.	一時利用地指定総計表 .....	72
7.	換地工程で使用する機能 .....	75
7.1.	団地数計測 .....	76
7.2.	換地選定簿 .....	78
8.	水利施設管理台帳 .....	80
8.1.	水路の管理 .....	80
8.2.	水路以外の水利施設の管理 .....	82
9.	農地集積状況 .....	84
10.	農家情報管理 .....	87
10.1.	新規農家情報テーブルの作成 .....	87
10.2.	農家情報データの作成 .....	88
10.3.	新規農家の追加・変更 .....	92
11.	農地情報管理 .....	94
11.1.	テーブルの作成 .....	94
11.2.	土地コードの生成 .....	96
11.3.	評価設定 .....	98
	評価基準作成・編集 .....	98
	新規入力 .....	98
	筆・区画への評価設定・編集 .....	100
11.4.	共有者情報入力・編集 .....	104
12.	土地改良区アドオンと併せて使用する VIMS の機能 .....	106
12.1.	Excel データを VIMS に取り込む .....	106
12.2.	Excel を使用してデータを再編集する .....	112
12.3.	法務局公図の図形と従前地農家情報 (ほ場整備土地データ) をリンクする	
	116	
13.	巻末資料 .....	118
13.1.	農家番号について .....	118
13.2.	所有者コード・耕作者コードについて .....	118
13.3.	改良区コードについて .....	118

## 概要

本マニュアルでは、主に土地改良区用プラグインの使用方法について述べています。  
なお、本プラグインに併せて使用する VIMS の機能について第 7 章にまとめました。  
特に土地改良区プラグインを使い始める為に必要なデータのインポート等については  
VIMS の機能になりますので、こちらも併せて参照してください。  
その他の VIMS の基本的な使用方法については、VIMS マニュアル操作編および管理  
者編を御覧ください。

# 1. 土地改良区メニューの起動

プラグインのインストールは、**setup.exe**で行います。また、既にインストールされている環境で、新しいバージョンのプラグインでアップデートする場合も、**setup.exe**を実行することで、古いバージョンから新しいバージョンにアップデートされます。

プラグインは、**VIMS**を起動して、土地改良区のプロジェクトを選択した後に、プラグインが起動されるとメニューに「土地改良区メニュー」が現れます。



図 1-1 VIMS メニューバー

メニューバーより「土地改良区メニュー」を選ぶ



図 1-2 土地改良区メニュー

## 2. 従前地における所有者別・耕作者別の分散状況（Excel 出力帳票）

第2章は従前地における所有者別・耕作者別の分散状況の表示および出力・各筆調書の出力を行います。

土地改良区メニューの左端の列を使用します。

- 耕作者別分散状況
- 所有者別分散状況
- 耕作者別所有者分散状況
- 所有者別耕作者分散状況
- 土改組合員別所有者分散状況
- 土改組合員別耕作者分散状況
- 地区別分散状況
- 従前地各筆調書

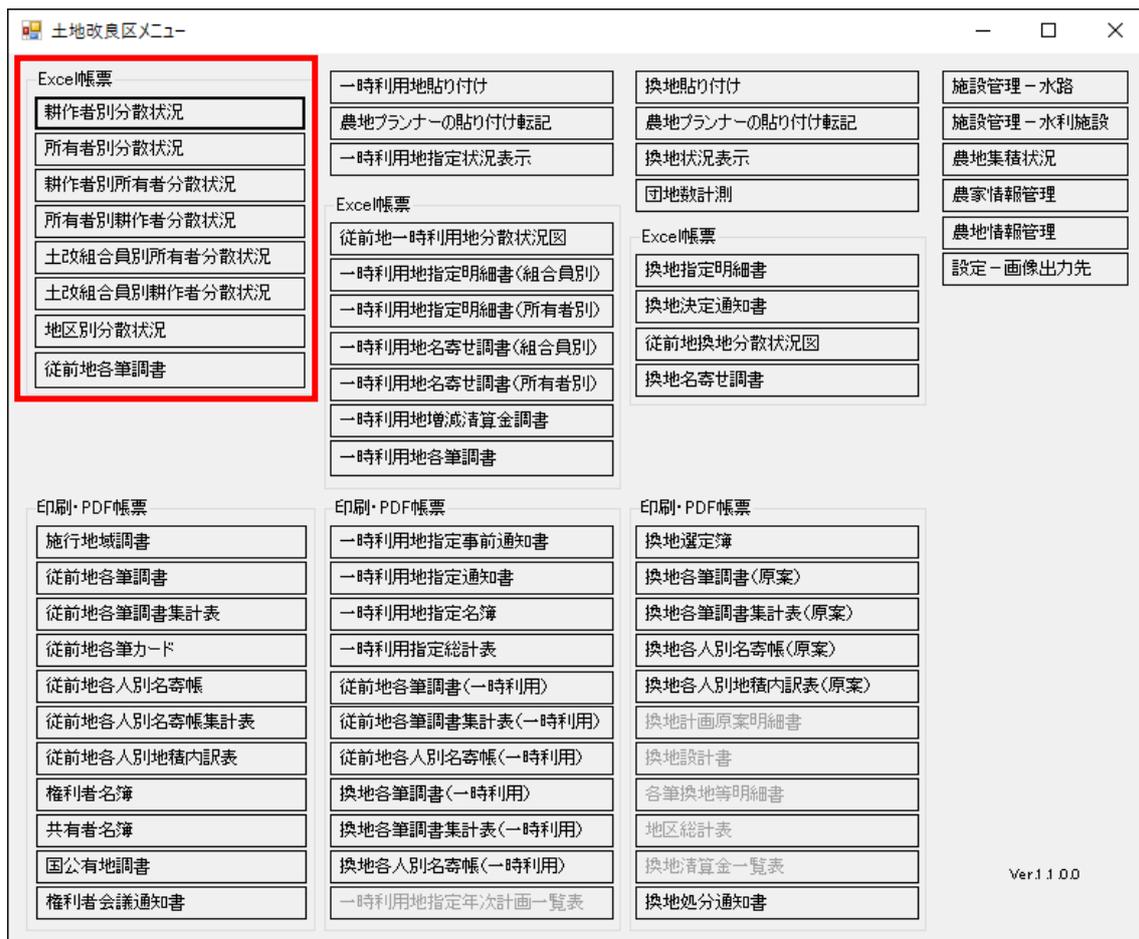


図 2-1 分散状況表示および帳票出力のメニュー

## 2.1. 耕作者別分散状況



図 2-2 耕作者別分散状況 ボタン

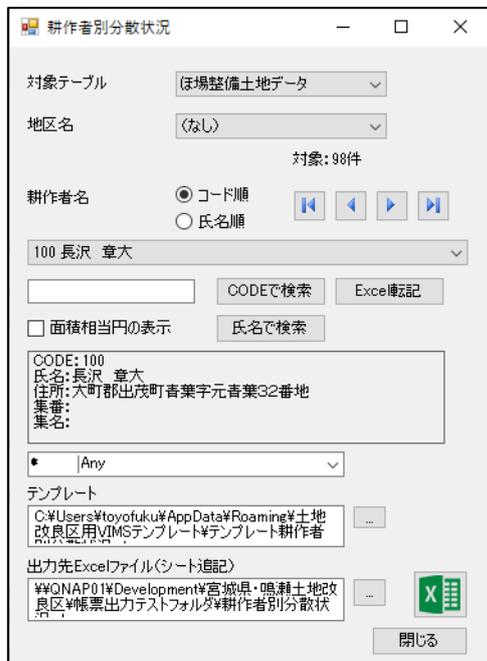


図 2-3 耕作者別分散状況操作パネル

土地改良区メニューより耕作者別分散状況を選択します。

耕作者別分散状況操作パネルが表示されます。

- 対象テーブル : データテーブルを切り替える際に使用します。所有者、耕作者など筆の基本データがあるデータベースのテーブル名を選びます。デフォルトでは「ほ場整備土地データ」がセットされています。基本的にはそのまま変更の必要はありません。
- 地区名 : 地区名を選択します。

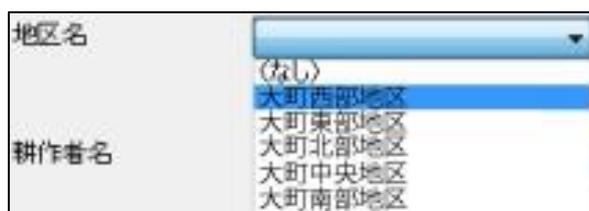


図 2-4 地区名の選択

- 耕作者名 : 耕作者名を選択します。

耕作者を選択するとマップウィンドウに対象の筆が赤く着色され、分散状況の表とともに表示されます。

#### <耕作者の選択方法>

- プルダウンから選択。
- 検索窓を使って検索して選択

検索窓に耕作者コードあるいは耕作者氏名（またはその一部）を入力して「CODEで検索」または「氏名で検索」をクリックすることで絞り込むことができます。



図 2-5 耕作者コードで検索

コード番号で検索する時は、コード番号の数字をボックスに入力して、CODEで検索ボタンをクリックします。

氏名で検索する場合は、氏名をボックスに入力して氏名で検索ボタンをクリックします。検索の結果、該当するレコードが見当たらない場合は、氏名コンボボックスが空白になります。また、氏名検索から姓で検索して同姓が複数ある場合は、氏名コンボボックスに候補が一覧表示されますので、さらにその中から選択します。

例) 検索窓に「田中」とだけ入力し、氏名で検索をクリック

田中      CODEで検索      Excel備忘記

面積相当円の表示      氏名で検索

図 2-6 耕作者氏名で検索

- 101 田中 一郎
- 101 田中 一郎
- 102 田中 二郎
- 104 田中 三郎
- 115 田中 一美
- 116.1 田中 隆平
- 117.1 田中 渉子

図 2-7 検索条件で絞られた耕作者のみ表示される  
プルダウンには検索で絞られた 6 名のみ表示されます。



図 2-8 送りボタンで表示を切り替える

送りボタンをクリックすると絞られた 6 件の中で次の耕作者が表示されます。

- 面積相当円の表示 : 分散した筆のおよそ重心となる位置に面積の計に相当する円を表示します。

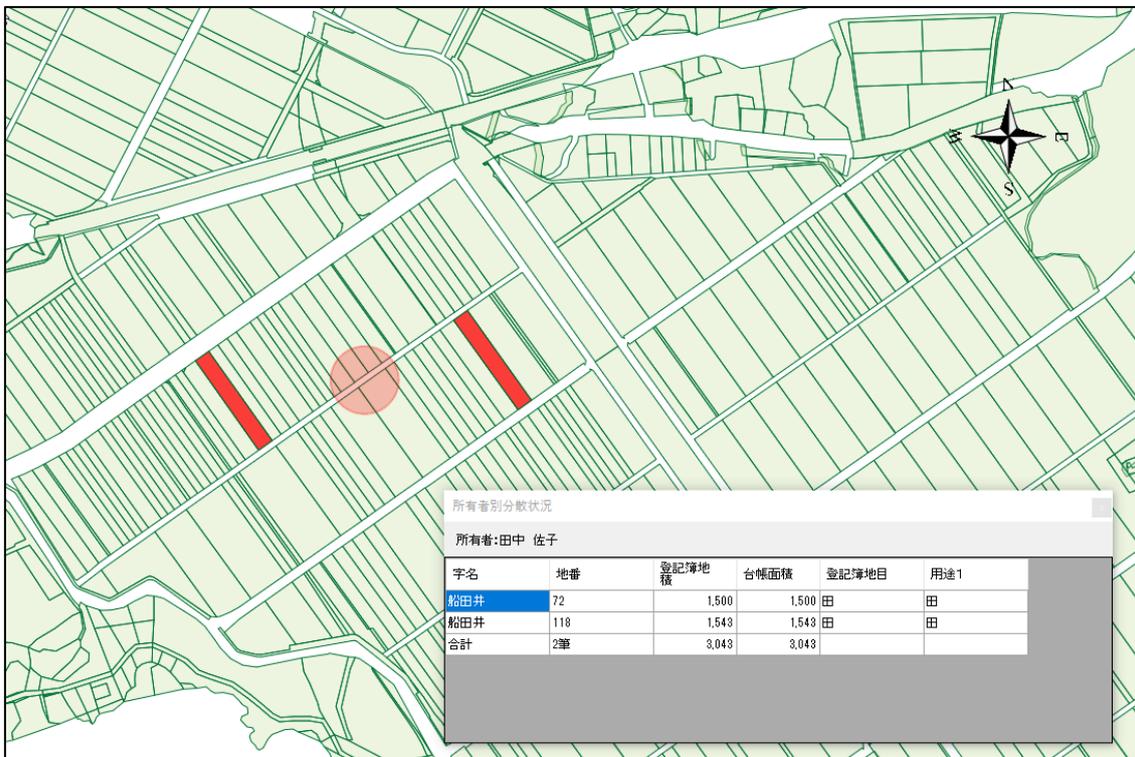


図 2-9 面積相当円を表示した検索結果

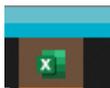
➤ Excel 転記

表示した結果は Excel シートへ出力が可能です。

配布されたテンプレートファイルと出力先を指定し、**Excel 転記** ボタンをクリックします。

Excel が自動で起動し転記がはじまります。

- この時同じ PC 上で Excel ファイルが開かれているとエラーになりますので、あらかじめ終了しておいてください。



タスクバーにオレンジに囲まれた Excel のアイコンが表示されている間は処理中ですので、そのままお待ちください。処理が終わりましたら、Excel を開くボタンをクリックしてご確認いただけます。

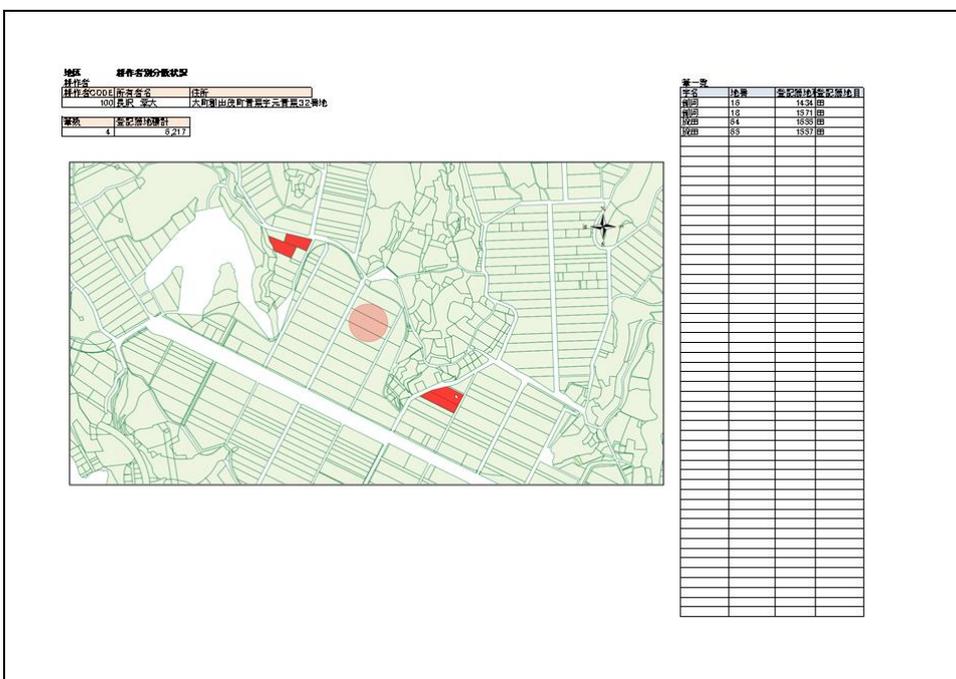


図 2-10 出力された Excel シート

テンプレートとは

テンプレート（ひな形）となる Excel のファイルがあらかじめ用意されています。このテンプレートファイルには、転記する際のレイアウトがデザインされており、本プラグインはテンプレートに従って転記を行なって、出力先の Excel ファイルにシートを追加して保存します。出力先に既にファイルが存在している場合はシートを追加、無い場合は新規にファイルが生成されます。

テンプレートファイルには、転記する検索結果のフィールド名を示す文字列をセルに入れておくことで、転記が行われます。セルの色や罫線は自由に変えることができます。

- 分散状況の終了  
各分散状況の表示を終了する際は、分散状況操作パネルの「閉じる」をクリックします。  
VIMS の作業を終了する場合はそのまま VIMS の終了で構いません。
- 一時カテゴリの除外  
分散状況操作パネルを閉じただけでは、一時カテゴリレイヤが残っています。

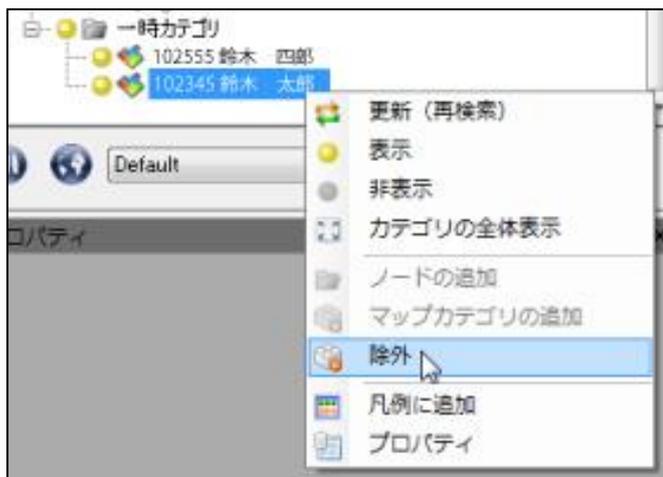


図 2-11 一時カテゴリの除外

塗り分けのための一時カテゴリレイヤを除外するには、カテゴリを選択して右クリックして、コンテキストメニューの「除外」を選択します。なお、プロジェクトのリロード時、VIMS の再起動時にも一時カテゴリは除外されます。

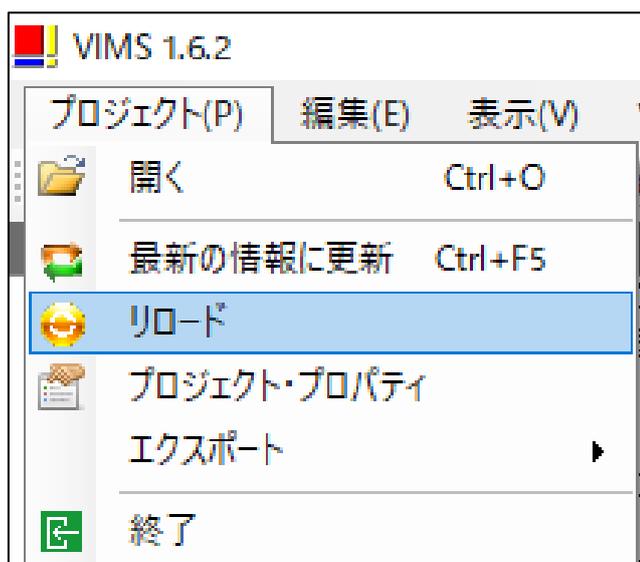


図 2-12 プロジェクトのリロード

## 2.2. 所有者別分散状況

「耕作者別分散状況」と機能および操作方法は同じです。  
メニューより所有者別耕作者分散状況をクリックし、前項と同様に操作してください。

## 2.3. 耕作者別所有者分散状況



図 2-13 土地改良区メニューより選択

耕作者別所有者分散状況をメニューから選択すると、分散状況操作パネルが表示されます。



図 2-14 分散状況操作パネル

2-2「耕作者別分散状況」と同様の操作で耕作者を選択すると、耕作している農地の地番、所有者、組合員の情報がデータベースから検索されます。

耕作者の基本情報が操作パネルの中央に、所有者毎に集計された筆数と台帳面積が別ウィンドウに表示されます。

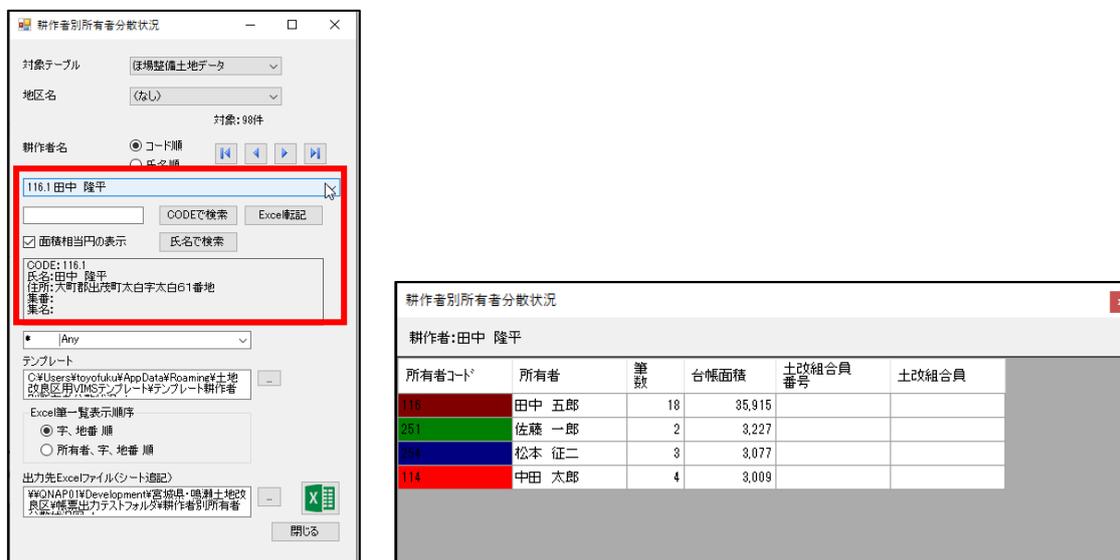


図 2-15 耕作者の基本情報と所有者の分散状況が表示される

また地図上には耕作する全筆が所有者毎に色分けされて表示され、分散する農地のほぼ中心付近に耕作面積に相当する円が表示されます。

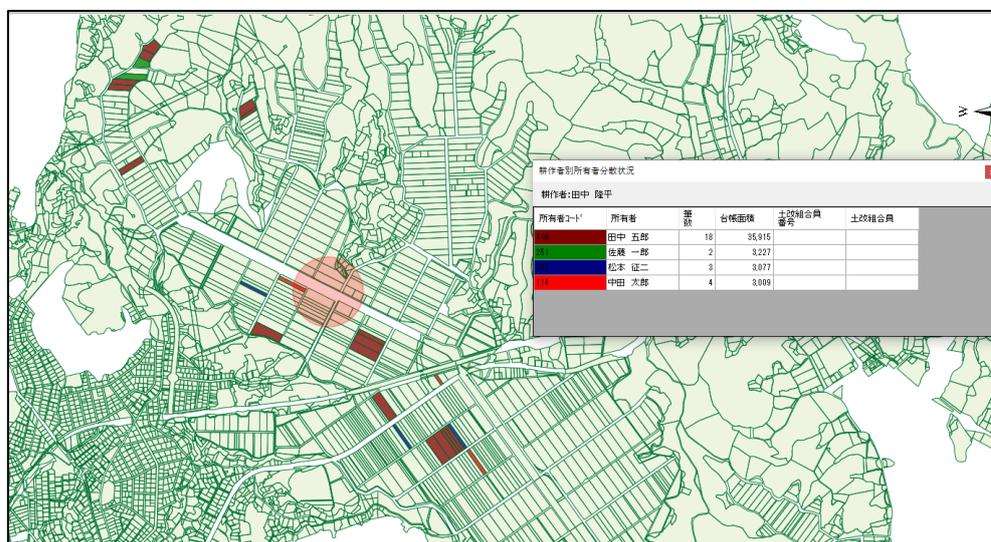


図 2-16 耕作者別所有者分散状況

Excel 転記ボタンで Excel シートへ転記が可能です。2.1 耕作者別分散状況を参照してください。

また、レイヤーウィンドウには検索結果が一時カテゴリとして表示されます。一時カテゴリの除外は前項 2-2 を参照してください。

## 2.4. 所有者別耕作者分散状況

所有者別耕作者分散状況が検索表示します。操作方法は「耕作者別所有者分散状況」と同様で、Excel への転記も可能です。

その際、テンプレートとなる Excel ファイルを選択する際に間違えないよう気をつけます。

また、出力先の Excel ファイル名にも気をつけます。(所有者別 or 耕作者別)

## 2.5. 土改組合員別所有者分散状況

土改組合員ごとに所有者の分散状況を検索して表示します。操作方法は同様で、Excel への転記も可能です。

## 2.6. 土改組合員別耕作者分散状況

土改組合員ごとに耕作者の分散状況を検索して表示します。操作方法は同様で、Excel への転記も可能です。



## 2.7. 地区別分散状況

所有者別分散状況・耕作者別分散状況を地区全体で確認できます。

土地改良区メニューより地区別分散状況をクリックすると操作パネルが表示されます。



図 2-17 地区別分散状況を選択

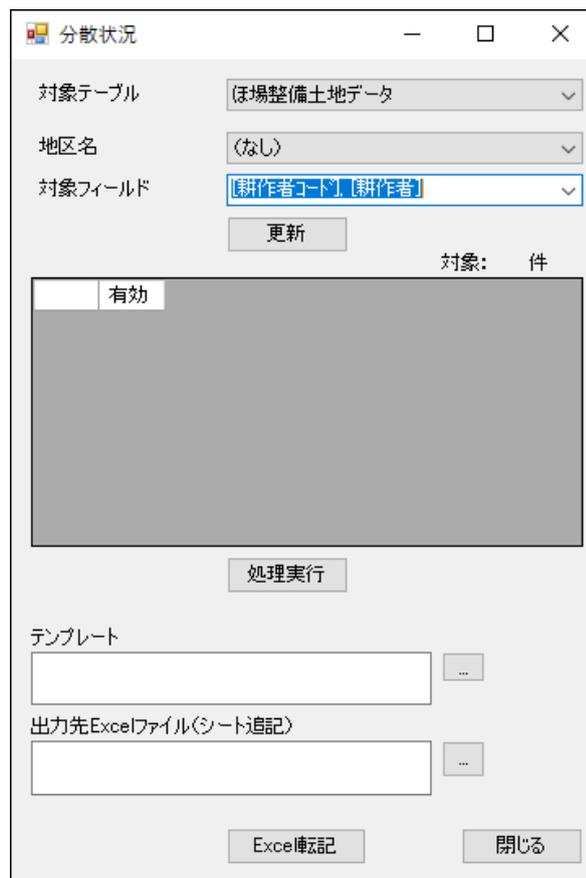


図 2-18 地区別分散状況操作パネル

- 対象テーブル：従前地の農家情報のあるデータテーブルを選択します。  
デフォルトでは「ほ場整備土地データ」
- 地区名：地区名を選択します。地区がわかれていない場合はそのまま空欄にします。
- 対象フィールド：耕作者別、所有者別、土改組合員別のいずれかから分散状況を知りたいものを選択します。

更新ボタンをクリックすると、下の表に耕作者（または所有者）の一覧が表示されます。対象の耕作者（または所有者）を選択し、（複数選択も可能です） 処理実行ボタンをクリックします。  
選択した耕作者が色別にマップに表示されます。

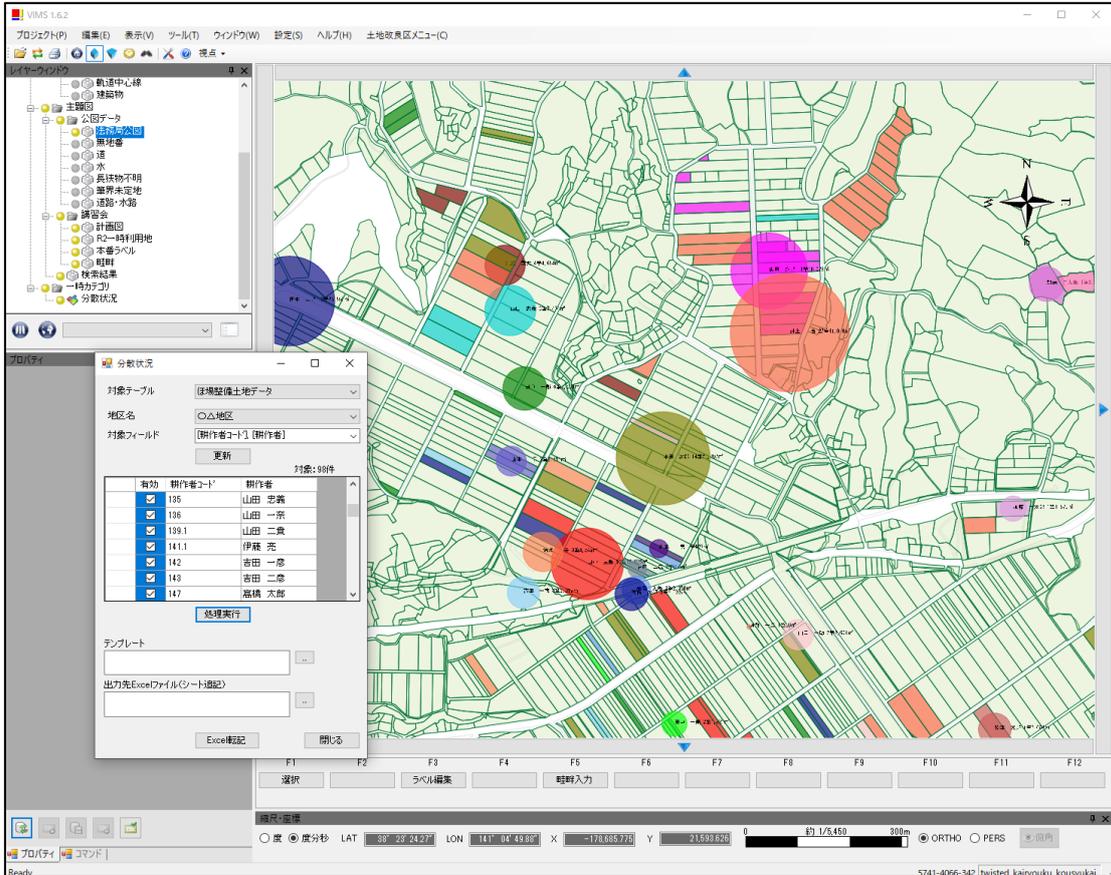


図 2-19 地区別分散状況

現在地域別分散状況の Excel 出力機能はありません。



## 2.8. 従前地各筆調書

従前地各筆調書を Excel シートに出力します。

土地改良区メニューより従前地各筆調書を選択すると操作パネルが表示されます。



図 2-20 土地改良区メニューより従前地各筆調書を選択



図 2-21 従前地各筆調書操作パネル

- テンプレート 選択ボタンをクリックし、あらかじめ用意されたテンプレートを指定してください。
- 地区名 出力したい地区名をプルダウンメニューより選択し、更新ボタンをクリックします。
- 字選択 下のリストより出力する字の行を選択します。**Shift** キーや **Control** キーを押しながら複数の行を選択することもできます。**Excel** シートは字ごとに自動生成されます。

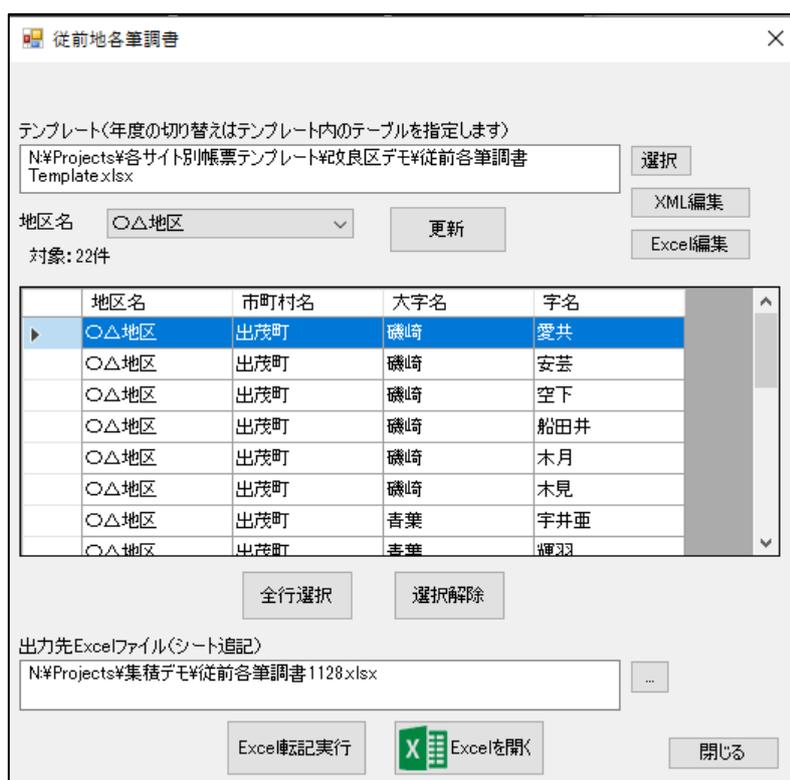


図 2-22 字の選択

- 出力先 右にある  ボタンをクリックして出力先とファイル名を指定します。既に存在しているファイルを指定した場合はシートが追加されます。
- Excel 転記 Excel 転記実行ボタンをクリックすると転記がはじまります。この時同じ PC 上で Excel ファイルが開かれているとエラーになりますので、あらかじめ終了しておいてください。



タスクバーにオレンジに囲まれた Excel のアイコンが表示されている間は処理中ですので、そのままお待ちください。処理が終わりましたら、Excel を開くボタンをクリックしてご確認いただけます。

(XML 編集、Excel 編集についてはそれぞれ転記プログラムとテンプレートの直接編集機能です。)

各筆調査 (従前地)										地区名 ○△地区					
市町村	出賃町	大字	地目	面積 (㎡)	用途	実測地積 (㎡)	方位	木月	評定価額 (円)	所有権		所有権以外の権利 及び区分の制限	居住者		備考
										区画 番号	名称		区画 番号	氏名	
3-1	田	1,351	田							大町郡出雲町大字太田91番地の8 223 倉庫 倉庫	所有権	大町郡出雲町大字太田101番地 320 有限会社551			
4-1	田	1,339	田							大町郡出雲町大字太田80番地の78 293 坂本 樹也	所有権	大町郡出雲町大字美秋の134番地の1 2881 坂本 良美			
5-1	田	981	田							大町郡出雲町大字太田27番地 174 尾崎 みどり	所有権	大町郡出雲町大字太田101番地 320 有限会社551			
6-1	田	947	田							大町郡出雲町大字太田122番地 109 田中 一郎	所有権	大町郡出雲町大字太田101番地 320 有限会社551			
23	田	334	田							大町郡出雲町大字太田12番地 101 田中 一郎	賃借権	大町郡出雲町大字太田12番地 101 田中 一郎			
24	田	1,168	田							大町郡出雲町大字太田112番地 291 坂本 眞一	賃借権	大町郡出雲町大字太田101番地 320 有限会社551			
25	田	1,168	田							大町郡出雲町大字太田106番地 271 松本 啓夫	使用貸借	大町郡出雲町大字太田101番地 320 有限会社551			
26	田	1,168	田							大町郡出雲町大字太田80番地の83 292 坂本 樹夫	使用貸借	大町郡出雲町大字太田101番地 320 有限会社551			
28	田	754	田							大町郡出雲町大字太田80番地の34 288 坂本 樹也	使用貸借	大町郡出雲町大字太田101番地 2881 坂本 良美			
29	田	1,169	田							大町郡出雲町大字太田9番地の6 110 田中 一郎	使用貸借	大町郡出雲町大字太田101番地 320 有限会社551			
30	田	1,169	田							大町郡出雲町大字太田100番地の20 166 尾崎 正広	賃借権	大町郡出雲町大字太田101番地 320 有限会社551			
31	田	3,114	田							大町郡出雲町大字美秋下13番地 町営住宅購入用地 158 田中 一郎	所有権	大町郡出雲町大字太田101番地 320 有限会社551			
32	田	1,028	田							大町郡出雲町大字太田100番地の30 254 坂本 眞一	所有権	大町郡出雲町大字太田101番地 1161 田中 龍平			
33	田	1,028	田							大町郡出雲町大字太田100番地の38 146 田中 眞一	所有権	大町郡出雲町大字太田101番地 320 有限会社551			
34	田	1,028	田							大町郡出雲町大字太田80番地の45 160 田中 眞一	所有権	大町郡出雲町大字太田101番地 320 有限会社551			
35	田	3,111	田							大町郡出雲町大字太田5番地の1 209 橋本 重雄	所有権	大町郡出雲町大字太田101番地 320 有限会社551			
36	田	3,159	田							大町郡出雲町大字太田待井8番地 245 松本 博	所有権	大町郡出雲町大字太田待井8番地 245 松本 博			
37	田	3,519	田							大町郡出雲町大字太田61番地 116 田中 眞一	所有権	大町郡出雲町大字太田61番地 1161 田中 龍平			
38	田	3,090	田							大町郡出雲町大字太田21番地 178 尾崎 重雄	賃借権	大町郡出雲町大字太田101番地 320 有限会社551			
39	田	1,553	田							大町郡出雲町大字太田86番地 151 高橋 次郎	所有権	大町郡出雲町大字太田86番地 151 高橋 次郎			
40	田	1,553	田							大町郡出雲町大字太田51番地 142 田中 眞一	所有権	大町郡出雲町大字太田51番地 142 田中 眞一			

図 2-23 従前地各筆調査 (Excel 版) 出力イメージ

### 3. 従前地各種帳票の出力(PDF 版)

第3章は従前地における各種帳票類の出力を行います。  
土地改良区メニューの左端の列を使用します。

- 施行地域調書
- 従前地各筆調書
- 従前地各筆調書集計表
- 従前地各筆カード
- 従前地各人別名寄帳
- 従前地各人別名寄帳集計表
- 従前地各人別地積内訳表
- 権利者名簿
- 共有者名簿
- 国公有地調書
- 権利者会議通知書



### 3.1. 施行地域調書

施行地域調書の出力を行います。

土地改良区メニューより

「施行地域調書」のボタンをクリックします。



図 3-1 土地改良区メニュー

施行地域調書のボタンをクリックすると、

操作パネルが表示されます。

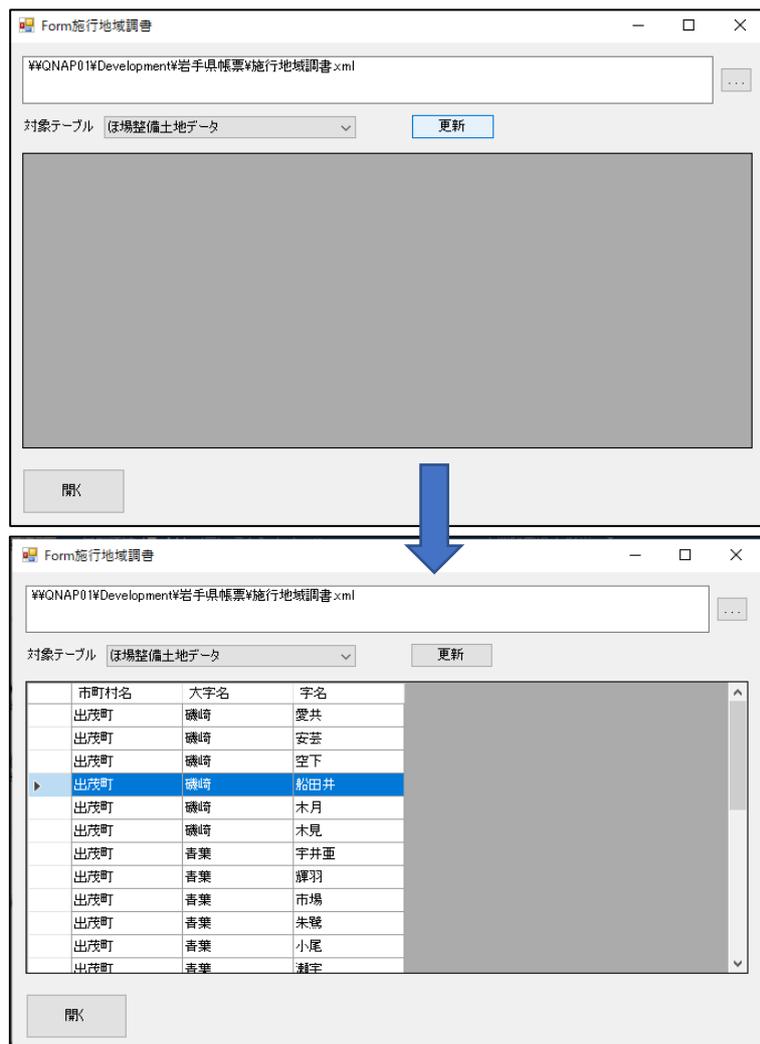


図 3-2 字を選択し、開くボタンをクリックします。

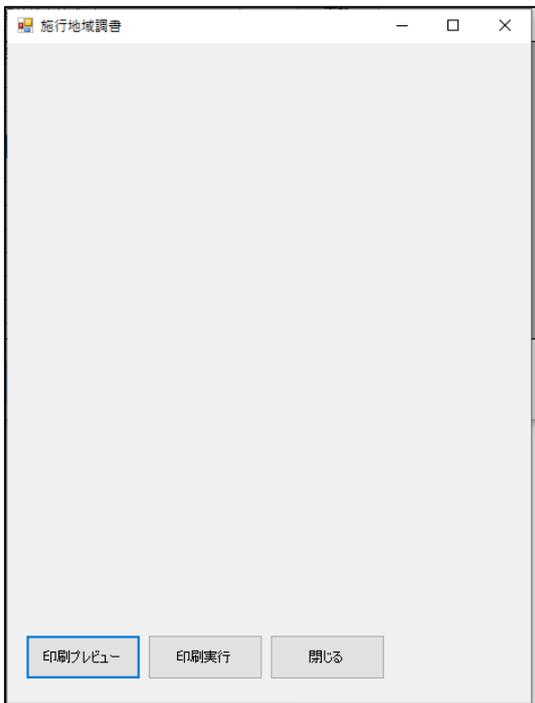


図 3-3 印刷操作パネル

印刷プレビュー画面を表示するか、印刷実行ボタンで印刷を実行します。

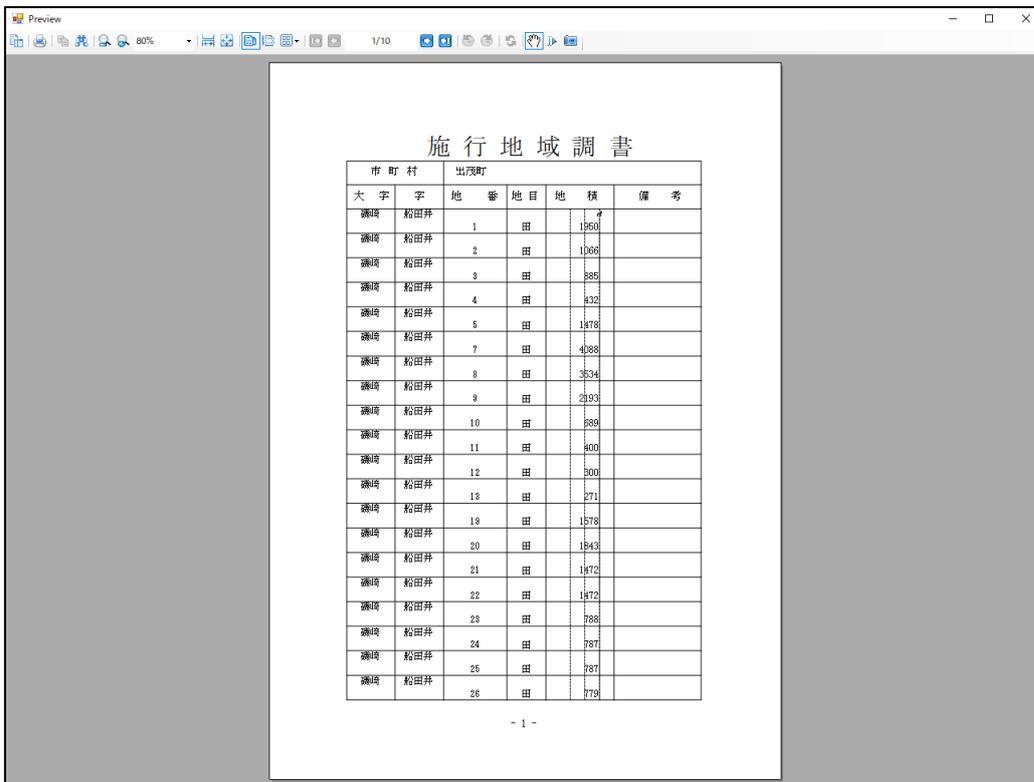


図 3-4 施行地域調書印刷プレビュー画面

プレビュー画面では上のメニューバーからページ送りや印刷の実行が可能です。

## 3.2. 従前地各筆調書 (PDF 版)



図 3-5 土地改良区メニューより従前地各筆調書を選択

土地改良区メニューより従前地各筆調書を選択し、操作パネルを表示します。

- パネル上方のウィンドウには配布されたテンプレートファイルが表示されます。
- 対象テーブル 「ほ場整備土地データ」を選択し更新ボタンをクリックします。
- 下の一覧ウィンドウより印刷する字を選択し、開くボタンをクリックします。

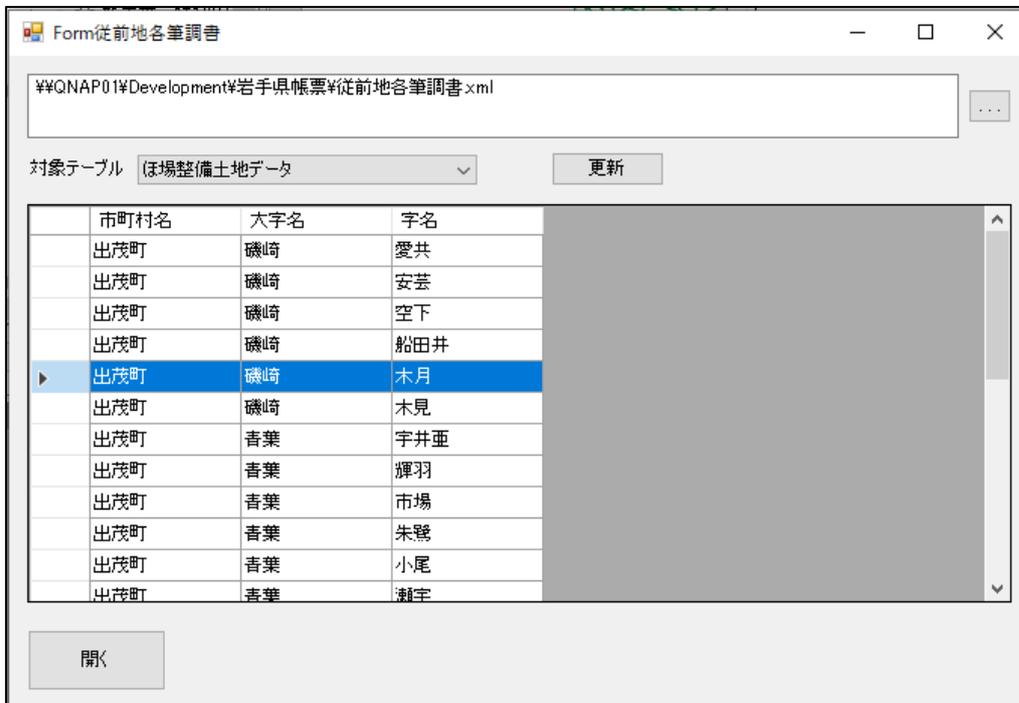


図 3-6 操作パネル 字の選択

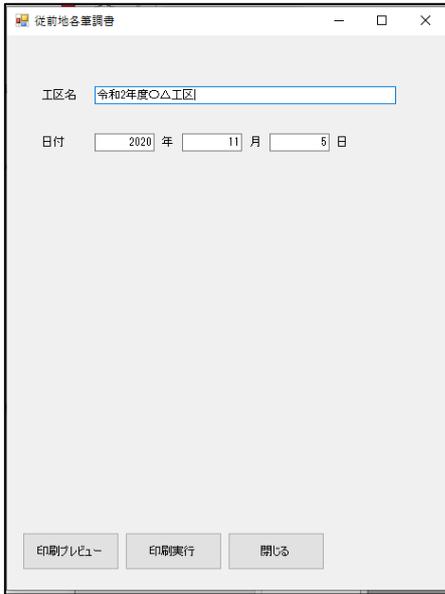


図 3-7 工区名と日付の指定

工区名と日付を入力後、印刷プレビューをクリックしてプレビュー画面を表示します。

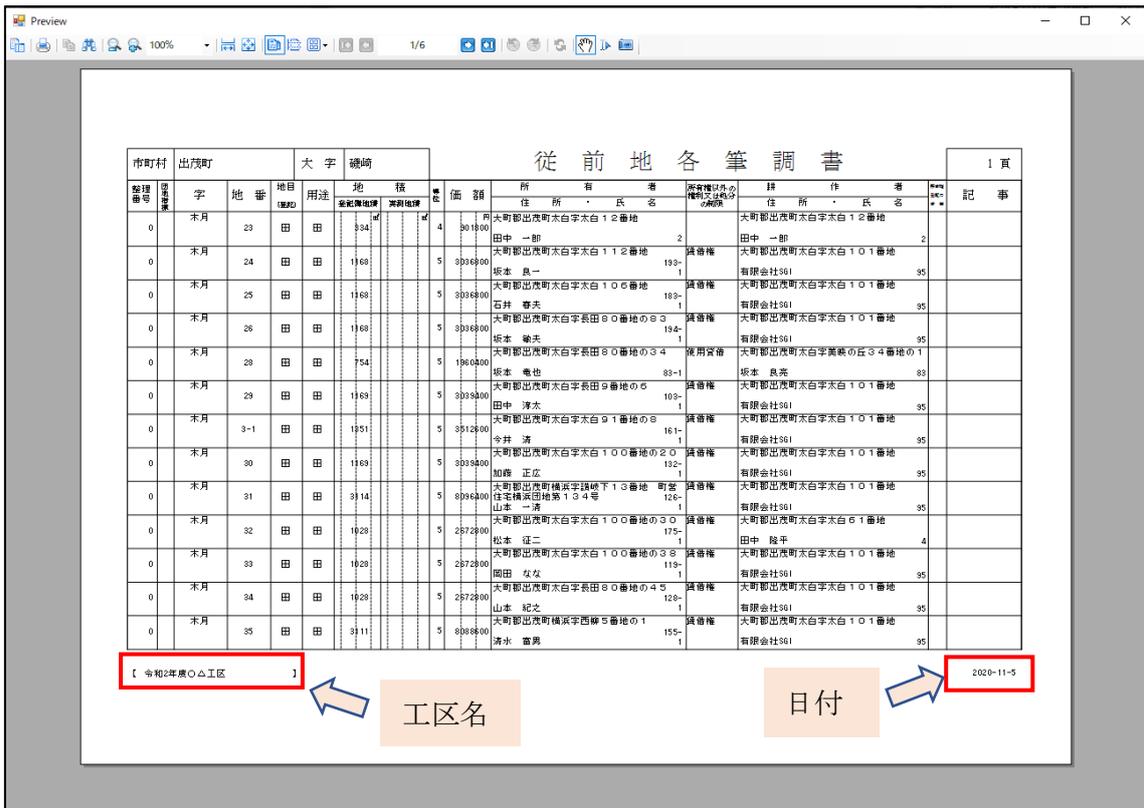


図 3-8 従前地各筆調書 印刷プレビュー画面

プレビュー画面のメニューよりページ送り、印刷実行等の操作を行います。

### 3.3. 従前地各筆調書集計表



図 3-9 土地改良区メニューより従前地各筆調書集計表を選択

土地改良区メニューより従前地各筆調書集計表を選択し、操作パネルを表示します。

- パネル上方のウィンドウには配布されたテンプレートファイルが表示されます。
- 対象テーブル 「ほ場整備土地データ」を選択し更新ボタンをクリックします。
- 下の一覧ウィンドウより印刷する字を選択し、帳票作成ボタンをクリックします。

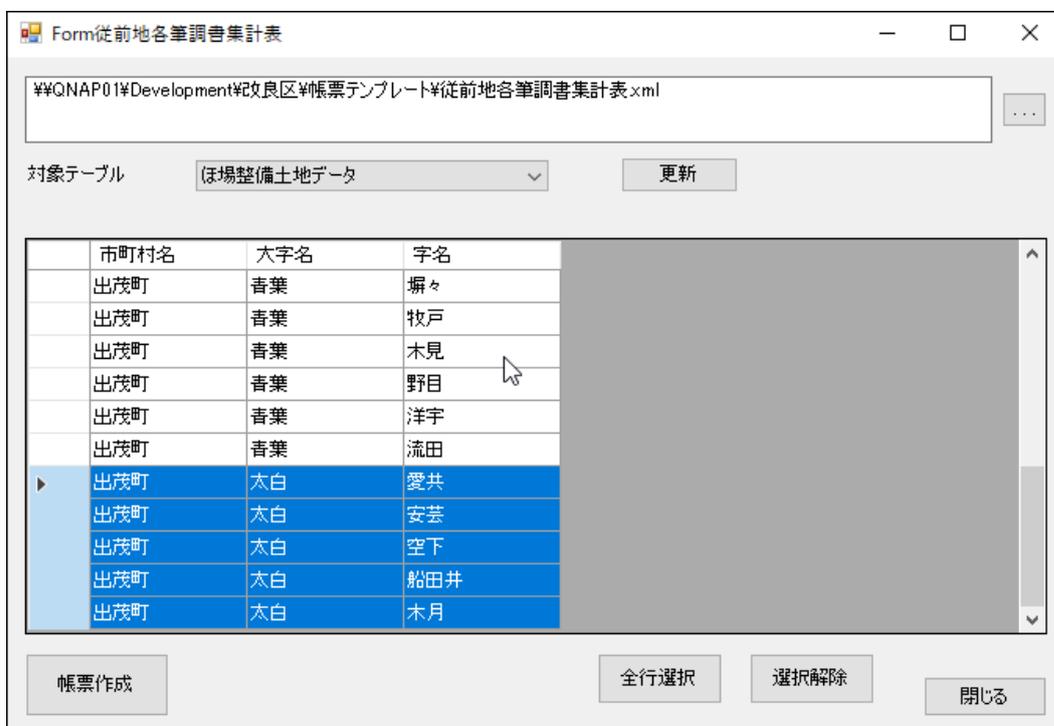


図 3-10 操作パネル 字の選択



図 3-11 工区名と日付の指定

工区名と日付を入力後、印刷プレビューをクリックしてプレビュー画面を表示します。



市町村名	大字	小学	用途	筆数	地種	評価額		備考
出茂町	太白	安芸	田	5	5438.00			
			小計	5	5438.00			
出茂町	太白	愛共	田	1	1405.00			
			小計	1	1405.00			
出茂町	太白	本月	田	3	5090.00			
			小計	3	5090.00			
出茂町	太白	空下	水踏	1	975.00			
			小計	1	975.00			
出茂町	太白	船田井	田	9	14114.00			
			小計	9	14114.00			
		大学合計	田	18	28047.00			
			水踏	1	975.00			
				19	27022.00			

図 3-12 印刷プレビュー画面

プレビュー画面より印刷実行等の操作を行います。

### 3.4. 従前地各筆カード



図 3-13 土地改良区メニューより従前地各筆カードを選択

土地改良区メニューより従前地各筆カードを選択し、操作パネルを表示します。

- パネル上方のウィンドウには配布されたテンプレートファイルが表示されます。
- 対象テーブル 「農家情報（ここでは T\_農家）」を選択し更新ボタンをクリックします。
- 下の一覧ウィンドウより印刷する字を選択し、帳票作成ボタンをクリックします。

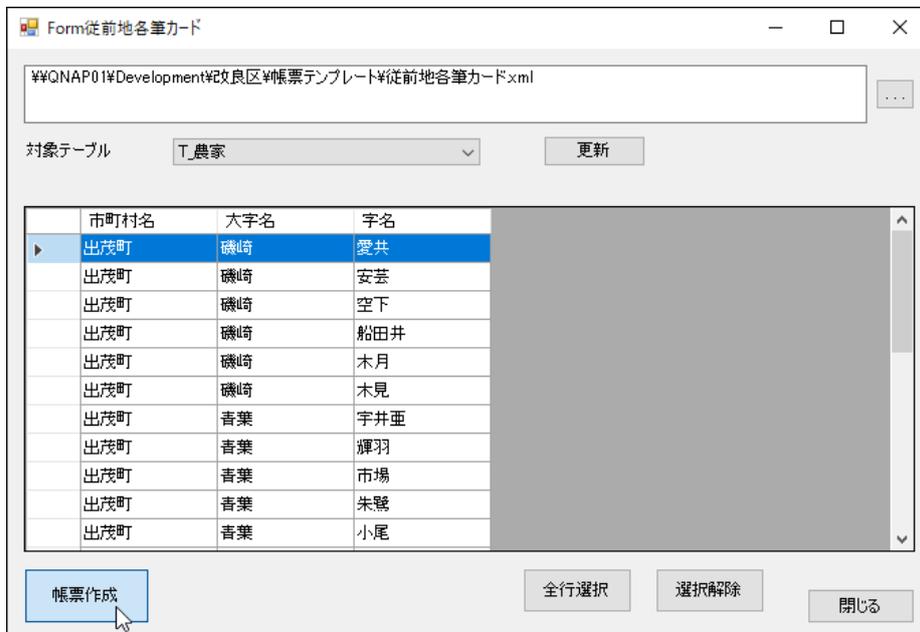


図 3-14 操作パネル 字の選択

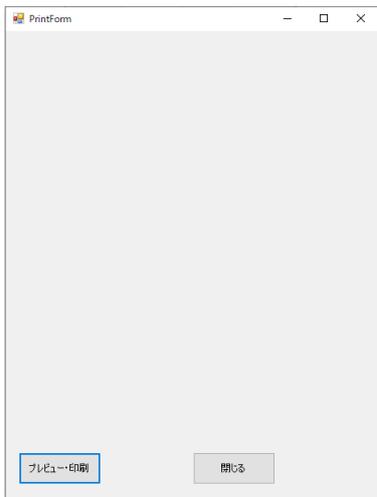


図 3-15 プレビュー画面へ

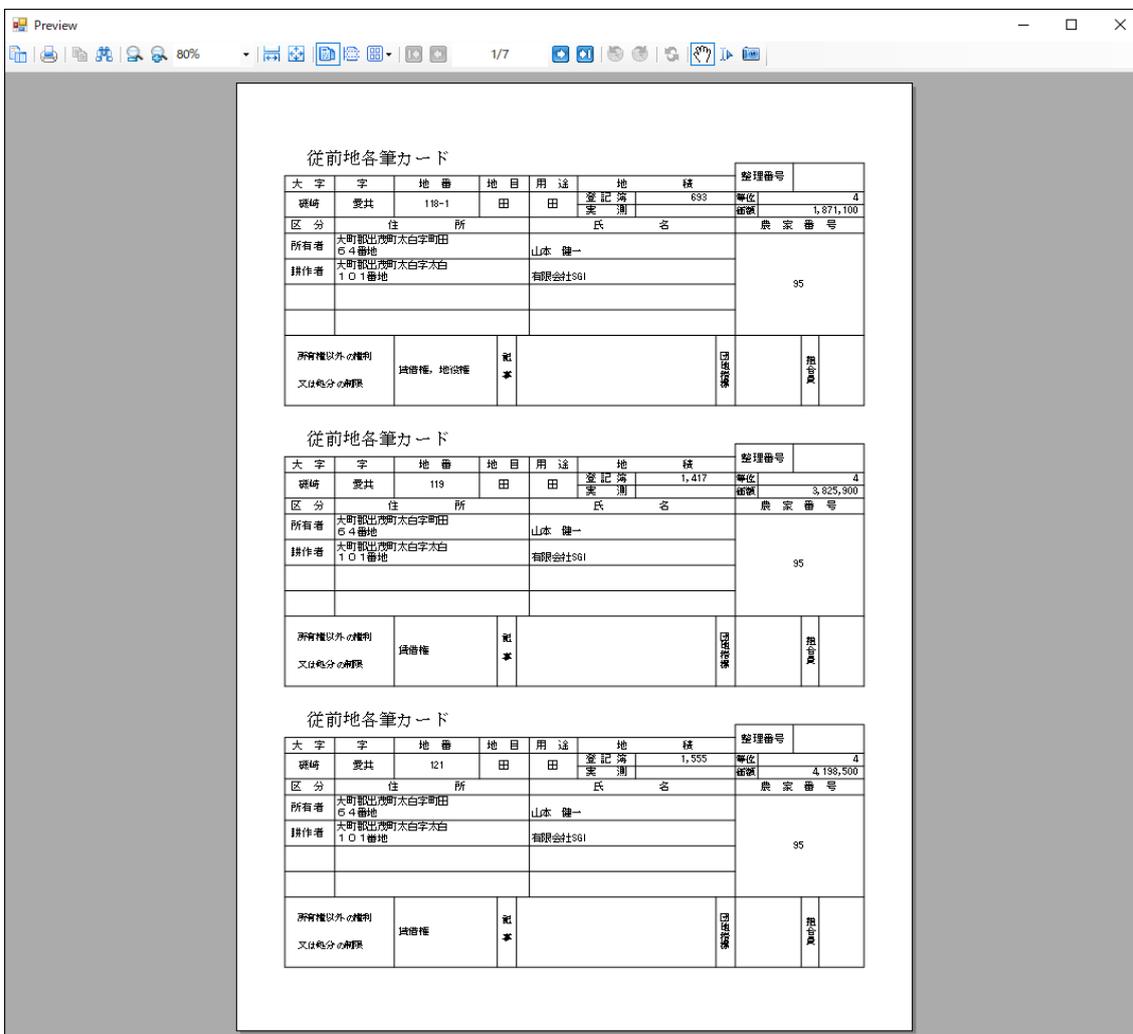


図 3-16 従前地各筆カード 印刷プレビュー画面

プレビュー画面のメニューよりページ送り、印刷実行等の操作を行います。

### 3.5. 権利者名簿



図 3-17 土地改良区メニューより権利者名簿を選択

土地改良区メニューより権利者名簿を選択し、操作パネルを表示します。

- パネル上方のウィンドウには配布されたテンプレートファイルが表示されます。
- 対象テーブル 「農家情報（ここでは T\_農家）」を選択し更新ボタンをクリックします。
- 一覧ウィンドウの下の全行選択ボタンで全行を選択し、帳票作成ボタンをクリックします。



図 3-18 権利者名簿出力操作パネル

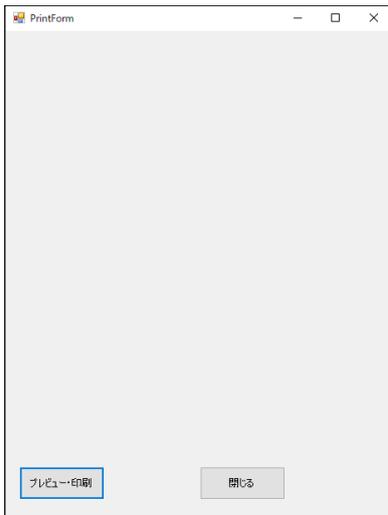


図 3-19 プレビュー画面へ

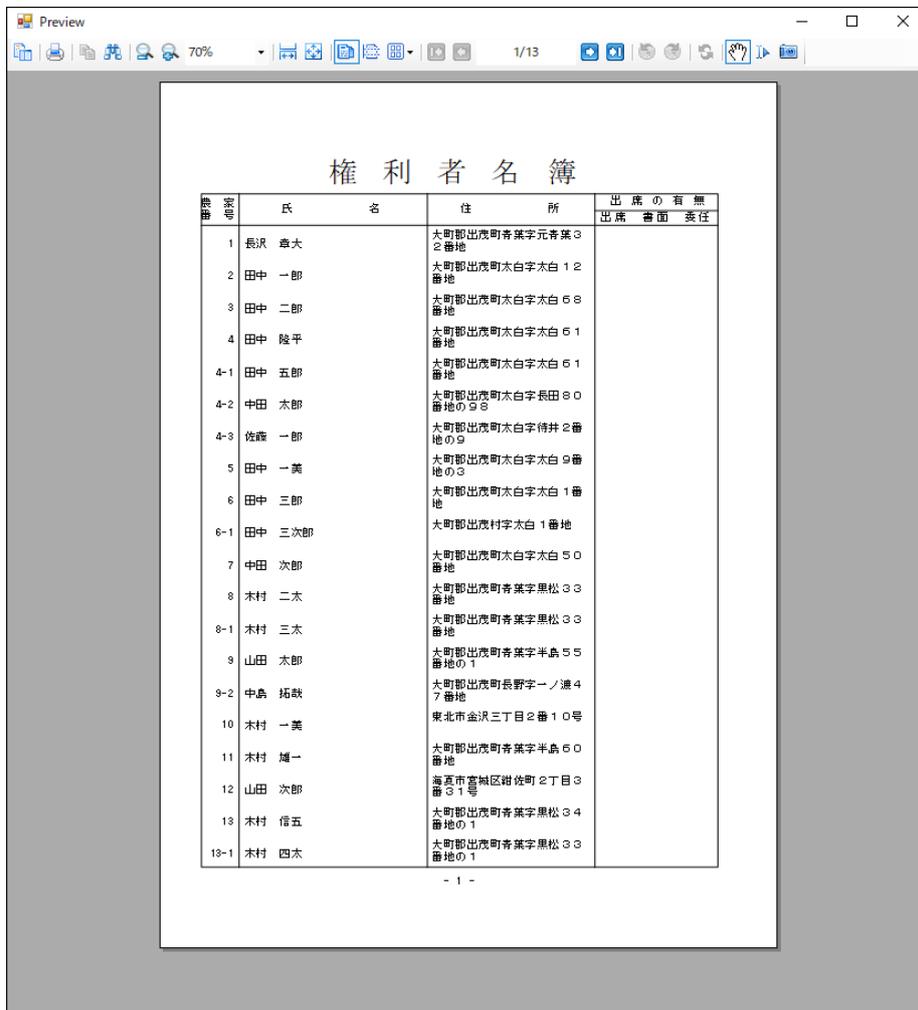


図 3-20 権利者名簿印刷プレビュー画面

プレビュー画面のメニューよりページ送り、印刷実行等の操作を行います。

### 3.6. 共有者名簿

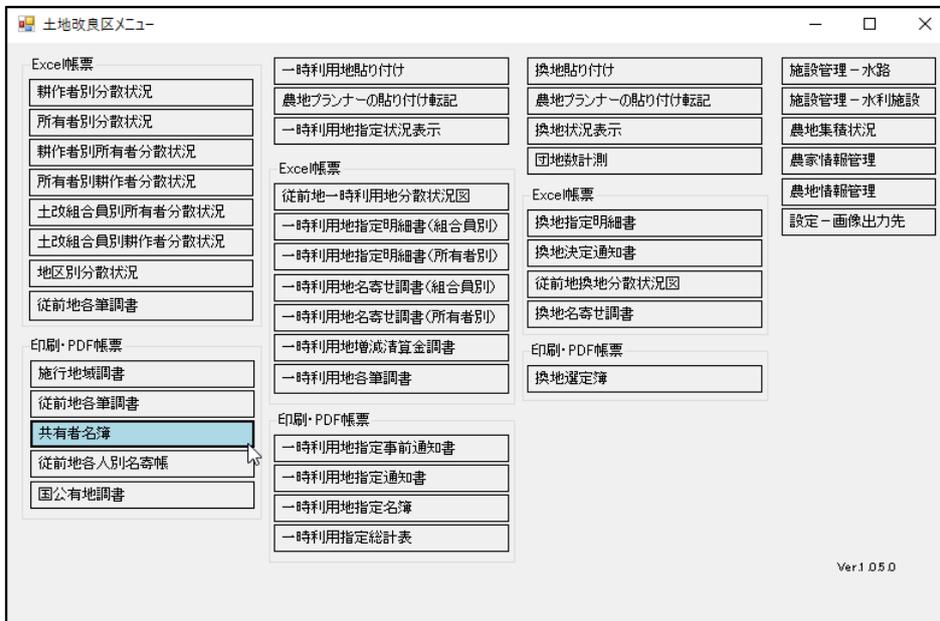


図 3-21 土地改良区メニューより共有者名簿を選択  
土地改良区メニューより共有者名簿をクリックします。

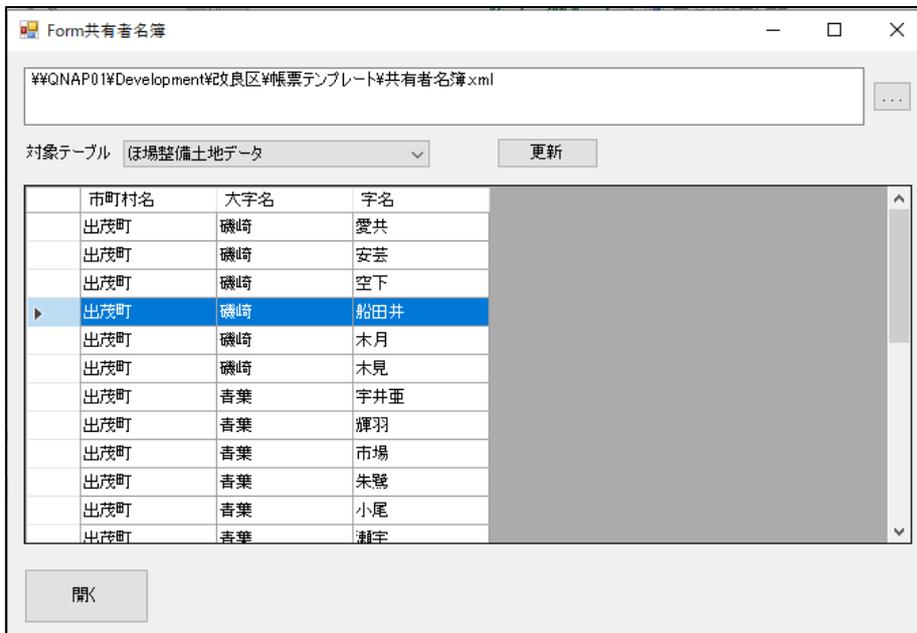


図 3-22 共有者名簿出力操作パネル

- パネル上方のウィンドウには配布されたテンプレートファイルが表示されます。
- 対象テーブル 「ほ場整備土地データ」を選択し更新ボタンをクリックします。
- 下の一覧ウィンドウより印刷する字を選択し、開くボタンをクリックします。

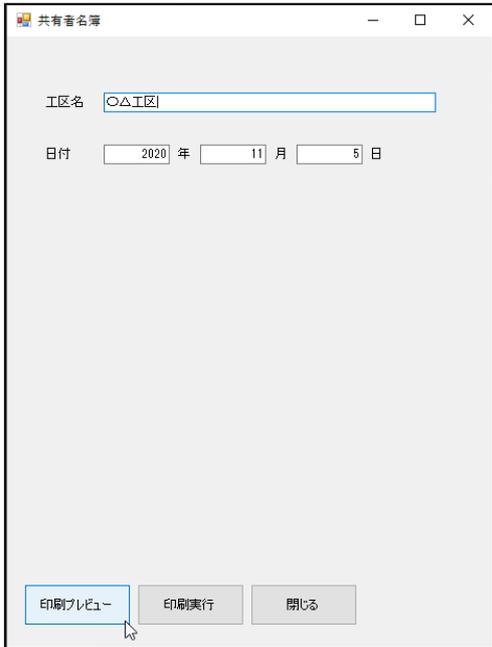


図 3-23 工区名と日付の指定

工区名と日付を入力し印刷プレビューをクリックします。

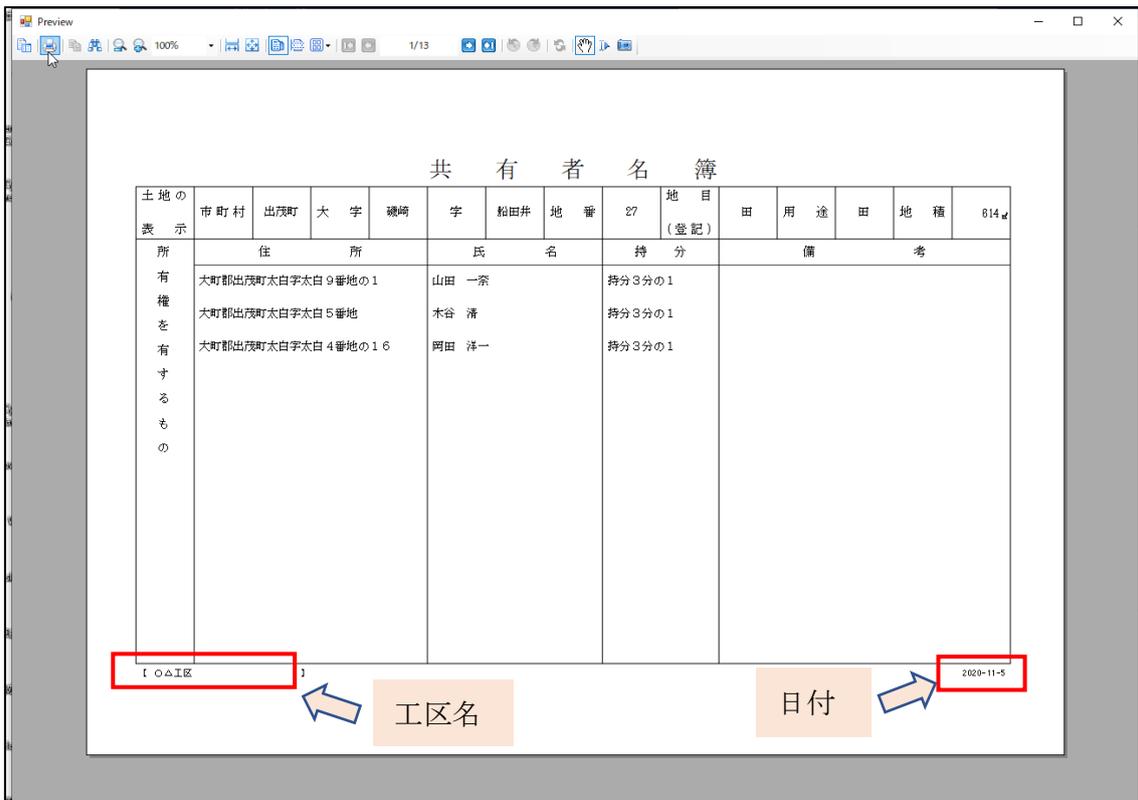


図 3-24 印刷プレビュー画面

プレビュー画面のメニューよりページ送り、印刷実行等の操作を行います。

### 3.7. 従前地各人別名寄帳

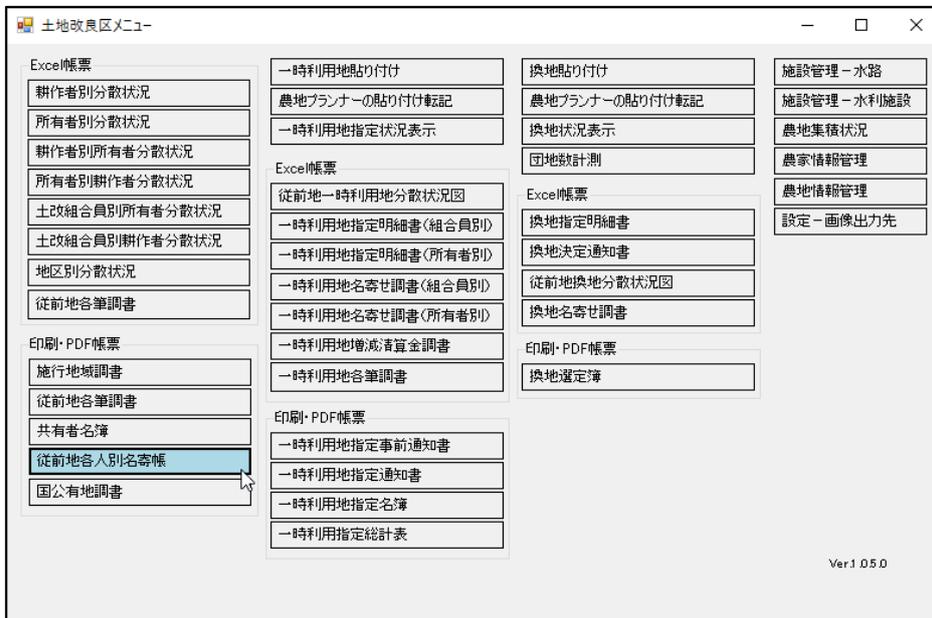


図 3-25 土地改良区メニューより従前地各人別名寄帳を選択  
土地改良区メニューより従前地各人別名寄帳をクリックします。

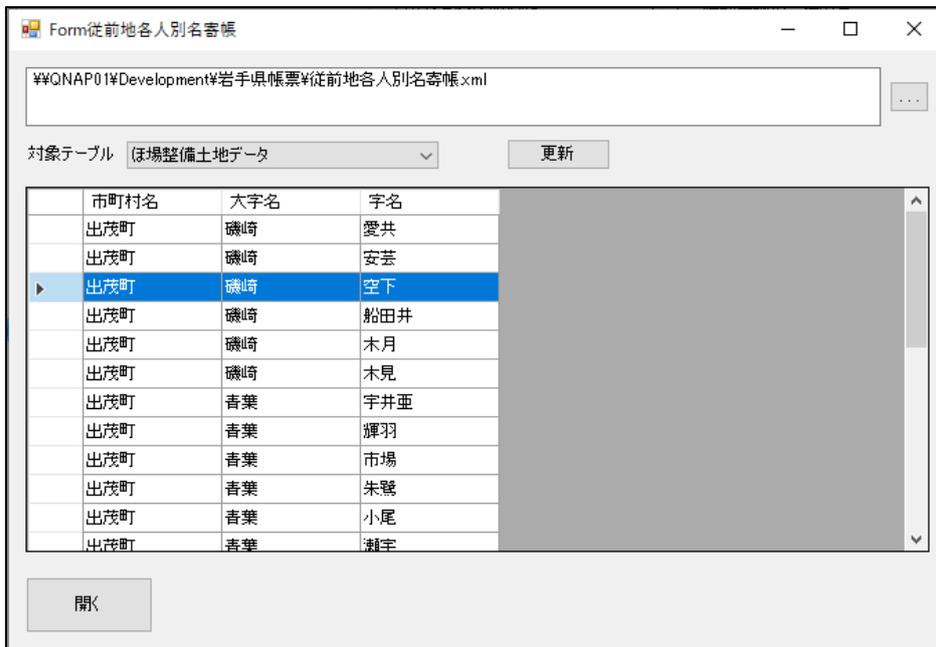


図 3-26 従前地各人別名寄帳出力操作パネル

- パネル上方のウィンドウには配布されたテンプレートファイルが表示されます。
- 対象テーブル 「ほ場整備土地データ」を選択し更新ボタンをクリックします。
- 下の一覧ウィンドウより印刷する字を選択し、開くボタンをクリックします。

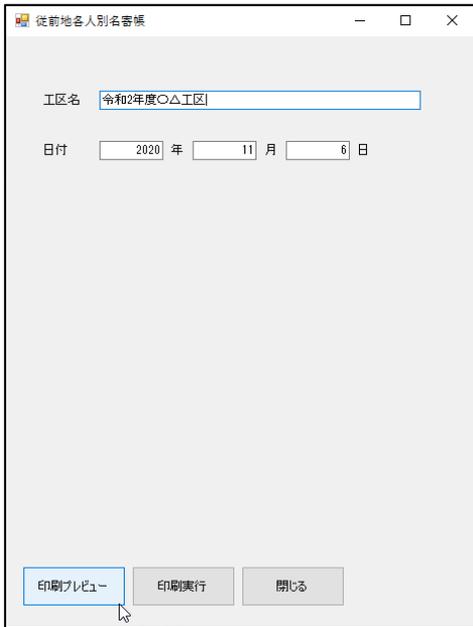


図 3-27 工区名と日付を指定

工区名と日付を入力し印刷プレビューをクリックします。

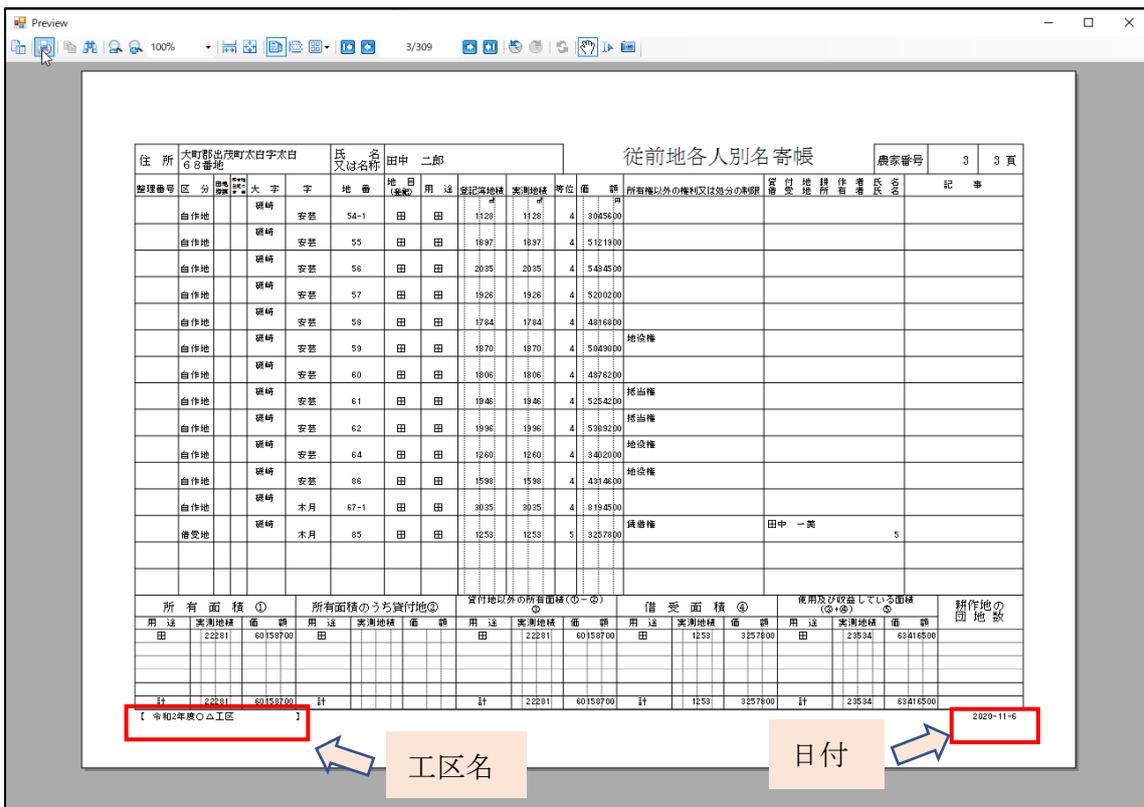


図 3-28 印刷プレビュー画面

プレビュー画面のメニューよりページ送り、印刷実行等の操作を行います。

### 3.8. 国公有地調書

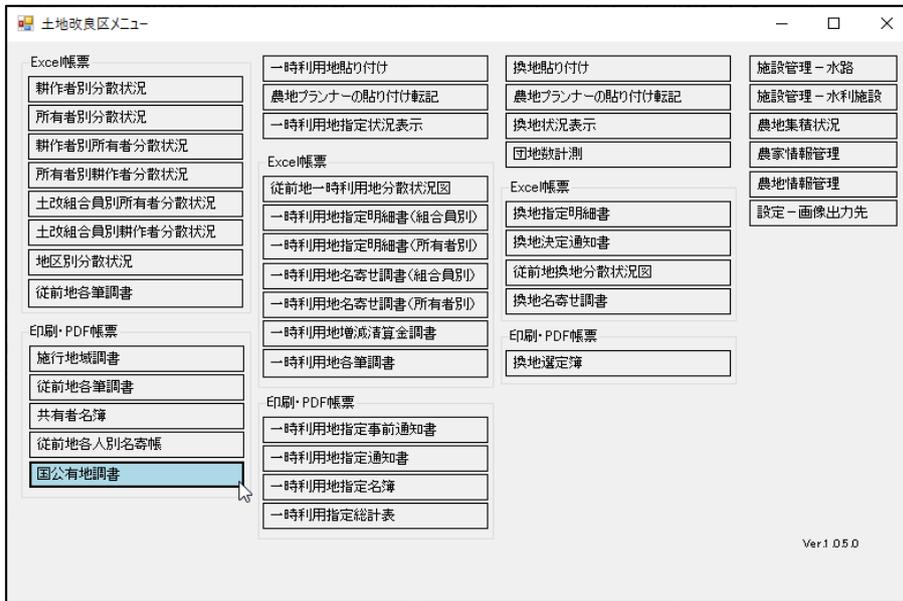


図 3-29 土地改良区メニューより国公有地調書を選択  
土地改良区メニューより国公有地調書をクリックします。

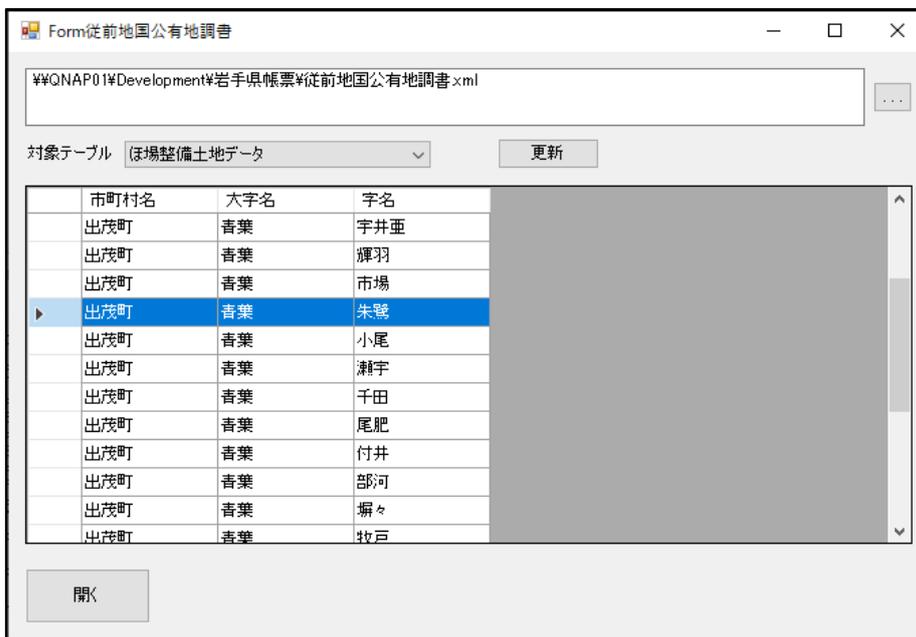


図 3-30 従前地国公有地調書出力操作パネル

- パネル上方のウィンドウには配布されたテンプレートファイルが表示されます。
- 対象テーブル 「ほ場整備土地データ」を選択し更新ボタンをクリックします。
- 下の一覧ウィンドウより印刷する字を選択し、開くボタンをクリックします。  
字はシフトキーおよびコントロールキーを押しながら複数行を選択可能です。

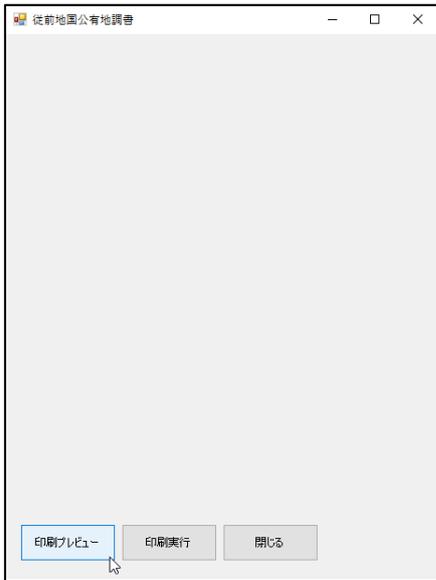


図 3-31 印刷プレビュー画面へ  
印刷プレビューをクリックします。

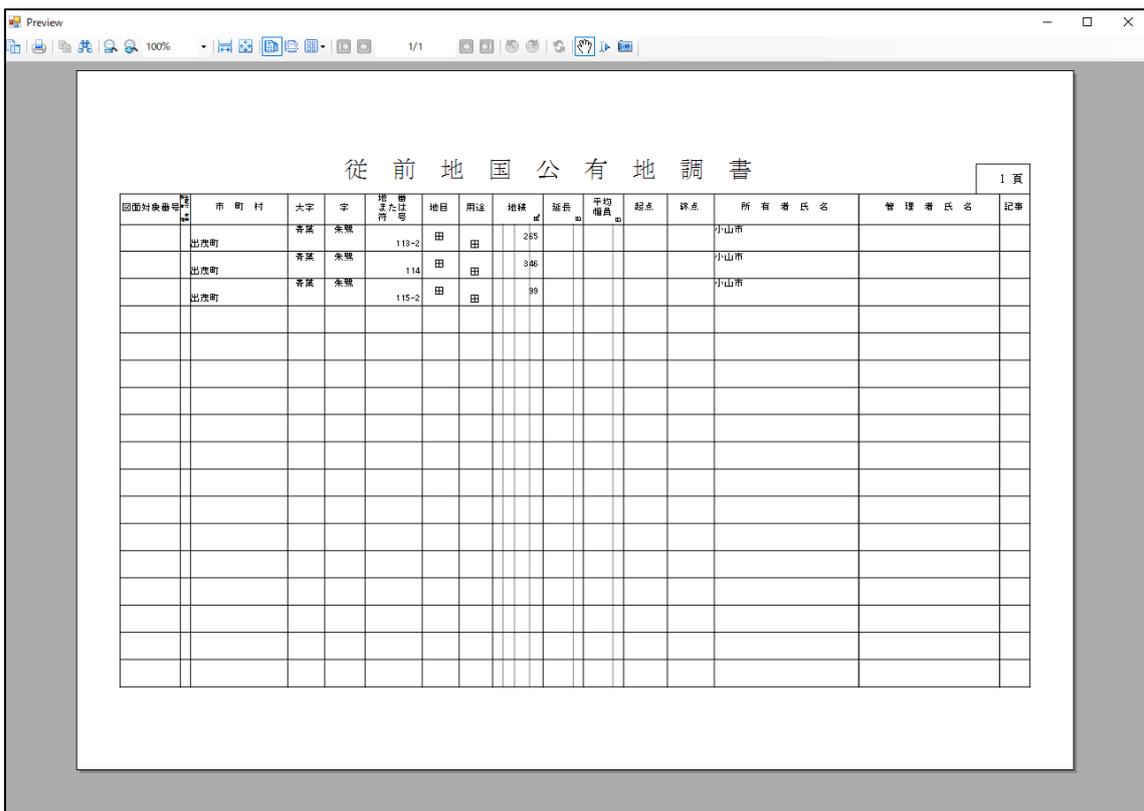


図 3-32 印刷プレビュー画面

プレビュー画面のメニューよりページ送り、印刷実行等の操作を行います。

※国公有地調書には、農家情報で所有者の自治体区分が自治体等「2」になっている筆が抽出されます。

### 3.9. 権利者会議通知書



図 3-33 土地改良区メニューより権利者会議通知書を選択する

土地改良区メニューより権利者会議通知書をクリックします。

## 4. 一時利用地指定で使用する機能

換地委員会で決定された一時利用地指定データをもとに、一時利用地指定図の作成・各種帳票類の出力を助ける機能となります。



図 4-1 土地改良区メニュー 一時利用地指定業務の主な機能

### 一時利用地指定の機能を使用する主な流れ

1. 一時利用地指定のデータを準備し、インポートします。  
(参：Excelシートで作成した一時利用地データの取り込み方)
2. 計画地の図形データを用意し、インポートします。
3. 区画ポリゴンの複製を行います。  
これは元の計画図をベースとして年度毎に編集し使用するためです。
4. 「一時利用地貼り付け」機能で、一時利用地データのリストからドラッグ&ドロップでテキストオブジェクトを作成し、ポリゴンへ属性値とともに付与します。  
すでに農地プランナー機能を使って貼り付け処理が終わっている場合は、「農地プランナーの貼り付け転記」を行います。
5. 面積指定分割機能でポリゴンを分割し、くい打ち図を出力します。
6. 4.で作成貼付けを行ったテキストオブジェクトをテキスト編集機能で適切な位置へ配置します。
7. 各種帳票を出力します。

## 4.1. 区画ポリゴンの複製

区画ポリゴンを別のカテゴリに複製し、年度ごとの一時利用地指定のためのカテゴリとします。

複製する前に、カテゴリを新規に追加します。

編集メニューのデータベース操作、カテゴリ移動／複製から指定カテゴリの全オブジェクトのカテゴリ変更をクリックします。

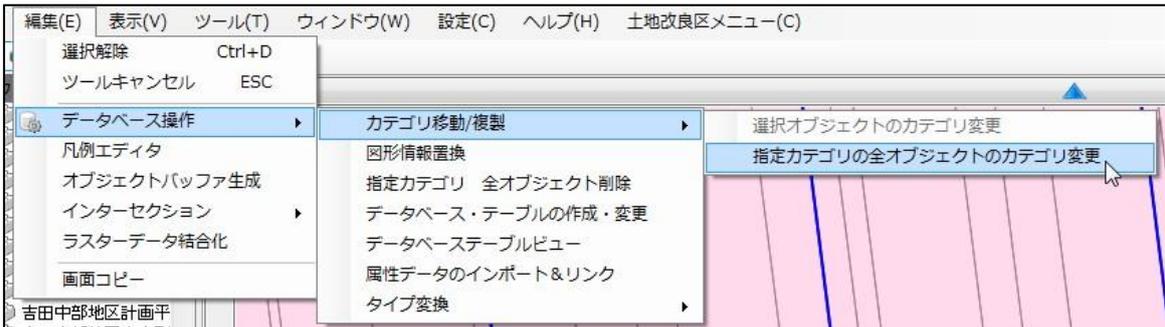


図 4-2 カテゴリ間の地物オブジェクトの移動・複製

指定カテゴリの移動／コピーウィンドウが表示されますので、移動・コピー元は区画ポリゴンのあるカテゴリを選択します。移動・コピー先は新規追加したカテゴリを選択します。

例：「計画図」（カテゴリ 1000）のポリゴンを「R2 一時利用地」（カテゴリ 2100）へコピーする

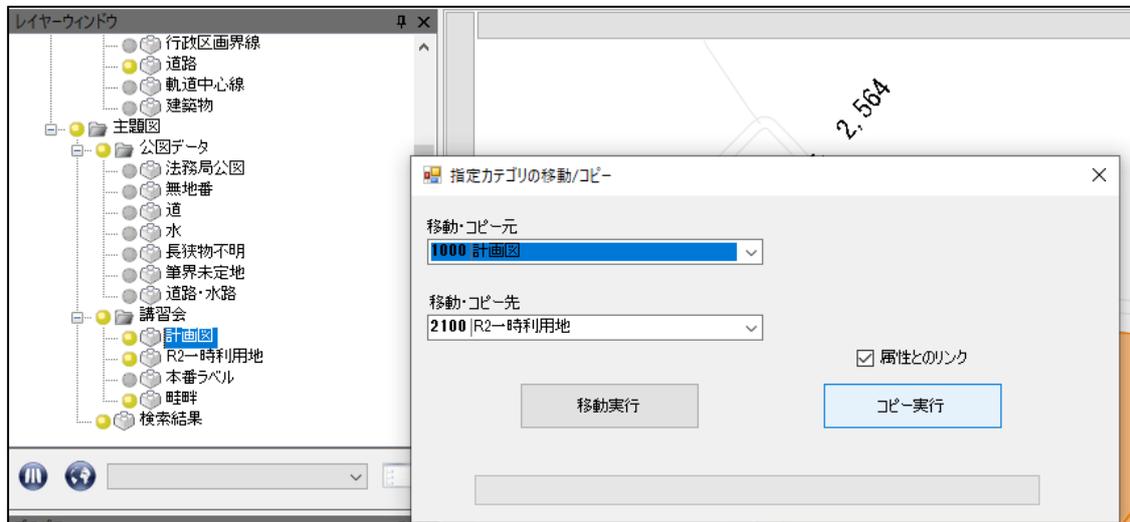


図 4-3 カテゴリ間の地物の複製



## 4.2. 一時利用地貼り付け

メニューの一時利用地指定から貼り付け処理を選択します。



図 4-4 土地改良区メニューより一時利用地貼り付けを選択

ドラッグアンドドロップを使って、一時利用地データを計画図の図形データへ貼り付けていく機能です。

農地プランナーツールを使ってすでに貼り付け作業を終えている場合はひとつ下のボタンの機能、「農地プランナーの貼り付け転記」を使用します。

## 貼付け対象となる一時利用地データの検索

貼り付け処理ウィンドウが表示されます。

検索式タブで検索条件を指定します。

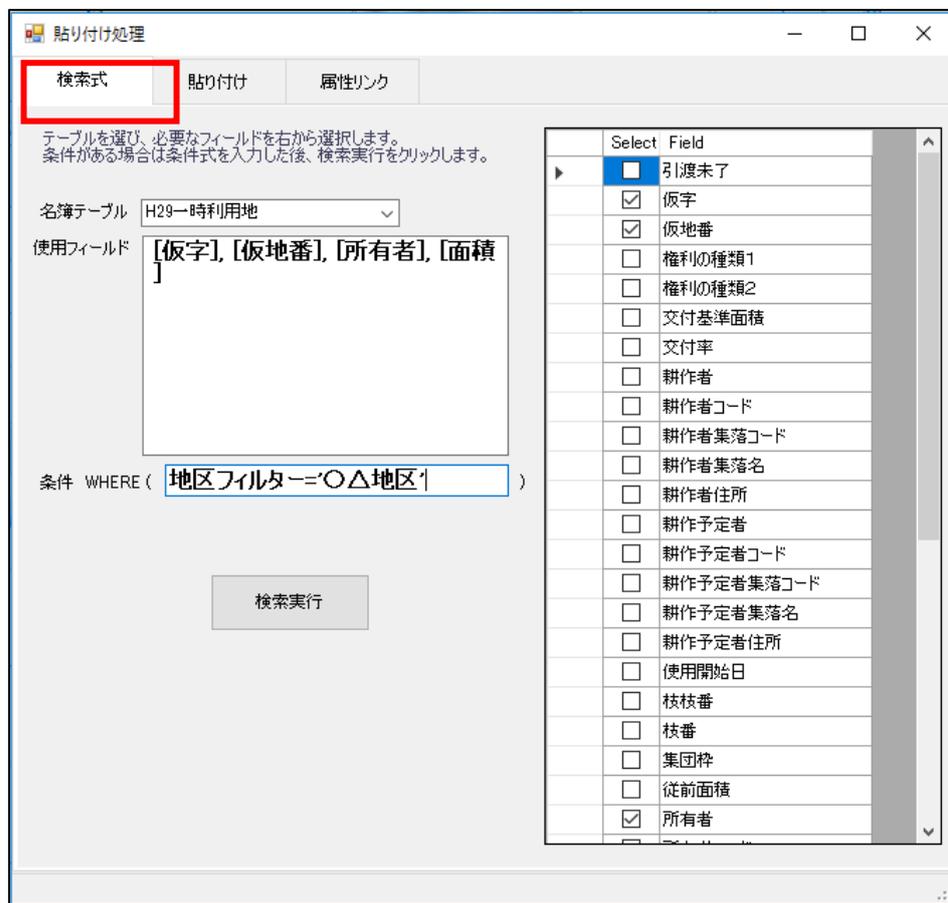


図 4-5 貼り付け処理ウィンドウ（検索式タブ）

**名簿テーブル：**使用する一時利用地データテーブル

**使用フィールド：**右の一覧（選択した一時利用地データの項目の一覧です）から検索に必要な項目にチェックを入れた項目が表示されています。編集が可能ですので、検索項目を選びなおす場合は一度 delete キーなどで消去したのち、再度右の一覧から選択してください。

**条件式（省略可）：**WHERE( )の中に記入します。例えば、「地区名=〇△地区」とします。=は半角のイコール、'は半角のシングルクォーテーションです。

検索実行ボタンをクリックすると、貼り付けタブに結果が表示されます。

## 貼付け機能

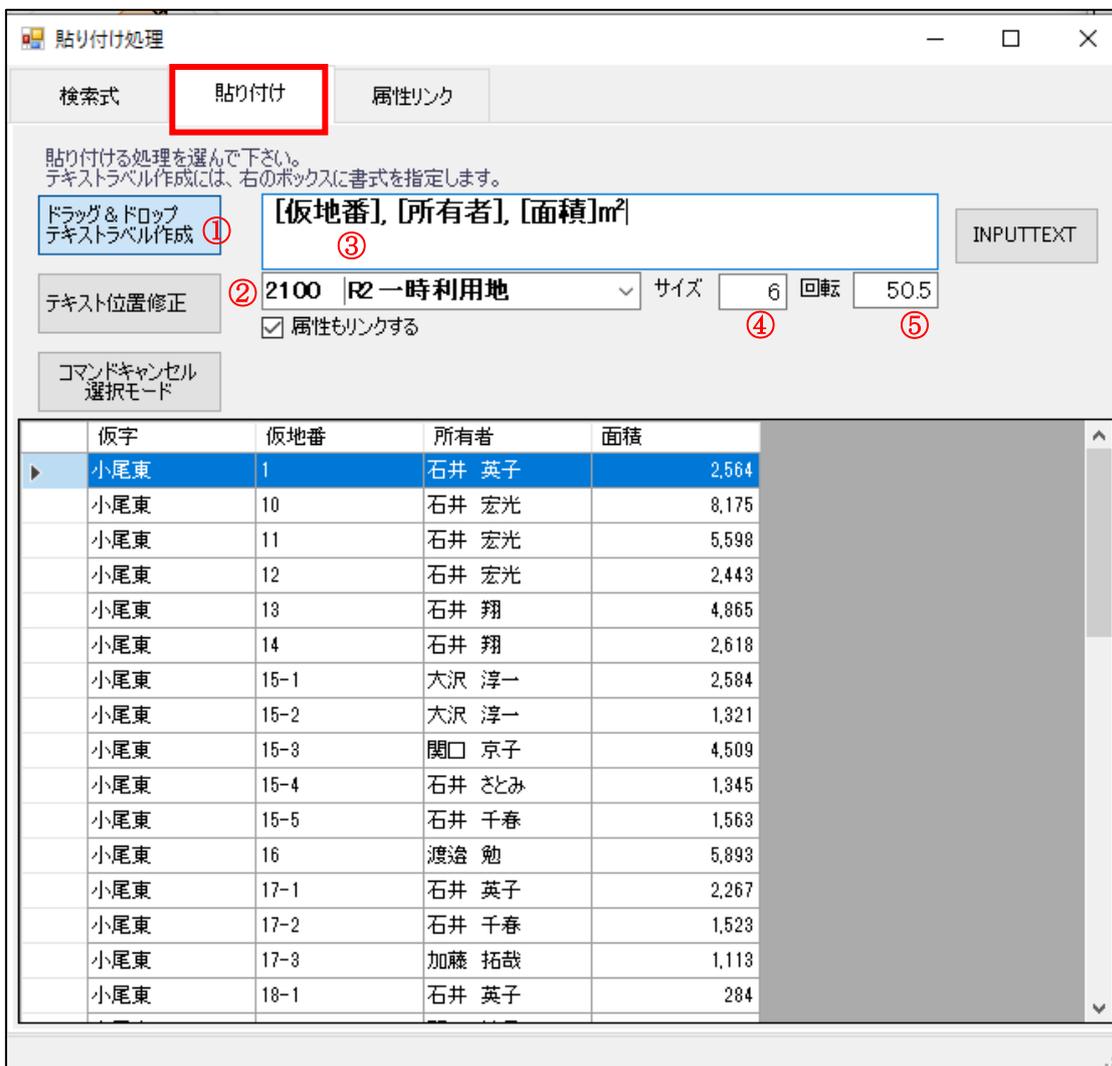


図 4-6 貼り付け機能タブ

- ① 貼り付けタブでは、ドラッグ&ドロップテキストラベル作成を選びます。
- ② 貼り付け先の図形のある一時利用地指定のカテゴリを指定します。
- ③ フィールドの書式をボックスに記述します。(ラベルとして表示される項目名と順番です)  
各項目のデータの他、面積の後のm<sup>2</sup>などを書き加えることもできます。
- ④ ラベルの文字のサイズを指定します。
- ⑤ ラベルの文字の傾きを回転の欄で指定します。(貼り付けた後で修正も可能です)

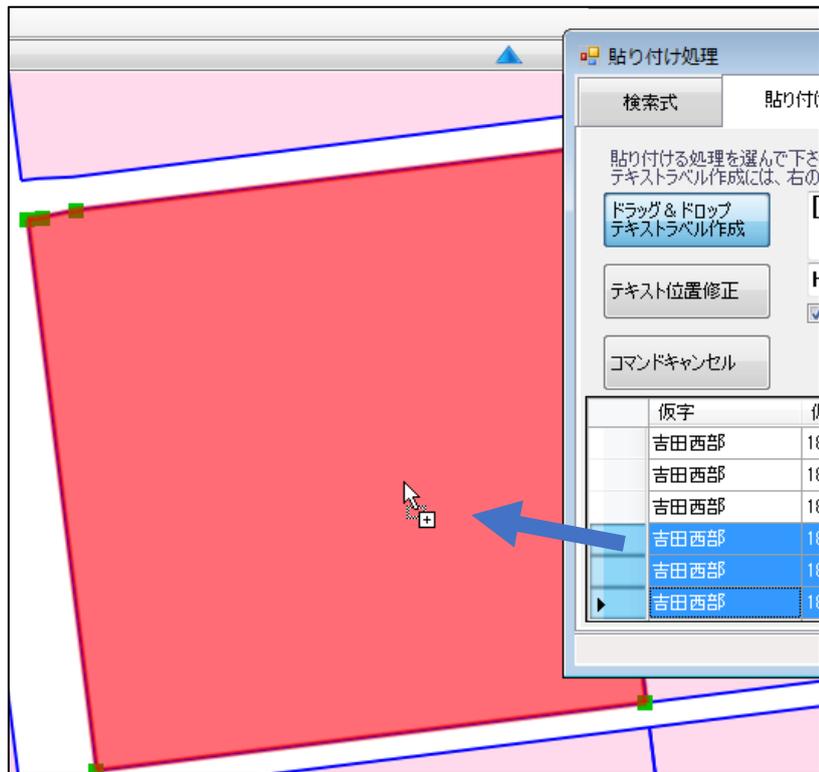


図 4-7 ドラッグ&ドロップ

検索結果のリストから当該する行を選択します。

複数行の選択はシフトキーを押しながら当該する行をクリックして選択します。

ドラッグして目的の位置にドロップします。

この時、目的のポリゴンの色が赤く変化してから手を放してください。

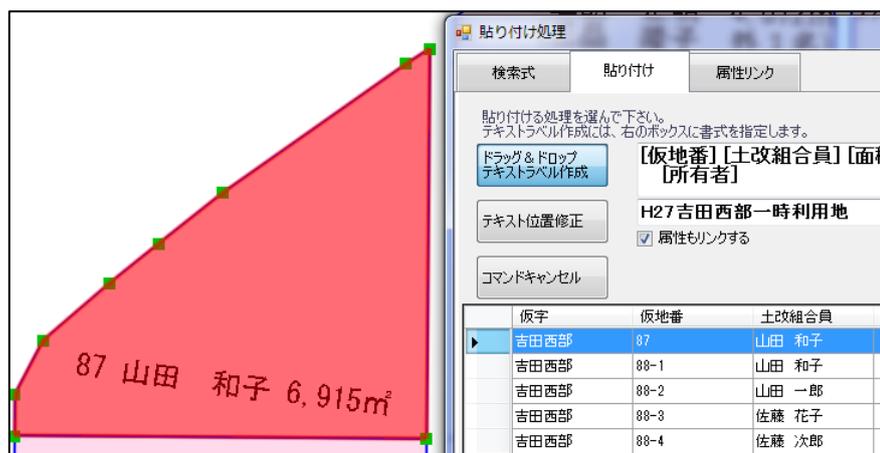


図 4-8 テキストの配置

ドロップした位置にテキストラベルが現れます。

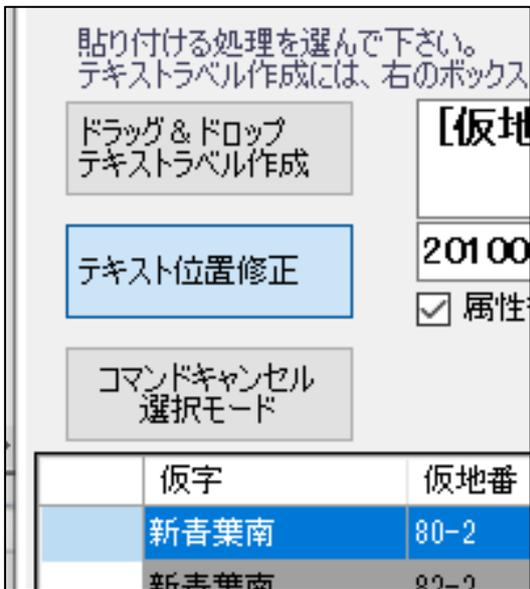


図 4-9 テキストの位置調整

テキスト位置修正のボタンをクリック後、編集するテキストラベルを選択します。

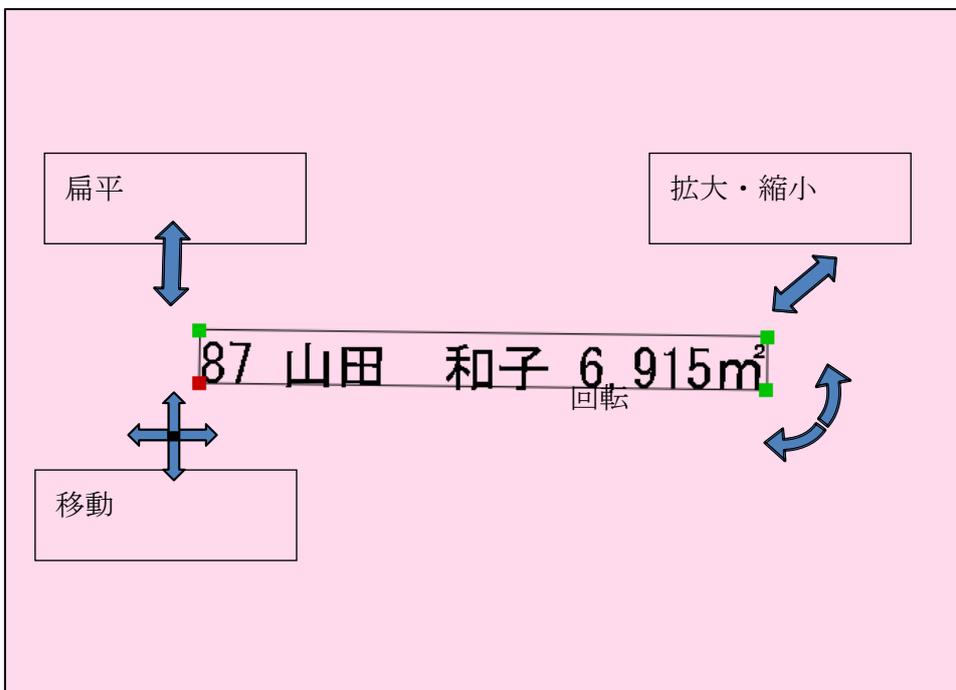


図 4-10 テキストラベルの操作

テキストラベルの枠の左下で移動、右下で回転、右上で拡大縮小（比率維持）、左上で高さを変更することができます。右クリックで確定します。

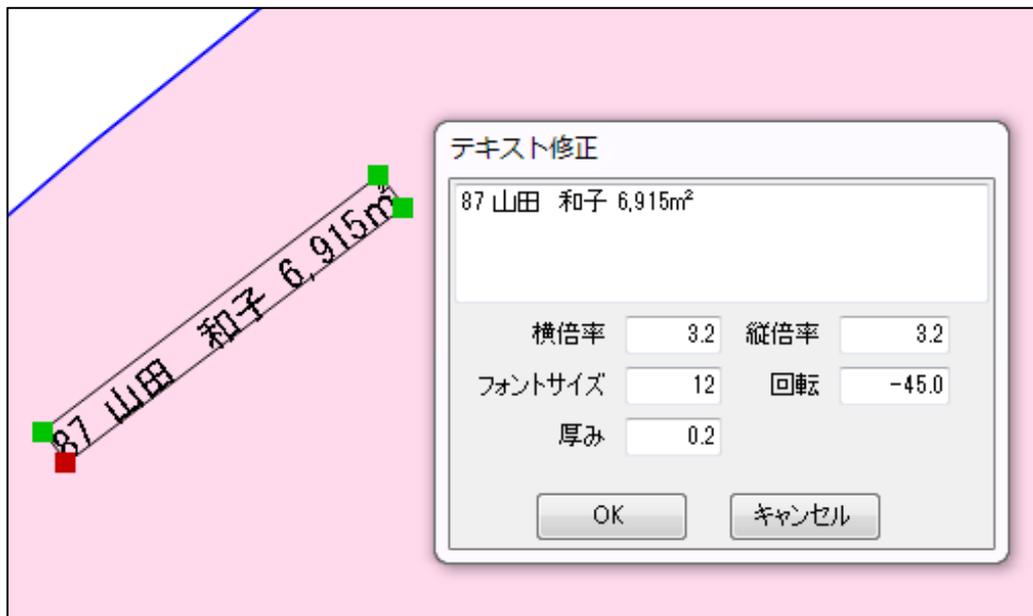


図 4-11 テキストラベルの修正画面

テキストの修正時、テキスト修正画面が表示されます。

こちらでは文字そのものの編集、改行の他、フォントサイズや回転角度を数値の指定で修正することができます。

OK で確定します。

## 誤った貼付け処理を行った場合の対処方法

誤って別のポリゴンへ貼付け処理を行ってしまった場合次の2つの手順が必要です。

- 1 誤って作成したテキストオブジェクトを削除する。
- 2 プロパティウィンドウから誤ってリンクされたテーブルを除外する。

### 1・テキストラベルを削除する

貼り付け処理機能によって作成したテキストオブジェクトを削除する場合には注意が必要です。

削除するテキストを選択し、右クリックメニューより削除を選択すると次のウィンドウが開きます。

一時利用地指定の貼り付け処理によって作成したテキストを削除する場合は、必ず「属性は残す」を選択してOKをクリックしてください。

このまま「属性も削除する」を選択してOKをクリックしますと、このテキストオブジェクトが紐付けられたデータベースの属性も削除してしまいます。

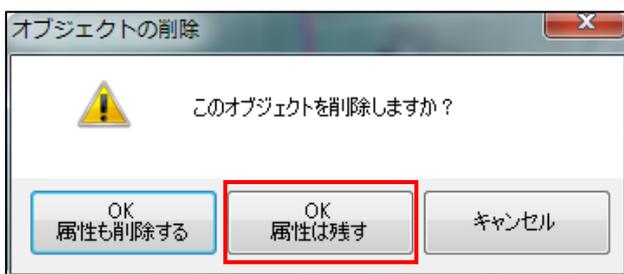


図 4-12 オブジェクトの削除 確認画面

2・プロパティウィンドウから誤ってリンクされた属性を除外する。

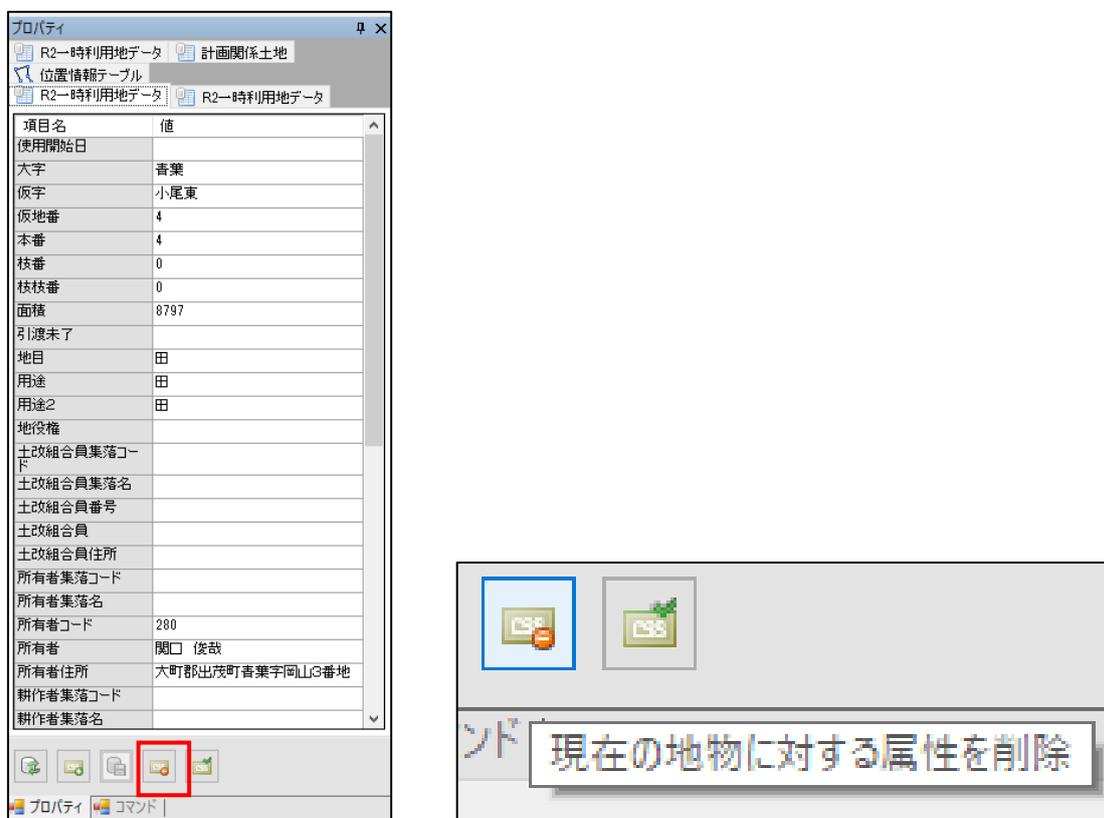
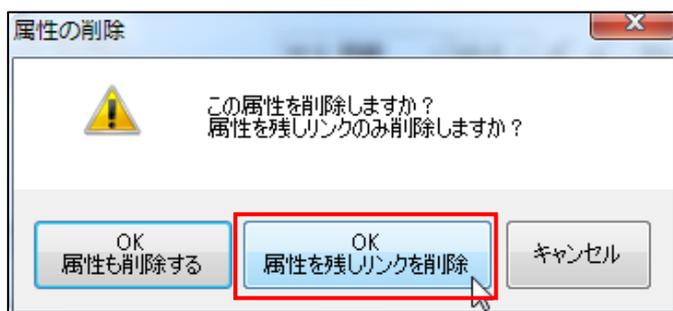


図 4-13 プロパティウィンドウから属性のリンクをはずす。

プロパティウィンドウで誤ってリンクした一時利用地のデータのタブを選択し、下のボタンメニューより属性の削除をクリックします。

ここでいう削除はプロパティウィンドウからの「除外」ですので、属性そのものの削除ではありません。次の確認画面でも属性は削除せずにリンクのみ削除してください。

この際も確認画面が表示されます。「属性を残しリンクを削除」を選択して OK をクリックします。その後、再度正しいポリゴンへ貼付けをやり直します。



### 4.3. 換地選定ツール「農地プランナー」の貼付け転記

換地選定ツール「農地プランナー」から出力した一時利用地指定データを取り込みます。この操作を行う場合は前章の「一時利用地貼り付け」の作業は省略されます。農地プランナーの操作方法については別冊「農地プランナー操作マニュアル」をご覧ください。



図 4-15 土地改良区メニュー

農地プランナーの貼付け転記をクリックします。

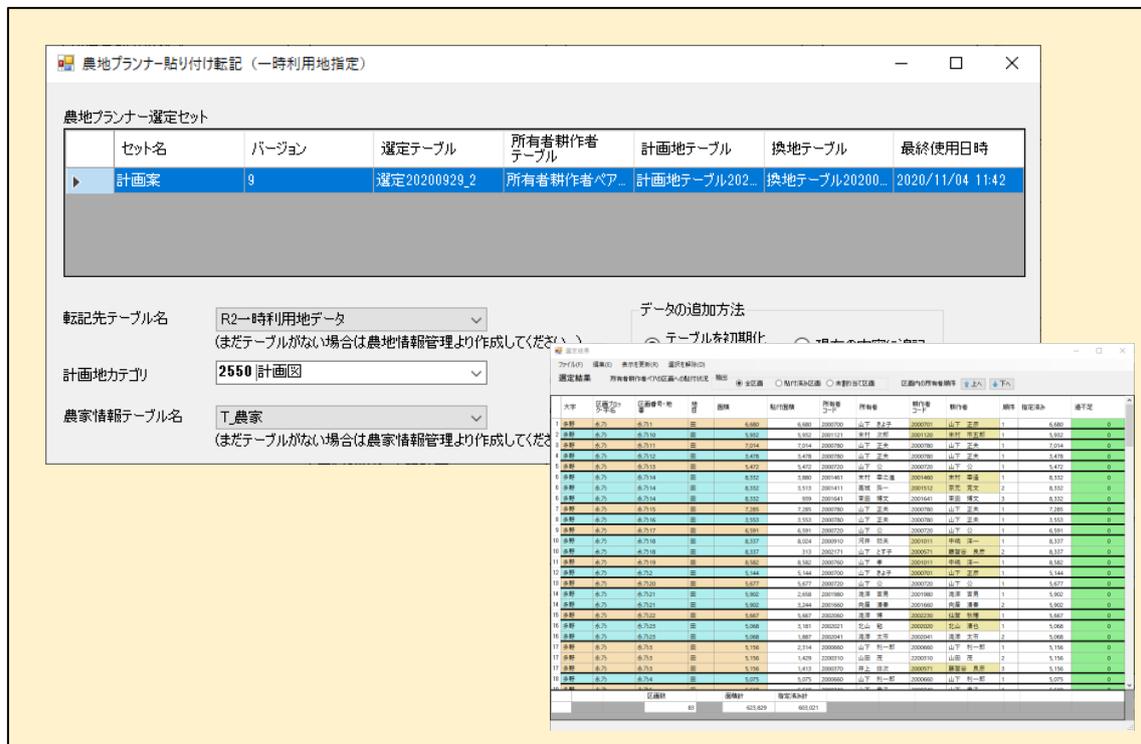


図 4-16 農地プランナーの選定セット画面

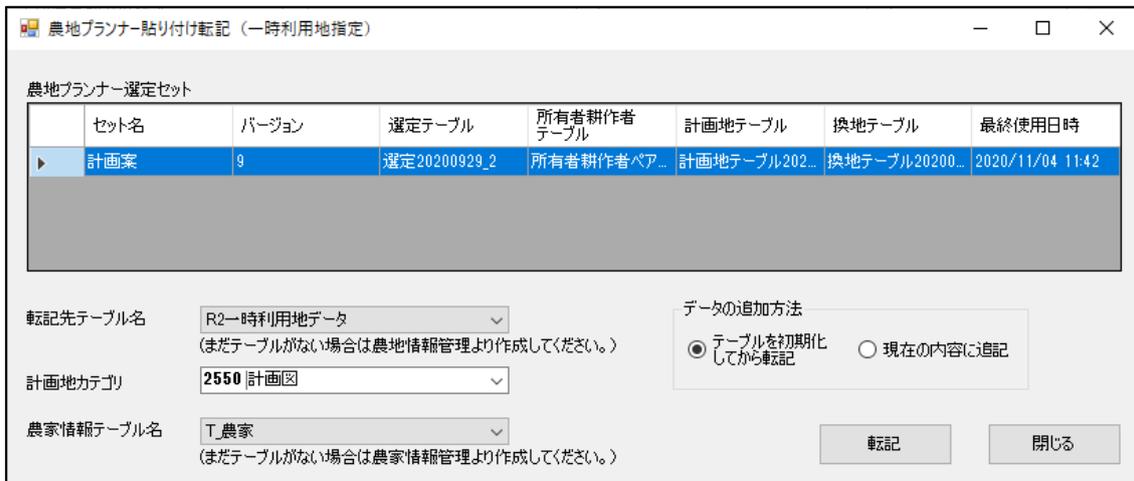


図 4-17 農地プランナー貼り付け転記操作パネル

- 農地プランナーで作成した選定セットが表示されます。  
該当の計画案を選択します。
- 転記先テーブル名 計画図に結び付ける一時利用地データテーブルを選択します。
- 計画地カテゴリ 一時利用地データを結びつける計画図のカテゴリを選択します。
- 農家情報テーブル名 農家情報データのテーブルを選択します。
- データの追加方法を選択します。新規の場合はどちらでも構わないのでデフォルトのままで結構です。

#### 4.4. 一時利用地指定状況表示および面積値指定画地・筆分割

区画を属性の面積をもとに分割します。どの方向から分割するのか、一辺を選択後分割します。

土地改良区メニューより一時利用地状況表示を選択します。



図 4-18 一時利用地状況表示を選択



マップ画面より対象の区画を選択し、一時利用地データを選択します。

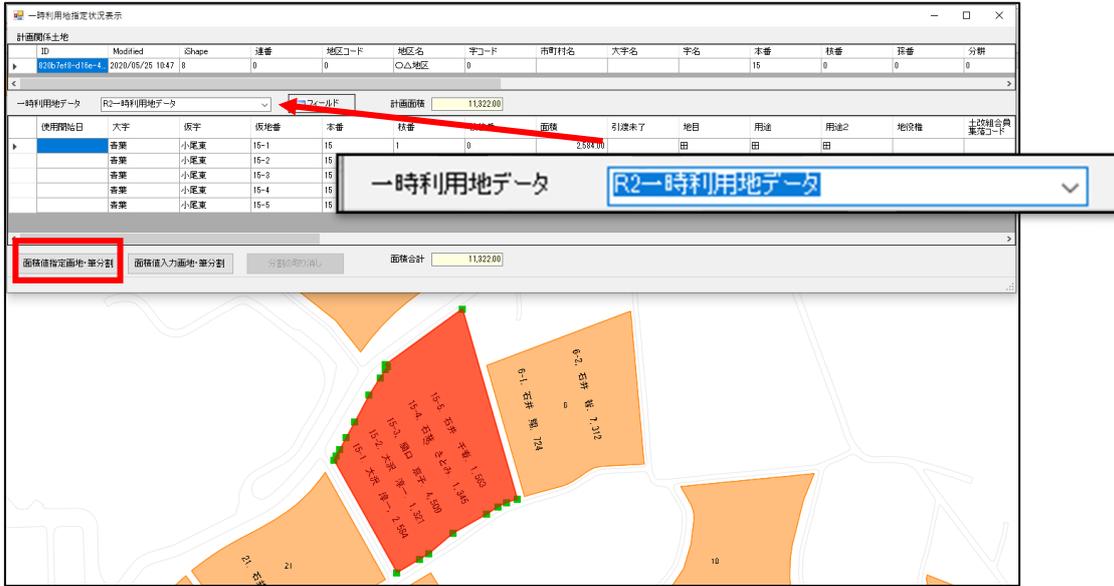


図 4-19 分割対象の区画を選択

面積地指定各地・筆分割のボタンをクリックして面積指定分割画面を表示します。

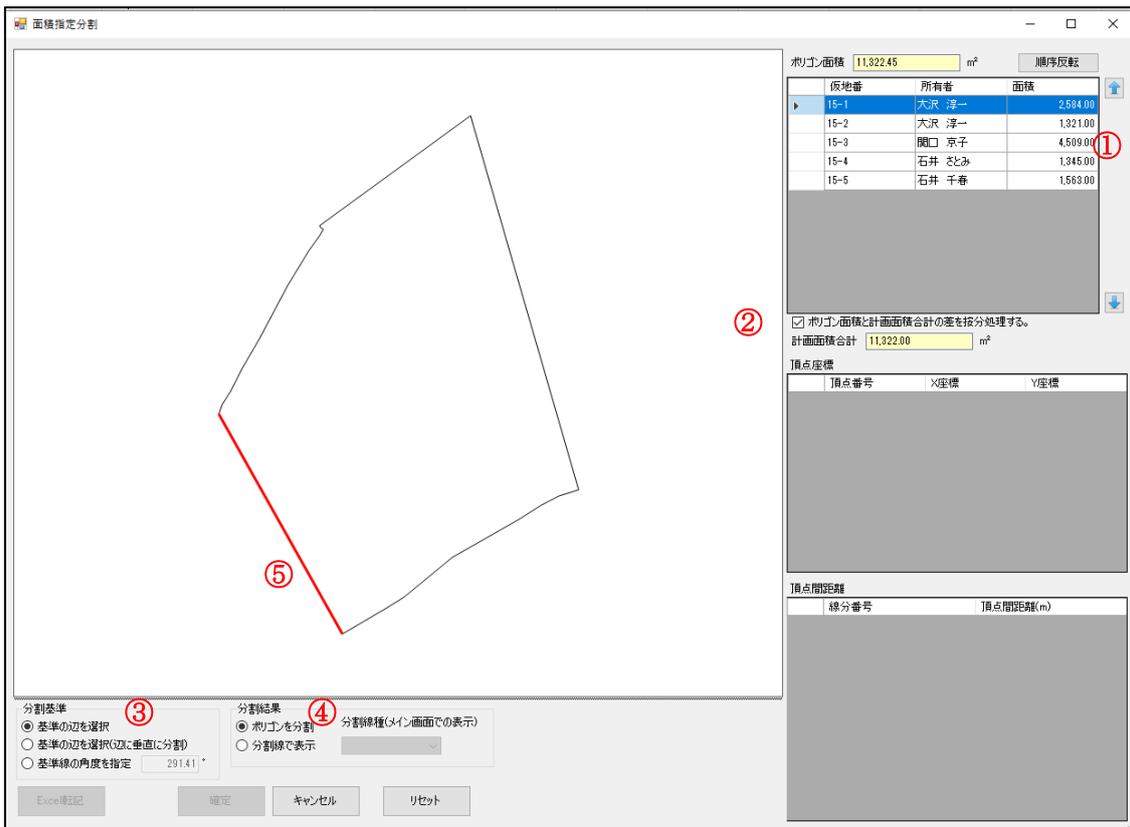


図 4-20 面積指定分割画面

- ① 基準の線から分割される所有者の順番が表示されています。右の矢印を使って順番を入れ替えたり、  
順序反転ボタンをクリックすることで逆順に変更することができます。
- ② ポリゴン図形から自動計算された面積値は計画面積の合計と必ずしも一致しません。  
図形上の誤差を小さくするために所有者の面積比率によって按分処理を行いますので  を入れてください。
- ③ 道路や畦畔に平行に分割する場合、「基準の辺を選択」を選びます。道路や畦畔に垂直に分割する場合は2番目の「垂直に分割」を選択します。不整形な土地など角度を指定する必要がある場合は3番目の「角度を指定」を使用します。
- ④ 分割結果は「ポリゴンを分割」を選択します。分割後の取り消しやリセットも可能です。「分割線で表示」を選択した場合、マップ上に線は表示されますが、ポリゴンは分割されず属性のふりわけも行われません。
- ⑤ 分割する方向を決定する基準の一边の色が赤くなったところでクリックすると分割処理が実行されます。

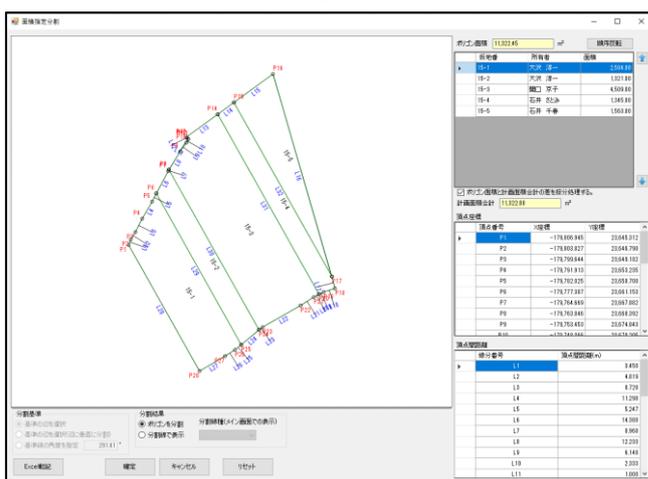


図 4-21 分割後表示画面

右の表には分割後の図形の頂点座標が表示されます。

分割の辺や所有者の順番等についてやり直す場合はリセット、分割作業を中止する場合はキャンセルをクリックします。

分割後の結果をExcelに転記するには、Excel 転記のボタンをクリック後、出力先を指定します。

**確定後の Excel 転記はできません。結果の出力が必要な場合は確定ボタンをクリックする前に転記を行ってください。**

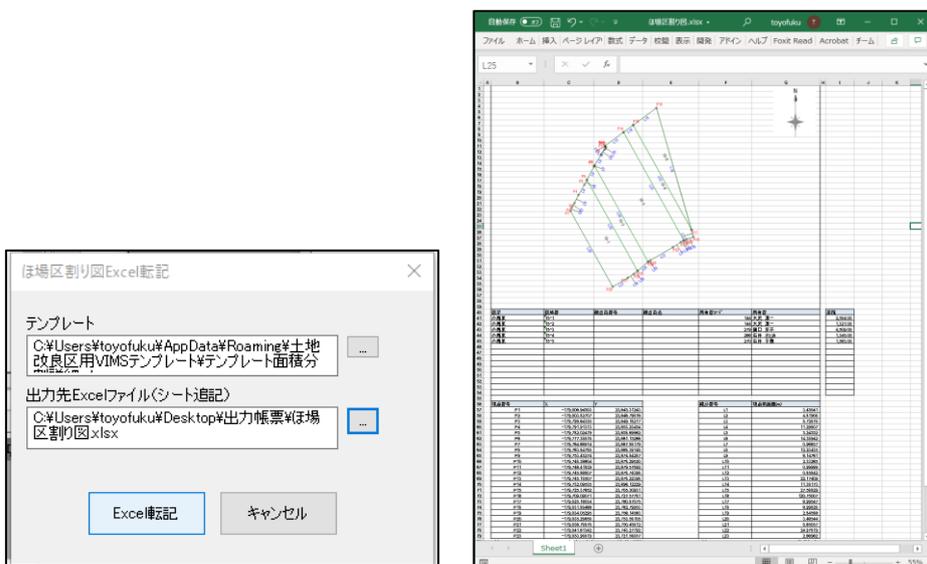


図 4-22 エクセル転記画面と出力イメージ

Excel 転記ボタンをクリックするとエクセルに出力されます。

この時同じ PC 上で Excel ファイルが開かれているとエラーになりますので、あらかじめ終了しておいてください。



タスクバーにオレンジに囲まれた Excel のアイコンが表示されている間は処理中ですので、そのままお待ちください。処理が終わりましたら、Excel を開くボタンをクリックしてご確認いただけます。

確定ボタンをクリック後、同期を実行して処理が完了します。適宜ラベルの編集を行います。

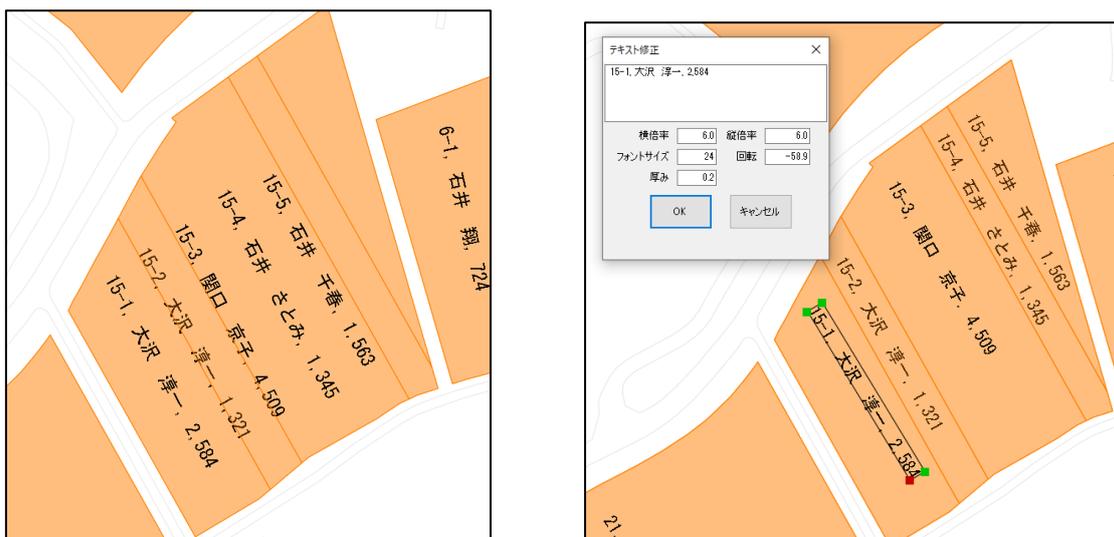


図 4-23 分割後のイメージとラベルの移動

## 4.5. 筆分割の取り消し

土地改良区メニューより一時利用地状況表示を選択します。取り消しを行う区画を選択します。

確認で「はい」を選択、同期の実行後、分割した区画がもとに戻ります。

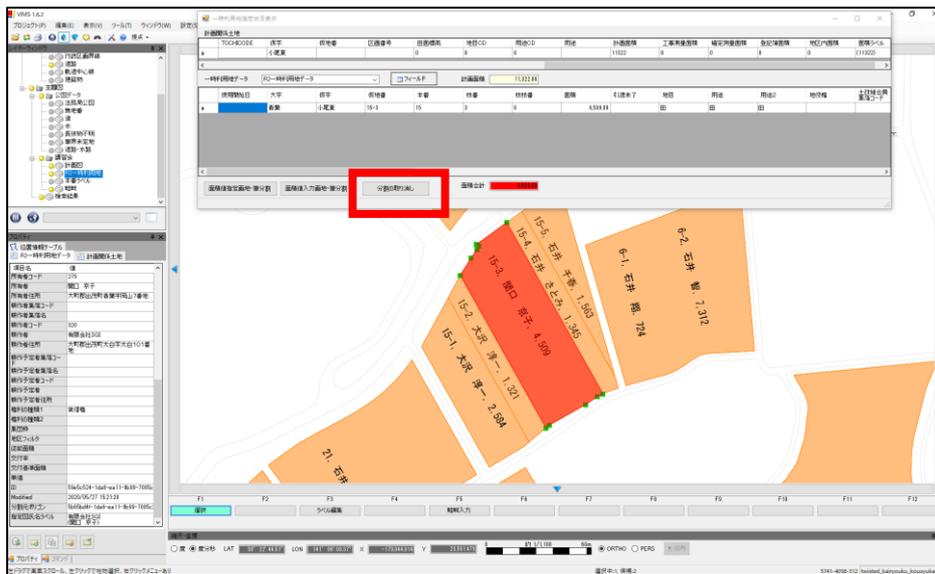


図 4-24 分割の取り消し



## 5. 一時利用地指定各種帳票出力（Excel 帳票）

### 5.1. 従前地一時利用地分散状況図



土地改良区メニューより「従前地一時利用地分散状況図」を選択します。  
地区名を選択し、更新ボタンをクリックします。

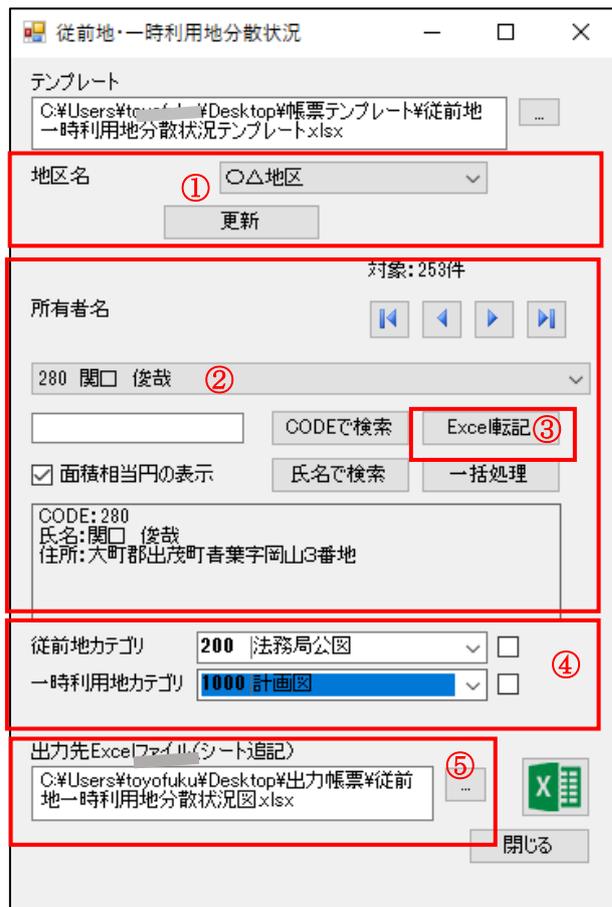


図 5-1 従前地・一時利用地分散状況

① 地区をプルダウンより選択し、更新ボタンをクリックします。

②所有者を選択します。  
別ウィンドウで、従前地分散状況と一時利用地分散状況が表示されます。

次に以下の手順で結果を Excel ファイルへ出力します。

③従前地カテゴリと一時利用地カテゴリを指定します。

④Excel ファイルの出力先を指定して

⑤Excel 転記ボタンをクリックします。

この時同じ PC 上で Excel ファイルが開かれているとエラーになりますので、あらかじめ終了しておいてください。



タスクバーにオレンジに囲まれた Excel のアイコンが表示されている間は処理中ですので、そのままお待ちください。処理が終わりましたら、Excel を開くボタンをクリックしてご確認いただけます。

所有者コード	所有者氏名	所有者住所	従前地筆数	従前地積計
280	関口 俊哉	大町郡出茂町青...	7	9,111

所有者コード	所有者氏名	所有者住所	一時利用地筆数	一時利用地積計
280	関口 俊哉	大町郡出茂町青...	1	8,797

図 5-2 従前地分散状況と一時利用地分散状況がそれぞれ表示される

Excel 転記後、Excel ファイルを開くかどうか確認画面が開きます。OK で開きます。

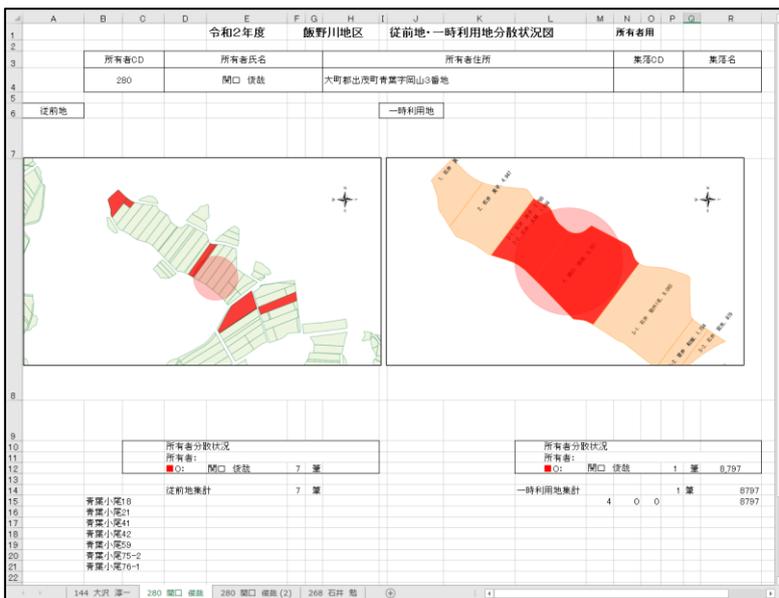


図 5-3 Excel に出力された従前地・一時利用地分散状況

## 5.2. 一時利用地指定明細書（所有者別）・一時利用地名寄せ調書（所有者別）



図 5-4 土地改良区メニュー

土地改良区メニューより「一時利用地指定明細書（所有者別）又は一時利用地名寄せ調書（所有者別）」を選択します。

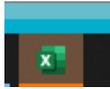


図 5-5 一時利用地指定明細書（所有者別）出力画面

地区が分かれている場合はプルダウンから対象の地区名を選択し、更新ボタンをクリックします。

全行選択、又は一覧から出力したい所有者を選択します。（連続して複数行を選択の場合は **Shift** キーを押しながら、分散した複数行を選択する場合は **Ctrl** キーを押しながら選択します）

- 出力先を選択し、Excel 転記実行のボタンをクリックします。この時同じ PC 上で Excel ファイルが開かれているとエラーになりますので、あらかじめ終了しておいてください。



タスクバーにオレンジに囲まれた Excel のアイコンが表示されている間は処理中ですので、そのままお待ちください。処理が終わりましたら、Excel を開くボタンをクリックしてご確認いただけます。

所有者毎に Excel のシートが作成され出力します。

Excel のソフトが自動で起動され、帳票作成後に自動で終了します。

Excel が終了したら、Excel を開くボタンをクリックして確認できます。

一時利用地指定明細書  
(令和2年作付け分)

所有者住所		大野郡出羽町青農学園山24番地										農業者		
所有者氏名		石井 昭夫										所有者コード		
		従前の土地										一時利用地		
字名	地番	用途	地積(㎡)	権利の種類	所有者	耕作者	仮字名	仮地番	用途	予定面積(㎡)	権利の種類	所有者	耕作者	
小尾	27	田	1,373.00	所有権	所有権	石井 昭夫	石井 昭夫	小尾東	30	田	4,075.00	所有権	石井 昭夫	石井 昭夫
小尾	28	田	1,383.00	所有権	所有権	石井 昭夫	石井 昭夫	小尾東	33	田	1,787.00	所有権	石井 昭夫	石井 昭夫
小尾	136	田	1,191.00	所有権	所有権	石井 昭夫	石井 昭夫							
小尾	137	田	1,282.00	所有権	所有権	石井 昭夫	石井 昭夫							
用途別計			5,429.00							3,863.00				
		畑	0.00							0.00				
		その他	0.00							0.00				
合計			5,429.00							3,863.00				

図 5-6 一時利用地指定明細書（所有者別）

名寄せ調書  
(令和2年作付け分 一時利用地指定)

所有者コード		所有者名(予定を含む)		所有者住所		耕作者住所		土地改良区組合員住所	
230		渡邊 勉		大野郡出羽町青農学園山27番地		耕作者名		土地改良区組合員名	
仮字名	仮地番	用途	予定地積(㎡)	耕作者住所	耕作者住所	耕作者住所	耕作者住所	耕作者住所	耕作者住所
小尾東	16	田	5,893.00	大野郡出羽町青農学園山27番地	渡邊 勝利	大野郡出羽町青農学園山27番地	渡邊 勝利	大野郡出羽町青農学園山27番地	渡邊 勝利
小尾東	20	田	4,180.00	大野郡出羽町青農学園山27番地	渡邊 勝利	大野郡出羽町青農学園山27番地	渡邊 勝利	大野郡出羽町青農学園山27番地	渡邊 勝利
小尾東	27	田	4,910.00	大野郡出羽町青農学園山27番地	渡邊 勝利	大野郡出羽町青農学園山27番地	渡邊 勝利	大野郡出羽町青農学園山27番地	渡邊 勝利
			14,983.00						

図 5-7 一時利用地名寄せ調書（所有者別）

### 5.3. 一時利用地増減清算金調書



図 5-8 土地改良区メニュー

土地改良区メニューより一時利用地増減清算金調書を選択します。

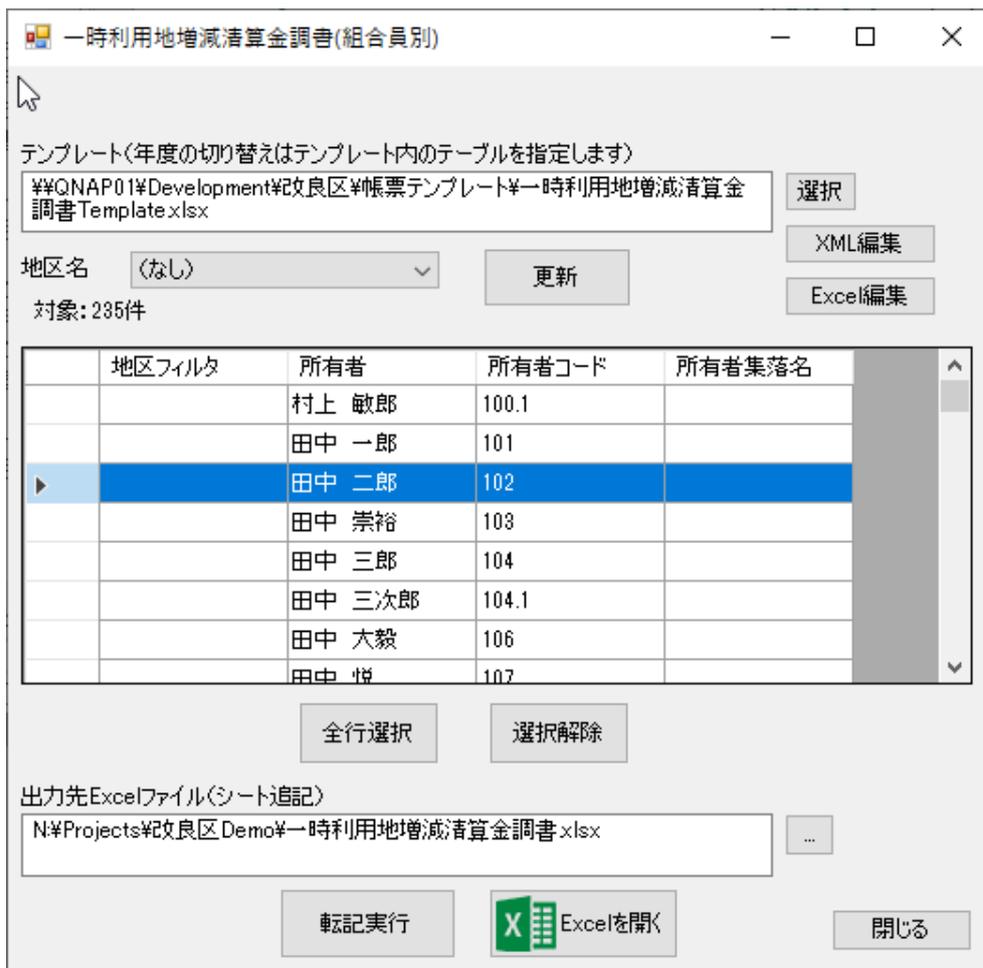


図 5-9 一時利用地増減清算金調書操作パネル

- テンプレート 配布されたテンプレートを指定します
- 地区名 地区が分かれている場合はプルダウンより選択し、更新ボタンをクリックします。
- 出力対象の行を選択します。shift キーを使った複数選択も全行選択も可能です。
- 出力先 任意の出力先とファイル名を指定します。すでに同名のファイルがある場合は上書きではなくシートが追加されます。
- 転記実行 Excel が起動してシートへ転記します。

この時同じ PC 上で Excel ファイルが開かれているとエラーになりますので、あらかじめ終了しておいてください。



タスクバーにオレンジに囲まれた Excel のアイコンが表示されている間は処理中ですので、そのままお待ちください。処理が終わりましたら、Excel を開くボタンをクリックしてご確認いただけます。

平成31年作付け分 一時利用地増減清算金調書								
<○△地区>								
所有者集落名	所有者番号	組合員名	所有者名	従前面積(m <sup>2</sup> )	一時利用地指定 交付基準面積(m <sup>2</sup> )	一時利用地指定 面積(m <sup>2</sup> )	増減(m <sup>2</sup> )	増減清算金予定額(円) (10円/m <sup>2</sup> )
安芸	102		田中 二郎	22,281.00	21,390.00	21,612.00	+222	2,220

図 5-10 一時利用地増減清算金調書 出力イメージ

## 5.4. 一時利用地各筆調書

土地改良区メニューより「一時利用地各筆調書」を選択します。



図 5-11 土地改良区メニュー

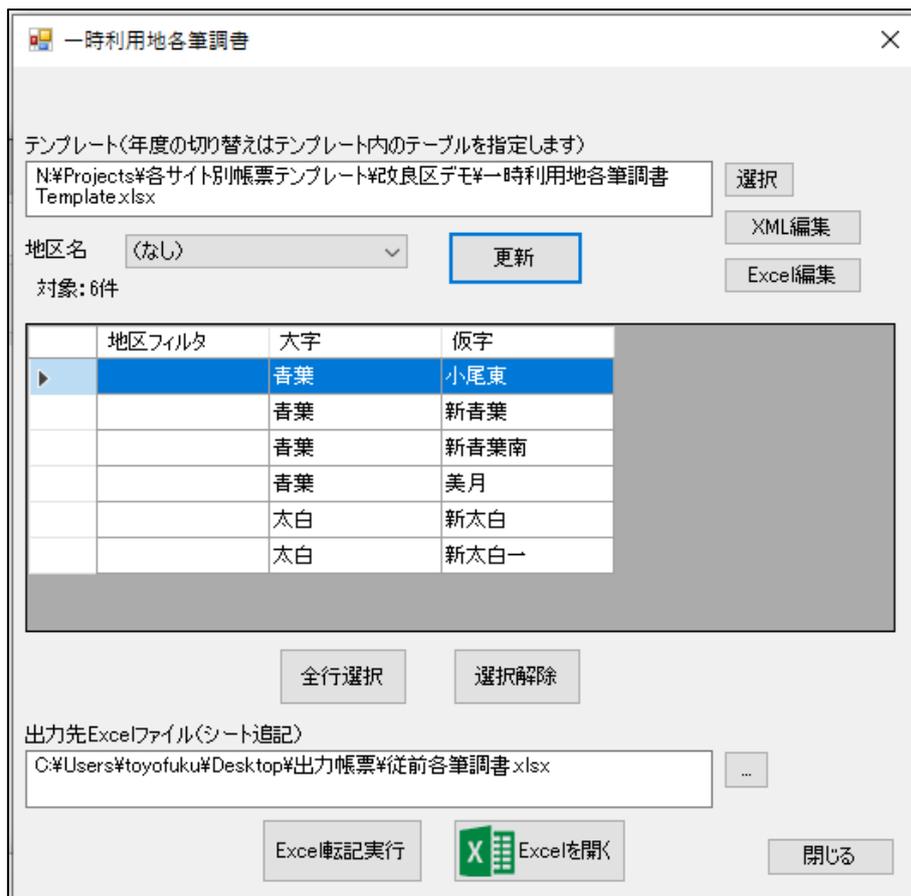


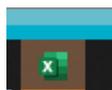
図 5-12 一時利用地各筆調書出力画面

地区名が分かっている場合はプルダウンメニューより対象の地区を選び更新ボタンをクリックします。

地区名が特にない場合は「(なし)」のまま更新ボタンをクリックします。  
表に各仮字が表示されたら出力したい仮字を選択します。(複数選択の方法は 4.1 と同様です。)

出力先を選択し、Excel 転記実行のボタンをクリックします。

この時同じ PC 上で Excel ファイルが開かれているとエラーになりますので、あらかじめ終了しておいてください。



タスクバーにオレンジに囲まれた Excel のアイコンが表示されている間は処理中ですので、そのままお待ちください。処理が終わりましたら、Excel を開くボタンをクリックしてご確認いただけます。

字毎に各筆調書が Excel のシートに作成され出力します。

Excel のソフトが自動で起動され、帳票作成後に自動で終了します。

Excel が終了したら Excel を開くボタンをクリックして確認します。

各筆調書 (一時利用地)

大字	青葉	仮字	小筆数	一時利用地				備考			
				仮地番	地目	用途	所有者		地主名		
							住所		権利	住所	権利
1	田	田	2,564	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	所有権	大町郡出沢町大田幸次郎 1 0 1 番地	320 有限会社SGI				
2	田	田	4,947	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	使用貸借	大町郡出沢町大田幸次郎 1 0 1 番地	320 有限会社SGI				
3-1	田	田	2,795	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	使用貸借	大町郡出沢町大田幸次郎 1 0 1 番地	320 有限会社SGI				
3-2	田	田	1,644	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	使用貸借	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	269.1 菅井 裕次				
4	田	田	8,797	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	所有権	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	280 樋口 俊哉				
5-1	田	田	9,060	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	所有権	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地の 1	313 VS農業 株式会社				
5-2	田	田	1,754	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	使用貸借	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地の 1	313 VS農業 株式会社				
5-3	田	田	879	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	使用貸借	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	269.1 菅井 裕次				
6-1	田	田	724	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	使用貸借	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	264 菅井 翔				
6-2	田	田	7,312	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	所有権	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地の 2	260 菅井 智				
7	田	田	7,414	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	使用貸借	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地の 2	260 菅井 智				
8	田	田	2,669	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	使用貸借	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地の 1	313 VS農業 株式会社				
9	田	田	2,489	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	使用貸借	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地の 1	261 菅井 和也				
10	田	田	8,175	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	使用貸借	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	269.1 菅井 裕次				
11	田	田	8,098	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	使用貸借	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	269.1 菅井 裕次				
12	田	田	2,449	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	使用貸借	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	269.1 菅井 裕次				
13	田	田	4,865	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	使用貸借	大町郡出沢町青葉新田 3 4 番地	264 菅井 翔				

図 5-13 一時利用地各筆調書

## 6. 一時利用地指定各種帳票出力（PDF 帳票）

### 6.1. 一時利用地指定事前通知書・別紙



図 6-1 土地改良区メニュー

土地改良区メニューより「一時利用地指定事前通知書」を選択します。

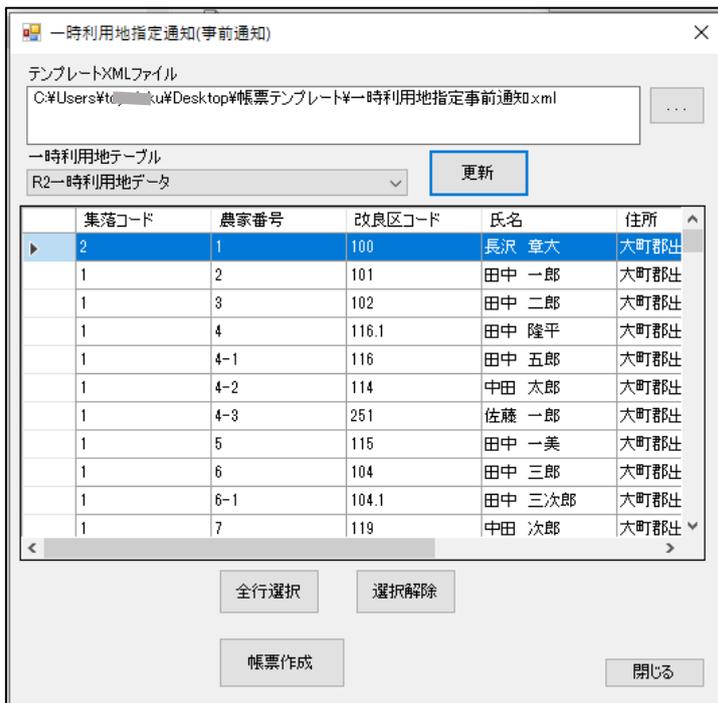


図 6-2 一時利用地指定事前通知書出力画面

- テンプレートファイル：配布されたテンプレートファイルを選択します。
- 一時利用地テーブル：対象年度の一時利用地データを指定します。
- 更新ボタンをクリックします
- 出力する対象行を選択して帳票作成ボタンをクリックします。

一時利用地指定事前通知

地区名  ①

地方振興事務所 宮城県仙台地方振興事務所

通知書番号 第  号 ②

通知日 令和  年  月  日 ③

一時利用地使用開始日 令和  年  月  日

土地改良法第89条の2第6項の規定に基づき、下記により一時利用地の指定を予定していますので通知します。  
 なお、下記の一時利用地の指定内容について意見がある場合は、行政手続法第13条第1項第2号の規定に基づき、この通知のあったことを知った日の翌日から起算して15日以内に宮城県仙台地方振興事務所長に対して弁明書を提出することができます。

出力 ④

一時利用地指定事前通知書

変更通知書 一時利用地指定変更

不換地通知書 変更前通知書番号 第  号

通知書別紙 変更前通知日 令和  年  月  日

変更通知書別紙

不換地通知書別紙

印刷プレビュー 印刷実行 ⑤ 閉じる

図 6-3 一時利用地指定事前通知 項目内容設定

- ① 地区名を入力します。
- ② 指定された通知書番号を入力します。
- ③ 指定された通知日・一時利用地使用開始日を入力します。
- ④ 一時利用地指定事前通知書を選択します。  
別紙を出力する場合は通知書別紙を選択します。
- ⑤ 印刷プレビューで確認をしてから印刷実行します。

仙振 第 1112 号  
令和 1 年 10 月 17 日

### 一時利用地の指定の事前通知について

農家番号 ( 1 )  
住 所 大町郡出茂町青葉字元青葉32番地  
氏 名 長沢 章大 様

宮城県仙台地方振興事務所長

土地改良法第89条の2第6項の規定に基づき、下記により一時利用地の指定を予定して  
いますので通知します。

なお、下記の一時利用地の指定内容について意見がある場合は、行政手続法第13条第  
1項第2号の規定に基づき、この通知のあったことを知った日の翌日から起算して15日  
以内に宮城県仙台地方振興事務所長に対して弁明書を提出することができます。

#### 記

- 1 一時利用地の使用開始（従前の土地の使用及び収益の停止）の日

令和 1 年 12 月 1 日

- 2 使用及び収益を停止する従前の土地及びこれに代わるべき一時利用指定地

別紙のとおり

#### 青葉地区

担 当	農業農村整備部 管理指導班（換地担当）
電 話	022-275-9126
F A X	022-274-5876
住 所	〒981-8505 仙台市青葉区樋通雨宮町4-17

図 6-4 一時利用地指定事前通知書

(別紙1)

一時利用地の指定を受ける者の住所及び氏名又は名称				大町郡出茂町青葉字元青葉32番地				長沢 章大				1				
従前の土地								一時利用地								
区分	大字	字	地番	地目	用途	地積	権利の種類	区分	大字	字	仮地番	地目	用途	地積	権利の種類	備考
借受	青葉	部河	16	田	田	1434	賃借権 村上 敏郎 302-1									
借受	青葉	部河	18	田	田	1571	賃借権 村上 敏郎 302-1									
借受	青葉	流田	64	田	田	1655	賃借権 村上 敏郎 302-1									
借受	青葉	流田	65	田	田	1557	賃借権 村上 敏郎 302-1									
所有地の用途別合計				田				所有地の用途別合計				田				
				畑								畑				
				その他								その他				
				計								計				
耕作地計 (自作地+借受地)						6217.00		耕作地計 (自作地+借受地)								

図 6-5 一時利用地指定事前通知書別紙

## 6.2. 一時利用地指定名簿



図 6-6 土地改良区メニュー

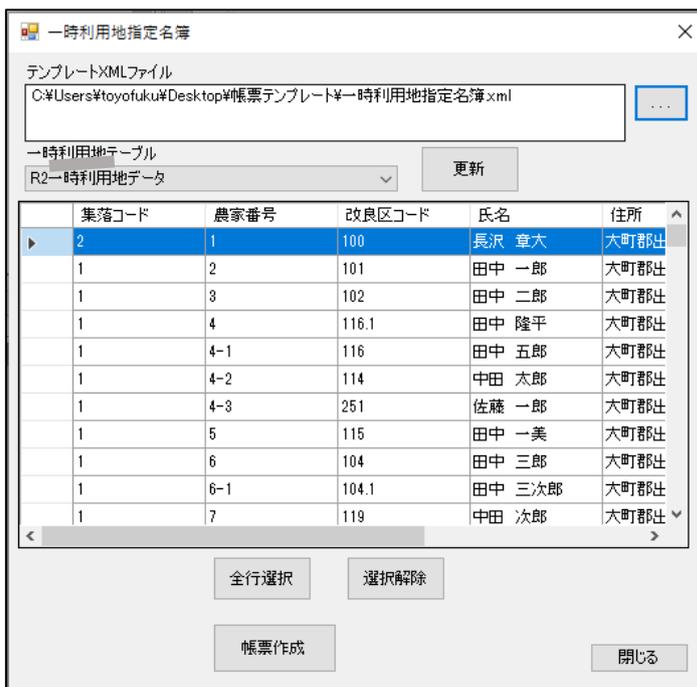


図 6-7 一時利用地指定名簿出力画面

土地改良区メニューより一時利用地指定名簿を選択します。

- テンプレート 配布されたテンプレートを指定します。
- 一時利用地テーブル 対象年度の一時利用地データを指定し、更新ボタンをクリックします。
- 対象行を選択します。shift キーを使って複数選択も、全行選択も可能です。
- 帳票作成ボタンをクリックすると、地区名と指定年度、基準交付率の入力画面が表示されます。

一時利用地指定名簿

地区名

指定年度

基準交付率

印刷プレビュー 印刷実行 閉じる

図 6-8 一時利用地指定名簿 項目入力画面

地区名と指定年度を入力し印刷プレビューで確認後、印刷を実行します。

一時利用地指定名簿

一時利用指定年度 令和2年度

〇△地区

集落 NO 名称	農家 NO 名称	住所	従前地権 (所有面積) (耕作面積)	交付基準面積 (所有面積) (耕作面積)	一時利用地 指定面積 (所有面積) (耕作面積)	備考
	1 長沢 章大	大町郡出茂町香葉字元香葉32番地	0.00 6,217.00	0.00 6,061.00	0.00 5,889.00	
	2 田中 一郎	大町郡出茂町太白字太白12番地	5,508.00 5,508.00	5,870.00 5,870.00	5,343.00 5,343.00	
	3 田中 二郎	大町郡出茂町太白字太白68番地	22,281.00 28,594.00	21,722.00 22,944.00	21,612.00 22,827.00	
	4 田中 隆平	大町郡出茂町太白字太白61番地	0.00 45,228.00	0.00 44,082.00	0.00 44,020.00	
	4-1 田中 五郎	大町郡出茂町太白字太白61番地	35,915.00 0.00	35,014.00 0.00	34,388.00 0.00	
	4-2 中田 太郎	大町郡出茂町太白字長田80番地の98	3,009.00 0.00	2,384.00 0.00	2,919.00 0.00	
	4-3 佐藤 一郎	大町郡出茂町太白字待井2番地の9	3,227.00 0.00	3,146.00 0.00	3,130.00 0.00	
	5 田中 一美	大町郡出茂町太白字太白9番地の3	3,058.00 1,800.00	2,876.00 1,754.00	2,361.00 1,748.00	
	6 田中 三郎	大町郡出茂町太白字太白1番地	13,778.00 14,929.00	13,482.00 14,554.00	13,015.00 14,485.00	
	6-1 田中 三次郎	大町郡出茂町字太白1番地	1,151.00 0.00	1,122.00 0.00	1,450.00 0.00	
	7 中田 次郎	大町郡出茂町太白字太白50番地	29,865.00 25,209.00	28,916.00 24,574.00	28,321.00 24,321.00	
	8 木村 二次	大町郡出茂町香葉字黒松33番地	3,712.00 14,795.00	3,619.00 14,424.00	3,393.00 13,368.00	
	8-1 木村 三次	大町郡出茂町香葉字黒松33番地	3,532.00 0.00	3,288.00 0.00	3,018.00 0.00	
	9 山田 太郎	大町郡出茂町香葉字半島55番地の1	5,658.00 5,658.00	5,515.00 5,515.00	5,488.00 5,488.00	
	9-2 中島 拓哉	大町郡出茂町長野字一ノ原47番地	1,551.00 0.00	1,512.00 0.00	1,361.00 0.00	

図 6-9 一時利用地指定名簿

### 6.3. 一時利用地指定総計表



図 6-10 土地改良区メニュー

土地改良区メニューより一時利用地指定総計表を選択します。

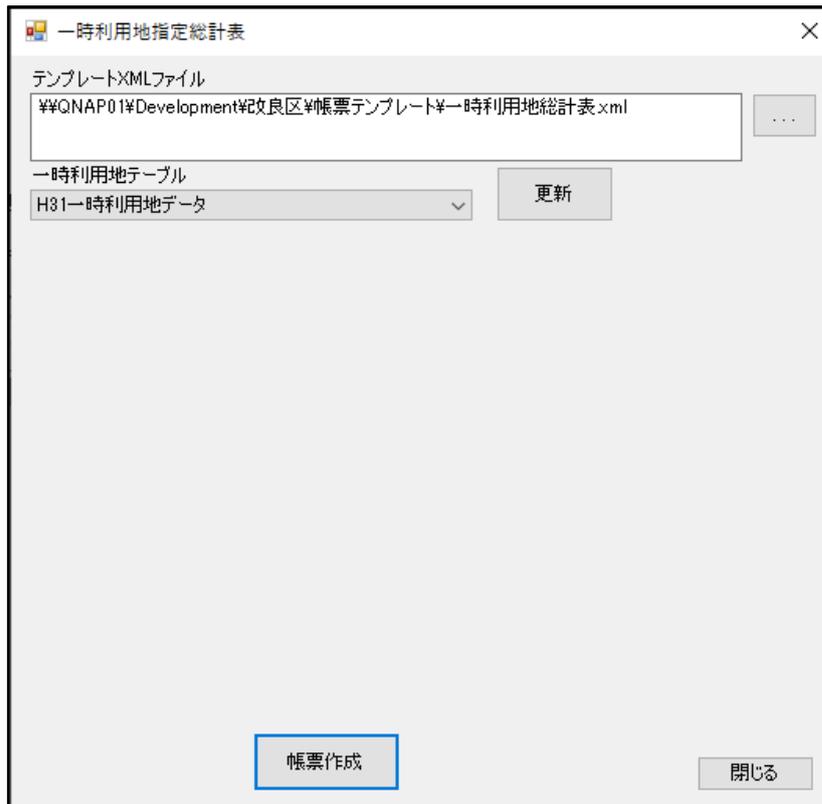


図 6-11 一時利用地指定総計表操作パネル

配布されたテンプレートファイルを指定、一時利用地テーブルを選択して、更新ボタンをクリックします。

このまま、帳票作成ボタンをクリックします。

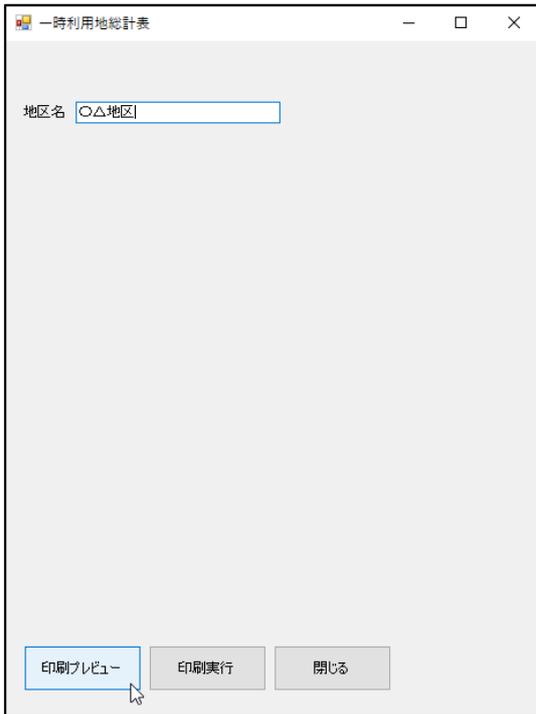


図 6-12 地区名の入力

地区名を入力して印刷プレビューボタンをクリックします。

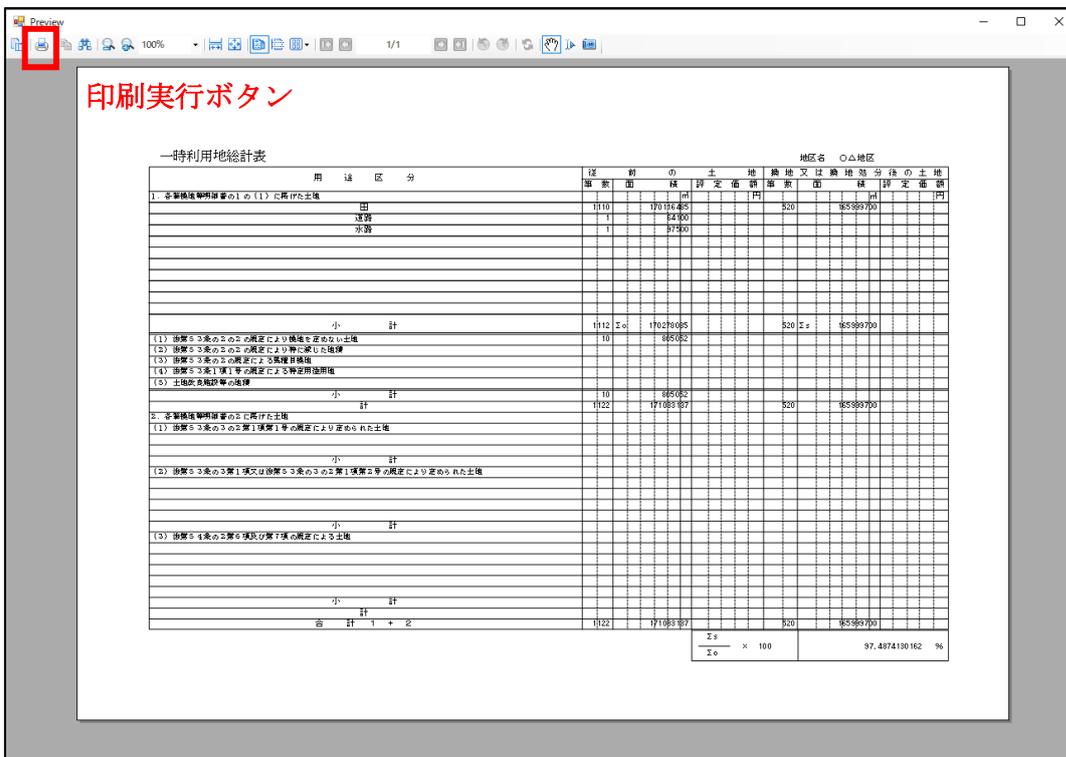


図 6-13 印刷プレビュー画面

プレビュー画面で内容を確認し、印刷実行します。



## 7. 換地工程で使用する機能

換地の工程で使用する機能です。



その中で以下の機能については一時利用地指定と同じ操作になりますので、第4章、第5章、第6章、第7章を参照してください。

- 換地貼り付け
- 農地プランナーの貼り付け転記
- 換地状況表示
- 換地指定明細書
- 換地決定通知書
- 従前地換地分散状況図
- 換地名寄せ調書

## 7.1. 団地数計測

この機能は団地数を計測し、

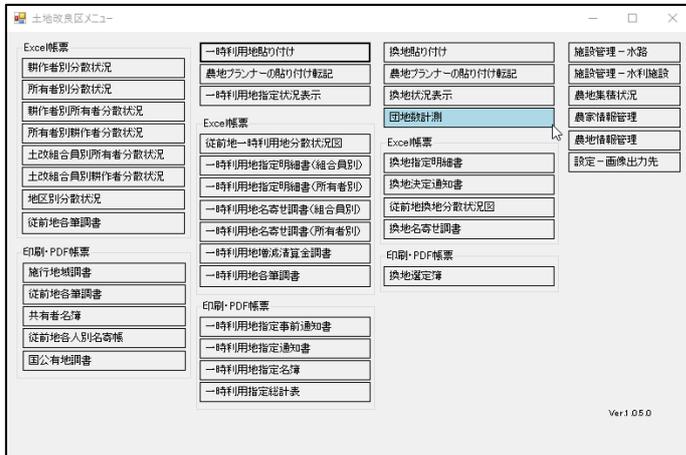


図 7-1 土地改良区メニュー



図 7-2 団地数計測入力操作パネル

- 配布されたテンプレートを指定します。
- 換地あるいは一時利用地テーブルを選択します。
- 地区名を選択して更新ボタンを押します。
- 所有者名を選択します。
- 従前地と換地の表示セットを選択します。
- 従前と換地でそれぞれの属性が紐づいている図形のカテゴリを選択します。

すると、マップ上に該当の筆が表示されますので、団地数を数えます。

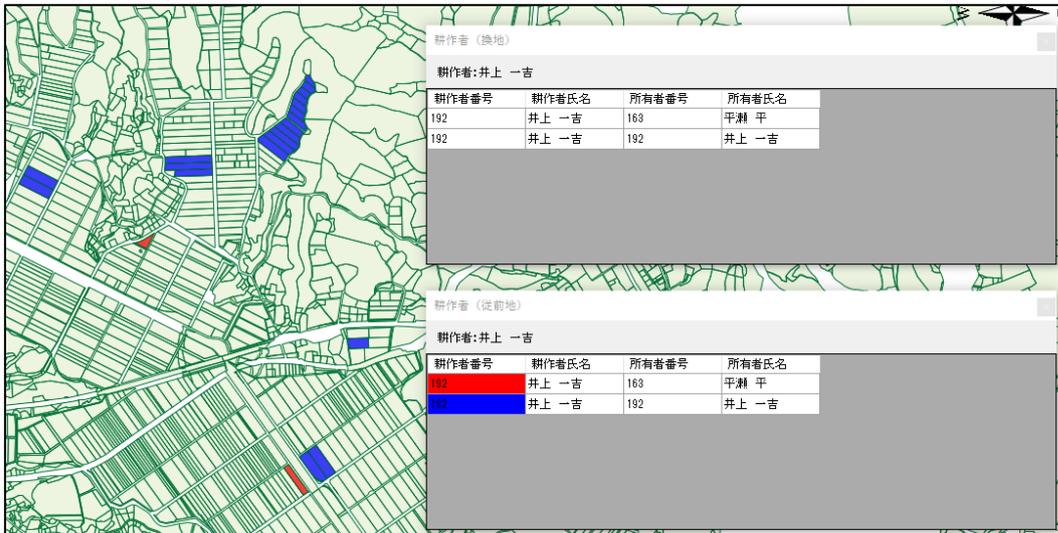


図 7-3 従前地団地数計測表示

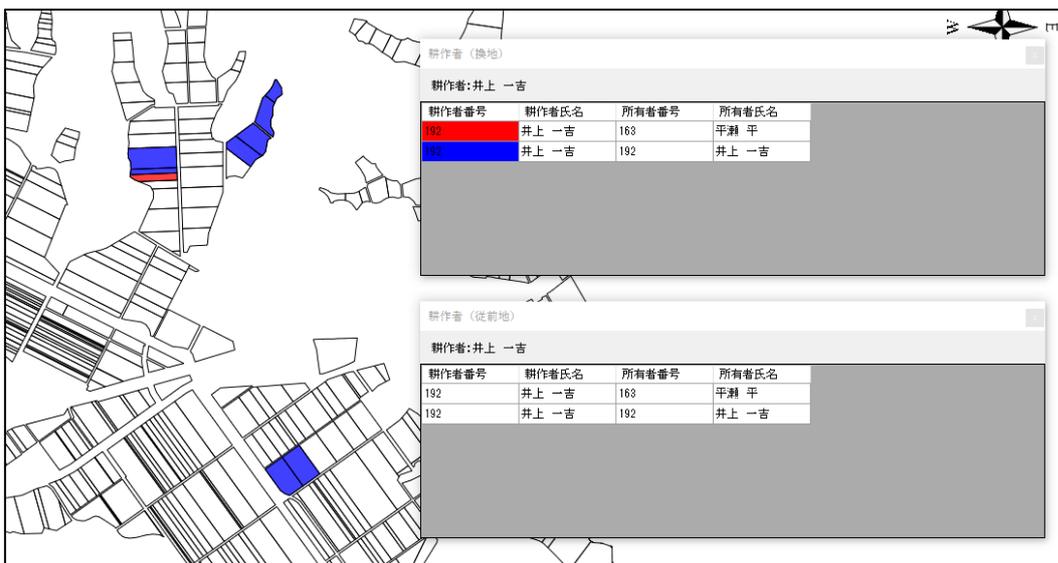


図 7-4 換地団地数計測表示

従前と換地の団地数をそれぞれ手動で数え、操作パネル下方の入力欄に入力します。団地数は改良区の計測ルールにそって入力してください。

団地数		
	自作地	借受地
従前地	<input type="text" value="5"/>	<input type="text" value="2"/>
換地	<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="1"/>

図 7-5 団地数入力欄

ここで入力された団地数は各種帳票類の団地数の項目へ表示出力されます。

## 7.2. 換地選定簿



図 7-6 土地改良区メニュー

土地改良区メニューより換地選定簿を選択します。

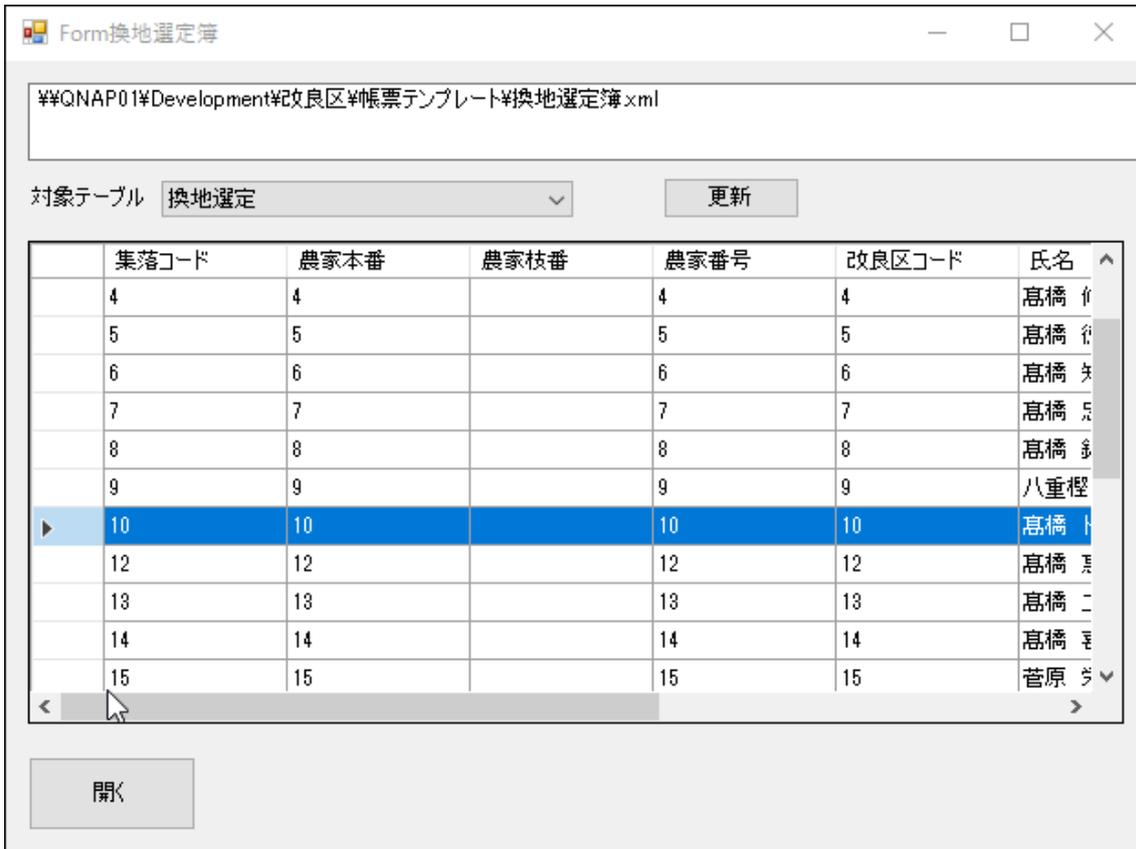


図 7-7 換地選定データ一覧表示

対象テーブルから換地選定データを選択し、更新ボタンをクリックし、換地選定データの一覧を表示させます。

印刷対象の行を選択して開くボタンをクリックします。

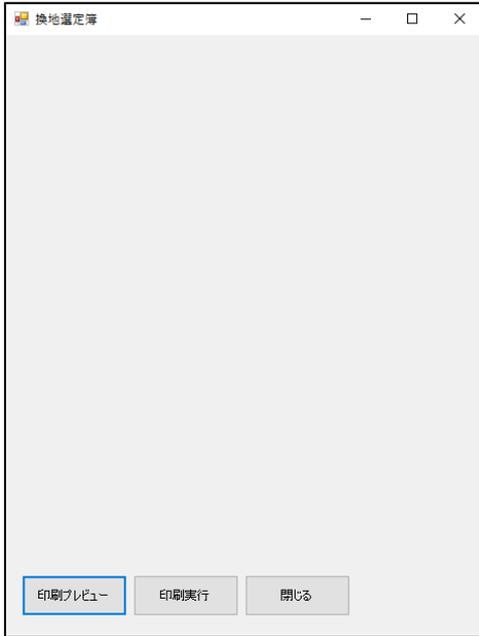


図 7-8 印刷指示ウィンドウ

印刷プレビューで確認し、印刷します。

換 地 選 定 簿																	
住 所		出茂郡金ヶ山町花沢大町前13番地				氏名又は名称		大町 花子		農家番号		10		1 頁			
従 前 の 土 地							換 地										
区分	大 字	字	地 番	地 目	用 途	地 積	権利の種類	区分	大 字	字	仮 地 番	地 目	用 途	地 積	権利の種類	備 考	
貸付	花沢	大町前	19	畑	田	3708	2001	貸付			42		田	200	2001		
貸付	花沢	大町前	20	畑	田	10458	2001	貸付			43		田	4470	2001		
貸付	花沢	大町前	21	原野	原野	315	2001	貸付			44		田	4780	2001	内	
			-1					貸付			45		田	4470	2001		
所有地の用途別合計				田		14166 00		所有地の用途別合計				田		13920 00			
				畑								畑					
				その他		315 00						その他					
				計		14481 00						計		13920 00			
耕作地計 (自作地+借受地)								耕作地計 (自作地+借受地)									

図 7-9 帳票 換地選定簿

## 8. 水利施設管理台帳

施設管理機能を使って水路と水利施設の情報を管理します。

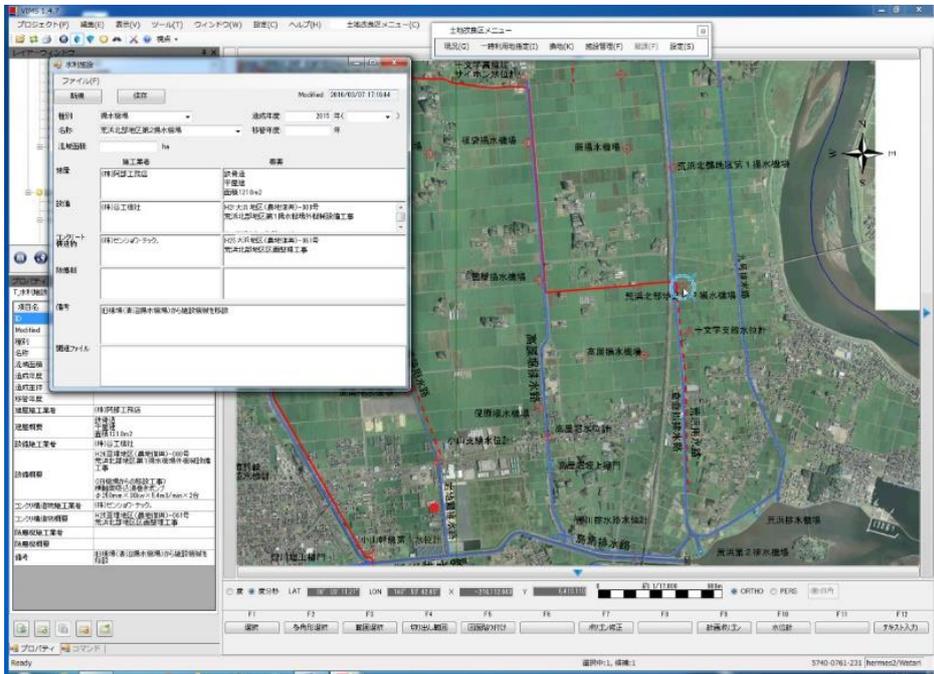


図 8-1 施設管理画面

### 8.1. 水路の管理

土地改良区メニューより施設管理を選択し、水路を選択して管理ウィンドウを開きます。



図 8-2 土地改良区メニュー

マップ上で対象の水路を選択状態にし、水路管理ウィンドウで水路情報を入力します。入力、または変更を行った後は保存ボタンをクリックします。ここで入力した情報はデータベーステーブルへ反映されます。

The screenshot shows a window titled "水利施設 (水路)" (Waterway Facility (Waterway)). The window has a "ファイル(F)" (File) menu and buttons for "新規" (New) and "保存" (Save). The "Modified" date is 2016/02/26 15:41:23. The form contains the following fields:

- 種別 (Type): 用水路 (Waterway) (dropdown)
- 名称 (Name): 荒浜用水路 (Arakami Waterway) (dropdown)
- 路線番号 (Route Number): (dropdown)
- 測点 (Measurement Point): (input) ~ (input)
- 断面形状 (Cross-section Shape): (dropdown)
- 構造 (Structure): (dropdown)
- 区間延長 (Interval Length): L = (input) m
- 総延長 (Total Length): L = (input) m
- 造成年度 (Construction Year): (input) 年 (団体営 (Group Management) (dropdown))
- 移管年度 (Transfer Year): (input) 年

図 8-3 水路管理ウィンドウ

## 8.2. 水路以外の水利施設の管理

土地改良区メニューより施設管理を選択し、水利施設を選択して管理ウィンドウを開きます。



図 8-4 土地改良区メニュー

マップ上で対象の水利施設を選択状態にし、水利施設管理ウィンドウで施設情報を入力します。

入力、変更を行った後は保存ボタンをクリックします。ここで入力した情報はデータベースへ反映されます。

種別	揚水機場	造成年度	2015 年
名称	荒浜北部地区第1揚水機場	移管年度	年
流域面積	ha		
施工業者		概要	
建屋	(株)阿部工務店	鉄骨造 平屋建 面積121.0m2	
設備	(株)谷工機社	横軸面吸込渦巻きポンプ φ 300mm×45kw×9.9m3/min×1台 φ 300mm×55kw×9.9m3/min×1台	
コンクリート構造物	(株)センショウ・テック.	H25亘理地区(農地復興)-061号 荒浜北部地区区画整理工事	
除塵機			
備考	旧機場(出来沼揚水機場)から施設機械を移設		
関連ファイル			

図 8-5 水利施設情報入力画面

T_水利施設 位置情報テーブル	
項目名	値
ID	deceacd5-2ee4-e511-95e9-00155d64ad0
Modified	2016/03/07 17:16:07
種別	揚水機場
名称	荒浜北部地区第1揚水機場
流域面積	
造成年度	2015
造成主体	
移管年度	
建屋施工業者	(株)阿部工務店
建屋概要	鉄骨造 平屋建 面積121.0m2
設備施工業者	(株)谷工機社
設備概要	H26巨理地区(農地復興)-008号 荒浜北部地区第1揚水機場外機械設備 工事  (旧機場からの移設工事) 横軸両吸込渦巻きポンプ φ300mm×45kw×9.9m3/min×1台 φ300mm×55kw×9.9m3/min×1台
コンクリ構造物施工業者	(株)センショウ・テック.
コンクリ構造物概要	H25巨理地区(農地復興)-061号 荒浜北部地区区画整理工事
除塵機施工業者	
除塵機概要	
備考	旧機場(出来沼揚水機場)から施設機械 を移設

図 8-6 水利施設管理ウィンドウ

## 9. 農地集積状況

農地集積状況を工区ごとに Excel シートへ出力します。



図 9-1 土地改良区メニュー

土地改良区メニューより農地集積状況を選択します。

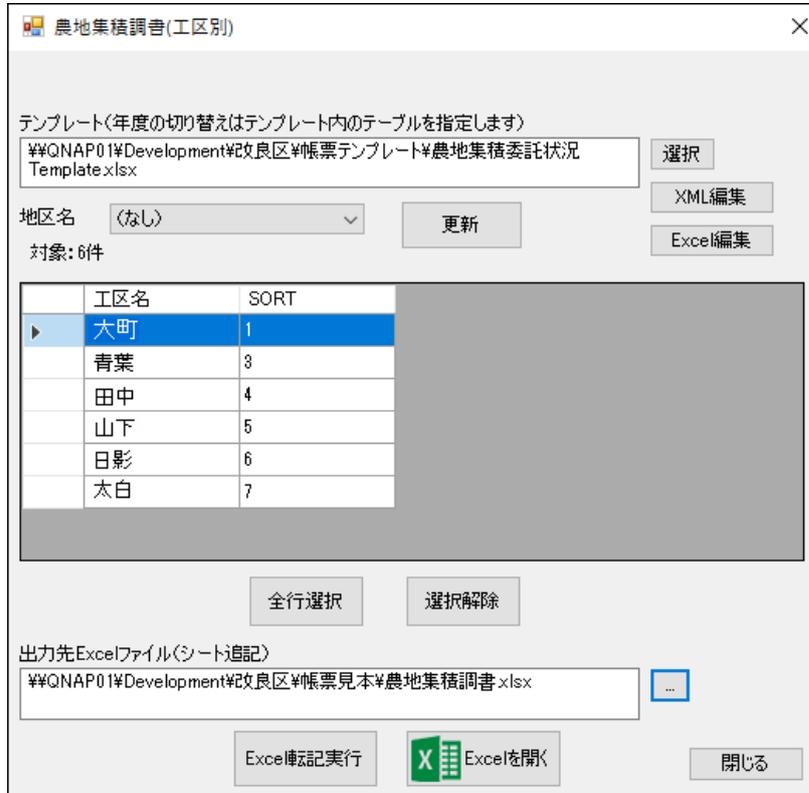


図 9-2 農地集積調査出力操作パネル

配布されたテンプレートを指定し、地区名を選択後更新ボタンをクリックします。  
 (地区名の選択は省略可)

一覧から出力する工区を選択し、出力先を選択し、Excel 転記実行のボタンをクリックします。工区はシフトキーを使って複数選択も可能です。

すでにほかの作業で Excel ソフトを起動している場合は Excel を終了してから行ってください。



タスクバーにオレンジに囲まれた Excel のアイコンが表示されている間は処理中ですので、そのままお待ちください。処理が終わりましたら、Excel を開くボタンをクリックしてご確認いただけます。

A	B	C	D	E	F	G	H	I
	工区	工区番号	地目	用途	面積	委託状態	所有者	耕作予定者
1								
2	大町	24-1	田	田	6055.00	○150→△014	小川 太郎	小川 太郎
3	大町	24-1	田	田	4951.00	○238→△014	田中 健次	小川 太郎
4	大町	24-2	田	田	95.00	○238→□014	田中 健次	小川 太郎
5	大町	24-2	田	田	195.00	○386→□014	伊藤 良子	小川 太郎
6	大町	24-2	田	田	6759.00	○1048→□014	田中 逸夫	小川 太郎
7	大町	24-2	田	田	16.00	○1061→□014	佐藤 利男	小川 太郎
8	大町	24-3	田	田	7085.00	○1052→△014	田中 雅憲	小川 太郎
9	大町	25-1	田	田	523.00	○122→□014	赤崎 弘子	小川 太郎
10	大町	25-1	田	田	91.00	○386→□014	伊藤 良子	小川 太郎
11	大町	25-1	田	田	5911.00	○636→□014	平瀬 義男	小川 太郎
12	大町	25-1	田	田	3891.00	○636.2→□014	平瀬 清子	小川 太郎
13	大町	25-1	田	田	503.00	○876→□014	加藤 康夫	小川 太郎
14	大町	25-1	田	田	36.00	○1052→□014	田中 雅憲	小川 太郎
15	大町	25-2	田	田	10.00	○90→△014	赤崎 隆	小川 太郎
16	大町	25-2	田	田	39.00	○93→△014	赤崎 たけ乃	小川 太郎
17	大町	25-2	田	田	2168.00	○118→△014	赤崎 英夫	小川 太郎
18	大町	25-2	田	田	83.00	○122→△014	赤崎 弘子	小川 太郎
19	大町	25-2	田	田	2482.00	○142→△014	赤崎 義治	小川 太郎
20	大町	25-2	田	田	105.00	○193→△014	角田 文江	小川 太郎
21	大町	25-2	田	田	3547.00	○330→△014	伊藤 信一	小川 太郎
22	大町	25-2	田	田	58.00	○472.2→△014	鳥田 富三郎	小川 太郎
23	大町	25-2	田	田	207.00	○1015→△014	赤崎 國男	小川 太郎
24	大町	25-3	田	田	2895.00	○1015→□014	赤崎 國男	小川 太郎
25	大町	25-4	田	田	9315.00	○79→△014	赤崎 敏	小川 太郎
26	大町	25-4	田	田	2880.00	○1061→△014	佐藤 利男	小川 太郎

図 9-3 Excel シートへ転記された農地集積状況



## 10. 農家情報管理

農家情報を他の属性テーブルから取り込んで作成する、または、他の属性テーブルへ書き込んで反映させる機能です。

農家情報の農家番号、改良区コード、所有者コード、耕作者コードの仕様については第9章の巻末資料を参照してください。



土地改良区メニュー

### 10.1. 新規農家情報テーブルの作成

農家情報を整理するためのテーブル (DataBase) を作ります。  
任意のテーブル名を入力し、作成ボタンをクリックします。

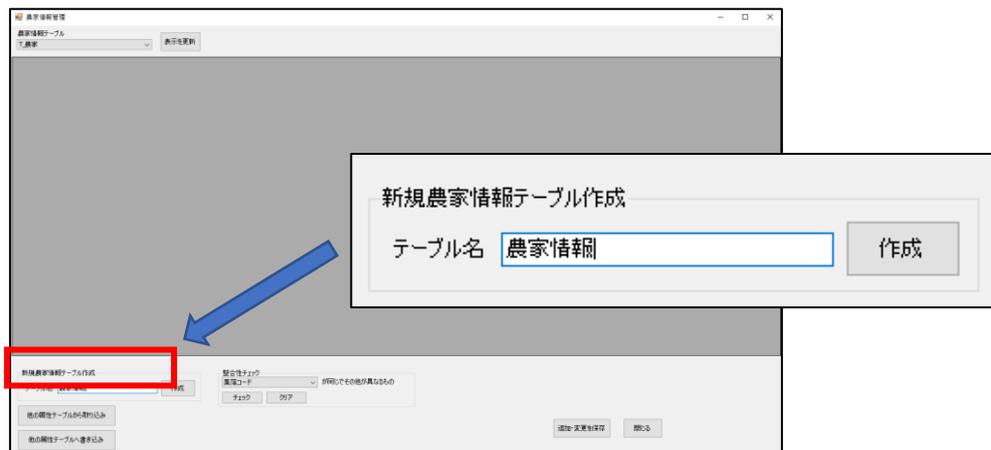


図 10-1 農家情報管理 新規農家情報テーブルの作成

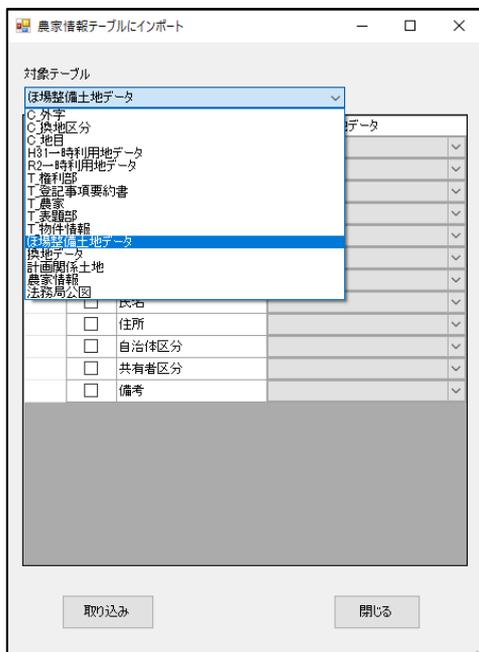
## 10.2. 農家情報データの作成

- 農家台帳などすでに Excel ファイル等で管理しているデータをインポートする場合  
VIMS 機能「8.1 Excel データを VIMS に取り込む」を参照してください。
- ほ場整備土地データ等、VIMS にすでにあるデータの中から農家情報を取り込む場合



図 10-2 農家情報管理 他の属性テーブルから取り込み

農家情報管理画面から「他の属性テーブルから取り込み」をクリックします。



対象テーブルから取り込み元のテーブルを選択します。

(ここでは従前のデータ「ほ場整備土地データ」を開いて説明します)

図 10-3 農家情報管理 農家情報テーブルにインポート

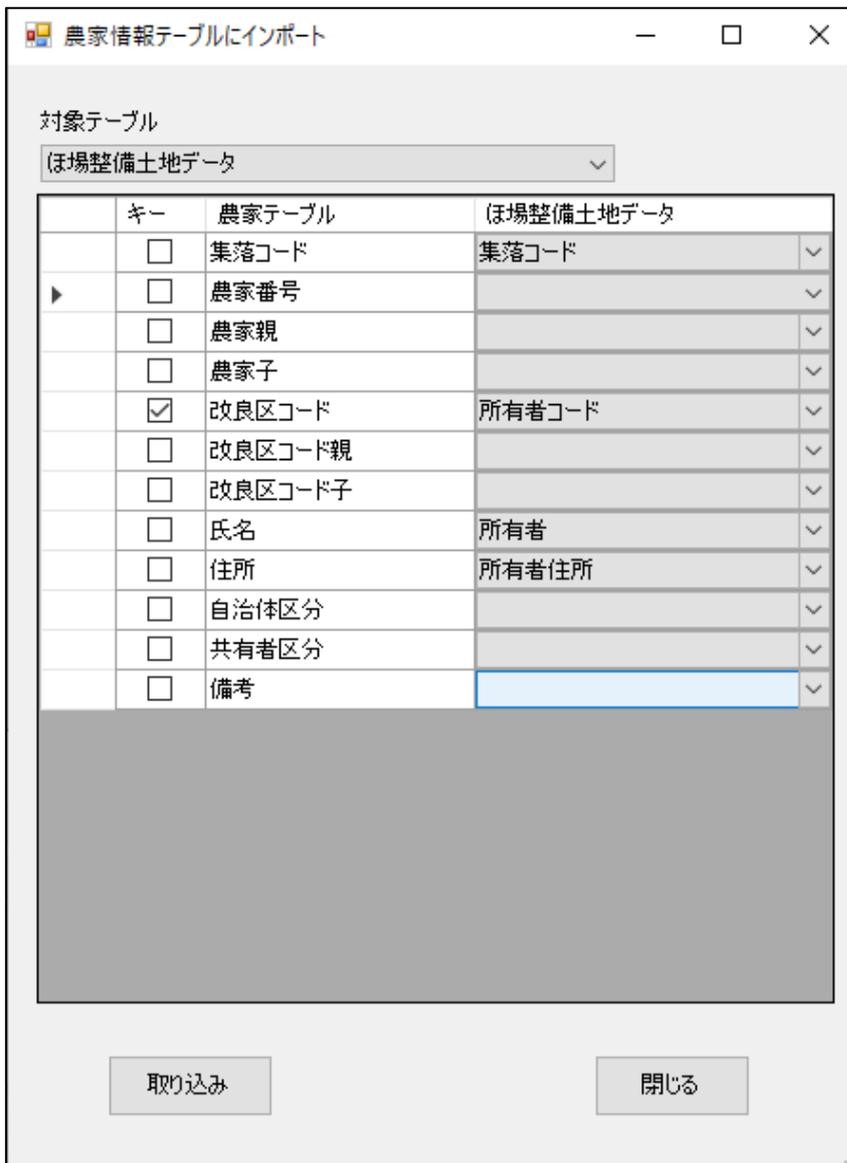


図 10-4 農家情報管理 取り込む項目のマッピング

キーにする項目にチェックをいれます。

※キーになる項目は必ずユニーク（ひとりひとり別々に持つ単独なコード）必要があります。

例；所有者コード、耕作者コード、農家番号等

既存の属性テーブル（ここでは圃場整備土地データ）から農家情報に取り込みたいデータの項目をそれぞれプルダウンより選びます。

取り込みボタンをクリックします。

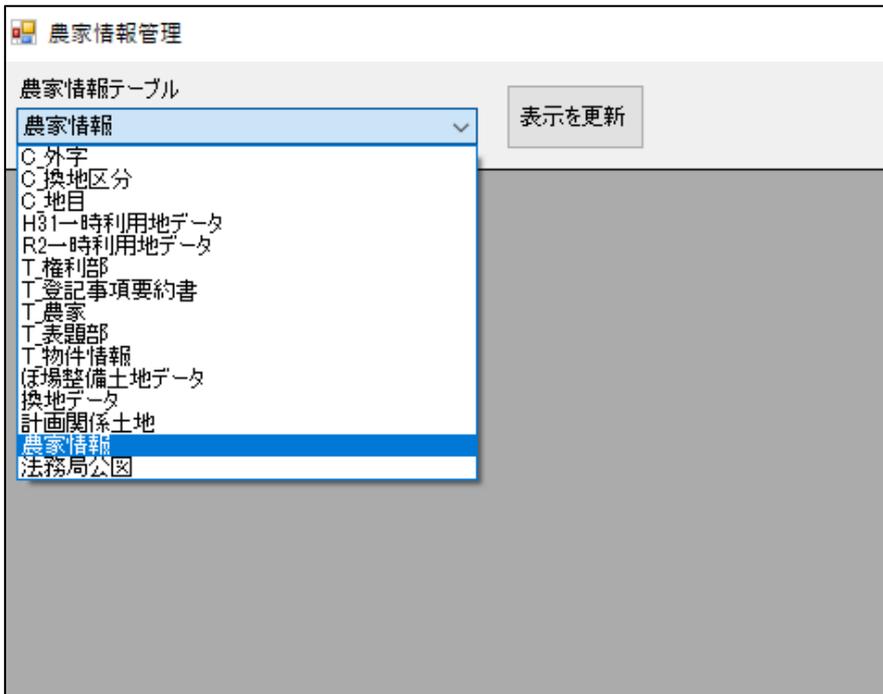


図 10-5 農家情報テーブルの選択

プルダウンより農家情報を選択すると、ほ場整備土地データから取り込んだ農家情報が表示されます。

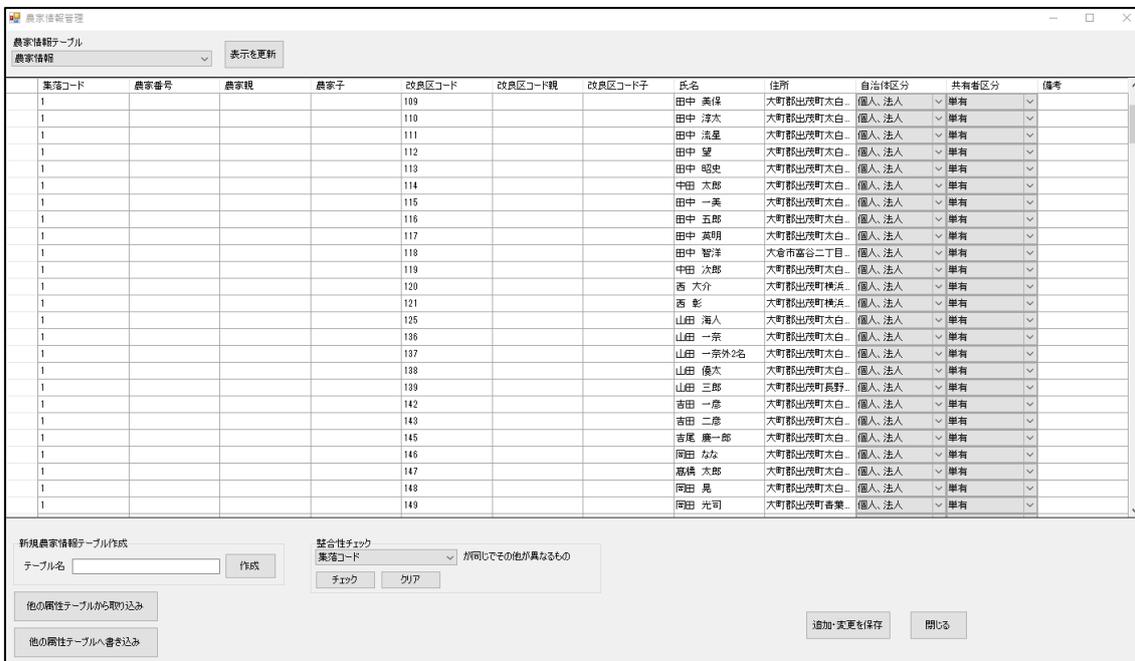


図 10-6 農家情報管理 農家情報テーブルの表示





農家情報管理

農家情報テーブル  
T\_農家 表示を更新

集落コード	農家番号	農家親	農家子	改農区コード	改農区コード親	改農区コード子	氏名	住所	自治体区分	共有者区分	備考
	507-1	507	1	247.1			松本 隆夫	大町郡出茂町太白字白鉄8...	個人、法人	共有者	
5	37-1	37	1	163			平瀬 平	埼玉県鹿島市北区基津町2...	個人、法人	単有	2016/12/18
4	154-1	154	1	203			清水 文一	大町郡出茂町青葉字甲府...	個人、法人	単有	
	181-1	181	1	268			石井 勉	海夏市松下区中倉2丁目1...	個人、法人	共有者	
4	14	14	0	128			木村 雄二	大町郡出茂町青葉字亀田2...	個人、法人	単有	
4	57-1	57	1	233			遠達 信子	大町郡出茂町青葉字大浜1...	個人、法人	単有	2015/12/30
4	99-1	99	1	888			農業太郎	大町郡出茂町青葉999	個人、法人	単有	

新規農家情報テーブル作成  
テーブル名  作成

整合性チェック  
集落コード  が同じでその他が異なるもの  
チェック クリア

他の属性テーブルから取り込み  
他の属性テーブルへ書き込み

**追加・変更を保存** 閉じる

図 10-8 編集内容を確定させて、保存ボタンをクリックする

内容の変更をする場合も同様に該当するセルをクリックしてカーソルを表示し編集します。

追加・変更を行った場合は必ず「追加・変更の保存」ボタンをクリックしてから画面を閉じます。

## 11. 農地情報管理

従前地から計画地、換地まで農地の筆の情報を管理するための機能です。



図 11-1 土地改良区メニュー

土地改良区メニューより農地情報管理をクリックします。

### 11.1. テーブルの作成

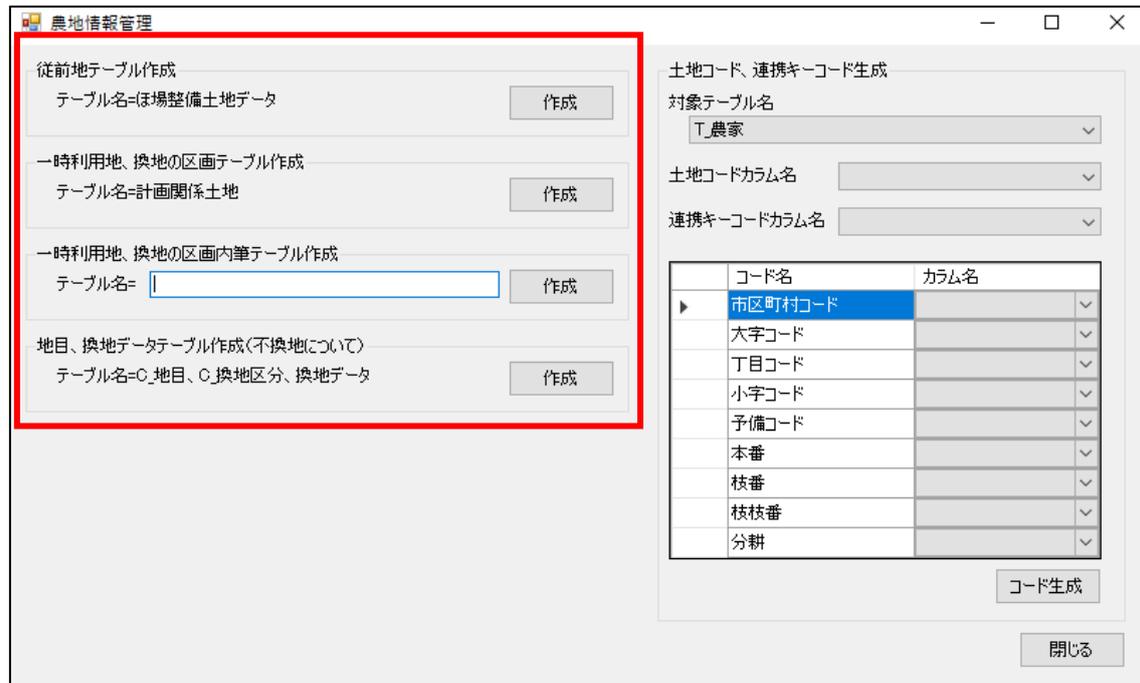


図 11-2 農地情報管理による各テーブルの作成

画面左側は土地改良区メニューを活用するために必要なテーブルの作成画面です。

- 従前地テーブル作成 : 従前地の農家情報を取り込むためのテーブル「ほ場整備土地データ」を作成します。作成ボタンをクリックすると作成されます。
- 一時利用地・換地の区画テーブル作成 : 一時利用地・換地の区画の地番や面積等の区画情報のデータを入れるテーブル「計画関係土地」を作成します。作成ボタンをクリックすると作成されます。
- 一時利用地・換地の区画内筆テーブル作成 : 年度毎に作成される一時利用地の区画内筆情報のデータを入れるテーブルを作成します。任意のテーブル名を入力し、作成ボタンをクリックすると作成されます。テーブル名の例：R2 一時利用地データ・令和2年度〇〇地区一時利用地 など
- 地目、換地データテーブル作成 : 不換地について必要なテーブルが作成されます。作成ボタンをクリックすると作成されます。

## 11.2. 土地コードの生成

法務局公図の図形データとほ場整備土地データの属性データをリンクさせるために、ほ場整備土地データのテーブル内の項目「TOCHICODE」へ必要な土地コードを作成します。

ほ場整備土地データテーブルへデータの取り込みを行った後に生成してください。  
データの取り込みについては次章「8.1 Excel データを VIMS に取り込む」を参照してください。

土地コードは地番をベースに土地コード番号を決めています。  
法則は以下のようになっております。

市町村コード + 字コード 4 桁 + 本番 4 桁 + 枝番 4 桁 + 枝枝番 2 桁  
+ 耕番 2 桁  
'04361' + '0015' + '0007' + '0000' + '00'  
+ '00'

土地コード、連携キーコード生成

対象テーブル名  
ほ場整備土地データ

土地コードカラム名  
TOCHICODE

連携キーコードカラム名  
KEYCODE

コード名	カラム名
市区町村コード	市町村コード
▶ 大字コード	大字コード
丁目コード	
小字コード	字コード
予備コード	
本番	本番
枝番	枝番
枝枝番	枝枝番
分耕	分耕

コード生成

閉じる

図 11-3 土地コード生成パネル

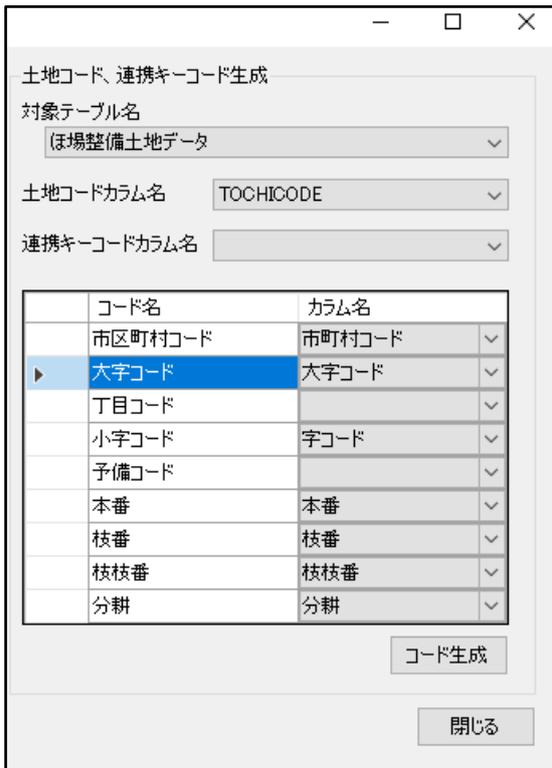


図 11-4 土地コードの生成

対象テーブル名：ほ場整備土地データ

土地コードカラム名：TOCHICODE

(連携キーコードは賦課金データとの連携で使いますがここでは省略します。)

表の左側が法務局公図の項目名となり、右側ではほ場整備土地データの対応するカラムを選択します。

同じ名前のカラムはあらかじめ表示されますが、下記の2つはそれぞれプルダウンから選んで合わせてください。

市区町村コード = 市町村コード

小字コード = 字コード

選択がおわりましたら、エンターキーで確定後、コード生成のボタンをクリックします。

## 11.3. 評価設定

### 評価基準作成・編集

農地情報管理

従前地テーブル作成  
 テーブル名= [ ] 作成

一時利用地、換地の区画テーブル作成  
 テーブル名=計画関係土地 作成

一時利用地、換地の区画内継テーブル作成  
 テーブル名= [ ] 作成

その他テーブル  
 テーブル名: C\_地目、C\_換地区分、C\_評価、換地データT\_共有者情報 作成

評価設定

土地コード、連携キーコード生成  
 対象テーブル名: T\_農家  
 土地コードカラム名: [ ]  
 連携キーコードカラム名: [ ]

コード名	カラム名
市区町村コード	[ ]
大字コード	[ ]
丁目コード	[ ]
小字コード	[ ]
予備コード	[ ]
本番	[ ]
枝番	[ ]
枝枝番	[ ]
分耕	[ ]

コード生成

図 11-5 評価基準作成・編集

評価基準作成・編集ボタンをクリックします。

### 新規入力

新規入力ボタンをクリックします。

Form評価基準入力

対象  
 評価基準一覧の地目用途:  従前地 (全地目)  換地

評価基準一覧

	評価名	評価コード	用途コード	等位	単価
▶	田等位1	101	1	1	5000
	田等位2	102	1	2	4500
	田等位3	103	1	3	4000
	畑等位1	201	2	1	4000
	畑等位2	202	2	2	3800

新規評価基準作成・編集

評価名: 畑等位2  
 地目用途: 畑  
 評価コード: 203  
 等位: 3  
 単価: 500

図 11-6 評価基準入力

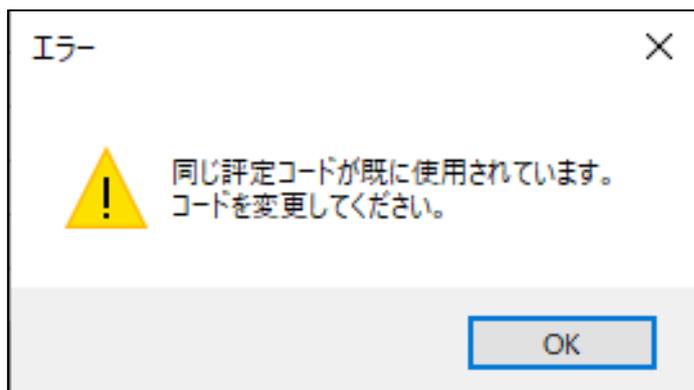
評定名： 任意の名称を入力してください。（地目用途別に等位がわかる名称が望ましいです）

地目用途：プルダウンより選択します。

評定コード：任意のコードを入力します。他の等位と同じコードは入力できません。

単価：等位で決められた単価を入力します。

適用ボタンをクリックします。



評定コードが重複している場合、適用をクリックすると、エラーメッセージが表示されます。

## 筆・区画への評価設定・編集

「筆・区画への評価設定・編集」ボタンをクリックします。

農地情報管理

従前地テーブル作成  
テーブル名=ほ場整備土地データ 作成

一時利用地、換地の区画テーブル作成  
テーブル名=計画関係土地 作成

一時利用地、換地の区画内筆テーブル作成  
テーブル名= 作成

その他テーブル  
テーブル名: C\_地目、C\_換地区分、C\_評価、換地データT\_共有者情報 作成

評価設定  
評価基準作成・編集  
**筆・区画への評価設定・編集**  
共有者情報入力・編集

土地コード、連携キーコード生成  
対象テーブル名: T\_農家  
土地コードカラム名  
連携キーコードカラム名

コード名	カラム名
市区町村コード	
大字コード	
丁目コード	
小字コード	
予備コード	
本番	
枝番	
枝枝番	
分耕	

コード生成  
閉じる

図 11-7 農地情報管理画面で評価設定・編集を選択する

Form評価入力

表示設定  
 従前地  換地  
対象テーブル: ほ場整備土地データ  
表示列設定

フィルタ  
列名: 字名, 地番, 登記簿地積, 用途1  
フィルタ

更新

評価  
入力列: 地区コード  
評価名: 田等位1  
地目: 田  
等位: 1  
単価: 5,000  
適用

全行選択 選択解除 閉じる

図 11-8 筆・区画への評価設定・編集

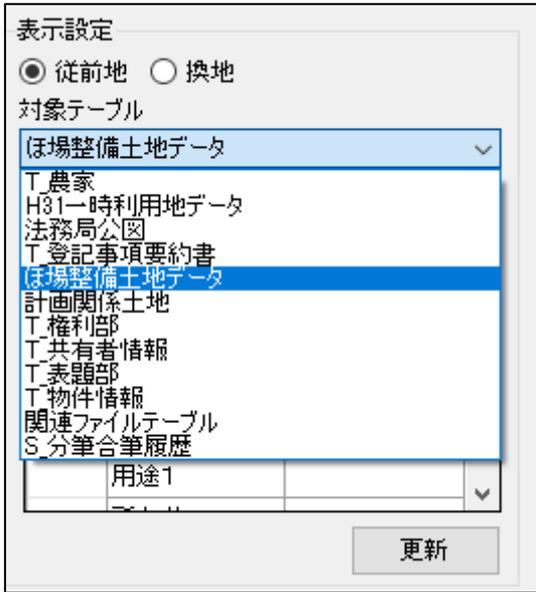


図 11-9 評定コードを設定するテーブルを選択

表示設定から、従前地 or 換地のどちらかにチェックを入れ、対象テーブルをプルダウンから選択します。

対象テーブルとは筆の属性テーブルです。

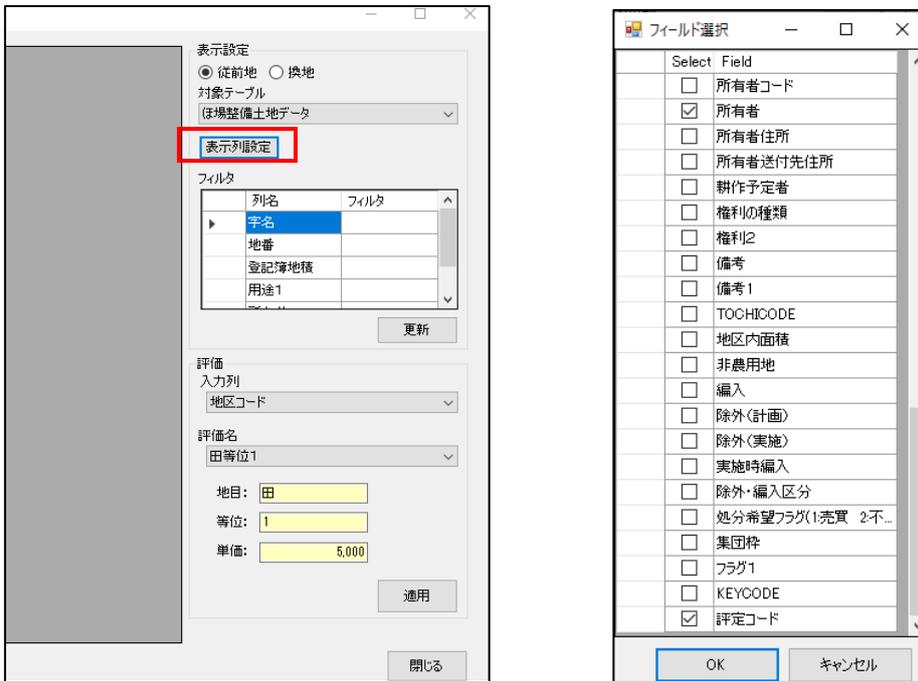


図 11-10 表示フィールドの選択

表示列設定ボタンをクリックし、表示するフィールドを指定します。

評価する筆がわかる情報（字・地番・所有者・面積等）と評定を入力する項目（評定コード等）にチェックをいれて OK をクリックします。

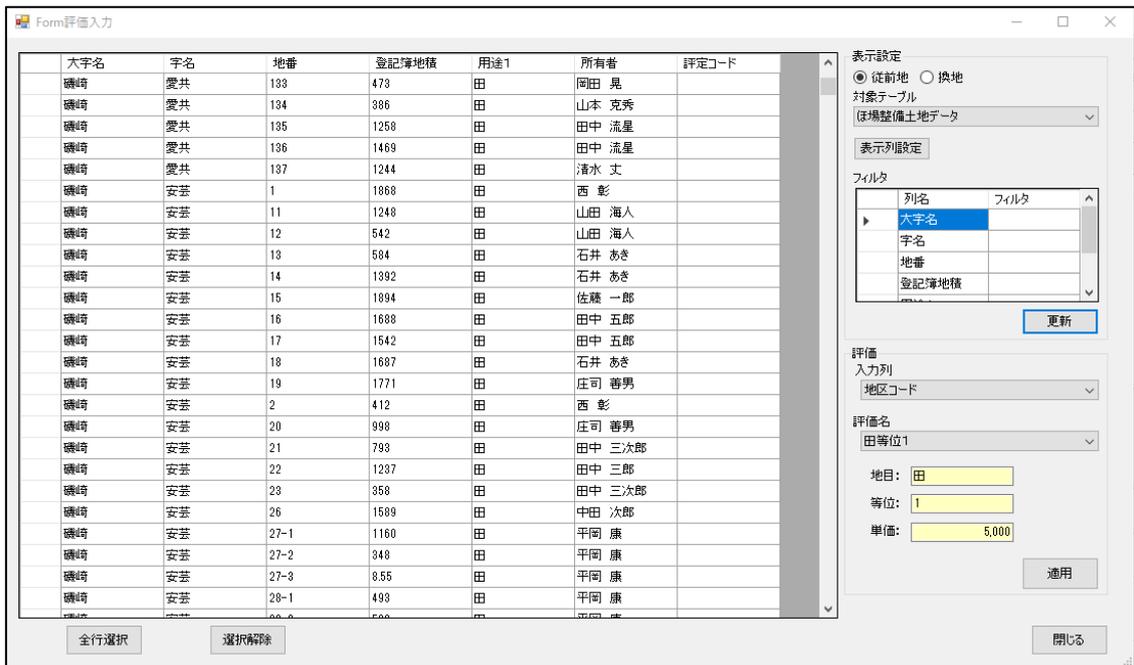


図 11-11 筆一覧

更新ボタンをクリックすると筆の一覧が表示されます。

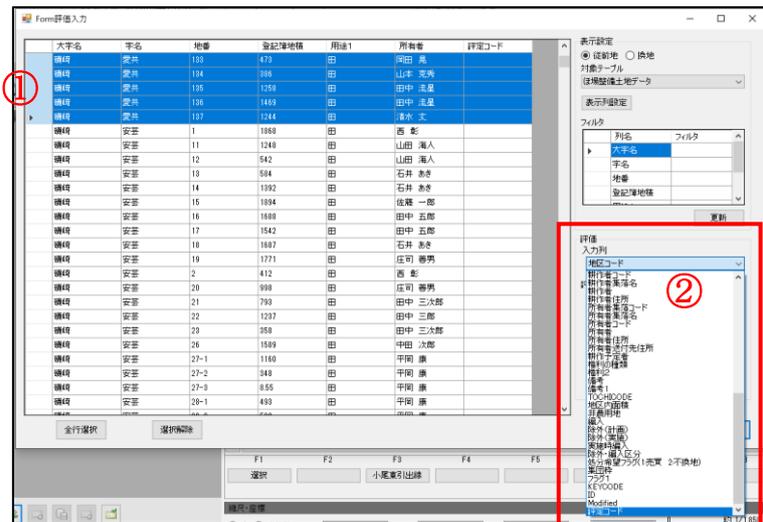


図 11-12 評価コードの入力先を選択する（必須）

① 評価を入力する筆を選択します。

一行ずつ選択することも、Shift キー押しながら複数行を選択することもできます。

また、全筆に同じ評価を入力する場合は「全行選択」ボタンをクリックします。

② 入力列のプルダウンメニューより評価コードを選択します。（必須）

（改良区独自の項目名を使用する場合はその項目を選択してください。）

評価

入力列  
地区コード

評価名

- 田等位1
- 田等位1
- 田等位2
- 田等位3
- 畑等位1
- 畑等位2
- 畑等位2

単価: 5,000

適用

図 11-13 評価の選択

7.3 項で入力した評価名の一覧から、一覧で選択中の筆に対して入力する評価を選択します。

適用ボタンをクリックすると確認を促すダイアログの後、選択した行に評定コードが入力されます。

確認

?

選択行について評定コード=101をカラム評定コードに書き込みます。  
よろしいですか?

OK キャンセル

図 11-14 確認画面

設定する評定コードと書き込まれるカラム名を再度確認してください。

## 11.4. 共有者情報入力・編集

共有者の持分情報を編集します。

農地情報管理

従前地テーブル作成  
テーブル名=ほ場整備土地データ 作成

一時利用地、換地の区画テーブル作成  
テーブル名=計画関係土地 作成

一時利用地、換地の区画内筆テーブル作成  
テーブル名= 作成

その他テーブル  
テーブル名  
C\_地目、C\_換地区分、C\_評価、換地データT\_共有者情報 作成

評価設定  
評価基準作成・編集 筆・区画への評価設定・編集

共有者情報入力・編集

土地コード、連携キーコード生成  
対象テーブル名  
T\_農家

土地コードカラム名

連携キーコードカラム名

コード名	カラム名
市区町村コード	
大字コード	
丁目コード	
小字コード	
予備コード	
本番	
枝番	
枝枝番	
分耕	

コード生成

閉じる

図 11-15 共有者情報入力・編集画面へ

農地情報管理画面より共有者情報入力・編集をクリックします。

Form共有者情報入力

農家情報  
農家情報テーブル T\_農家 更新

共有者を持つ所有者一覧

所有者コード	所有者氏名	所有者住所
--------	-------	-------

対象農地テーブル  
ほ場整備土地データ

所有者コード列  
所有者コード

所有農地一覧

共有者一覧

共有者名	持分	順序
------	----	----

登記情報

共有者名	持分
------	----

適用 閉じる

図 11-16 テーブルの選択

農家情報テーブルをプルダウンより選択し、更新ボタンをクリックします。



図 11-17 持ち分と順序の入力

- ① 共有者を持つ所有者を農家情報テーブルより検索し、一覧表示されます。
- ② 所有者一覧で選択した所有者が所有する農地の一覧が表示されます。
- ③ ②で選択した農地の持分が登記情報を元に表示されます。

左の共有者一覧へ持分を入力します。登記情報の内容と同じ場合は右クリックメニューよりコピー&ペーストが可能です。

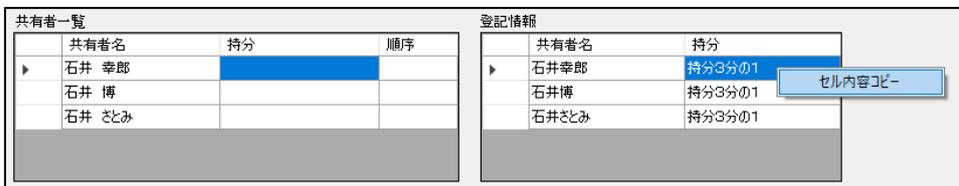


図 11-18 セルのコピー&ペースト

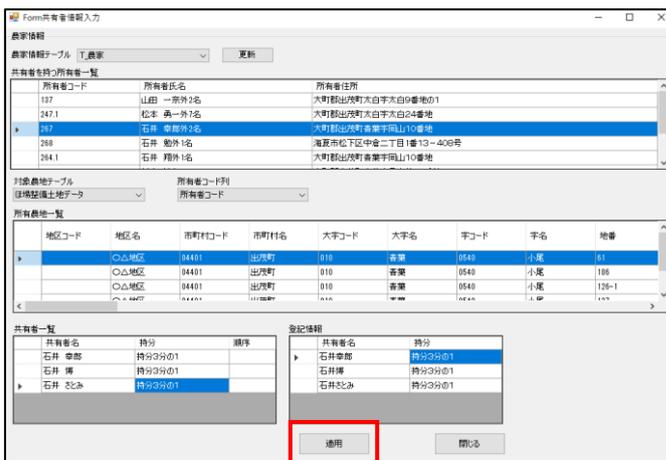


図 11-19 共有者情報入力画面（入力後）

入力が終わりましたら適用ボタンをクリックします。

## 12. 土地改良区アドオンと併せて使用する VIMS の機能

### 12.1. Excel データを VIMS に取り込む

➤ 従前地情報の Excel データを VIMS に取り込む

VIMS のメニューから「編集」→データベース操作→データベーステーブルビューを選択し、

データベーステーブルビュー画面を開きます。

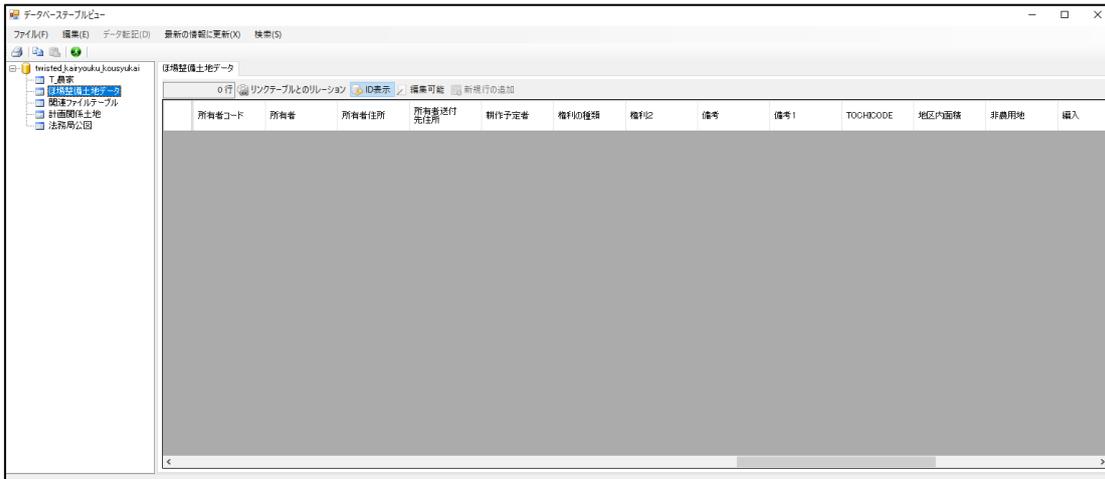
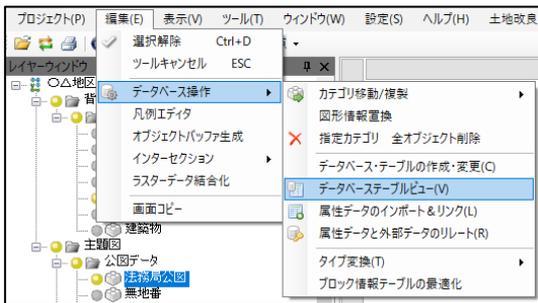
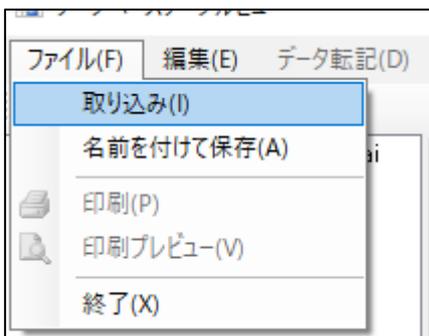


図 12-1 データベーステーブルビュー

左のツリーから「ほ場整備土地データ」を選びます。



メニューバーよりファイル→取り込みを選択します。  
属性データのインポートウィザードが開きます。

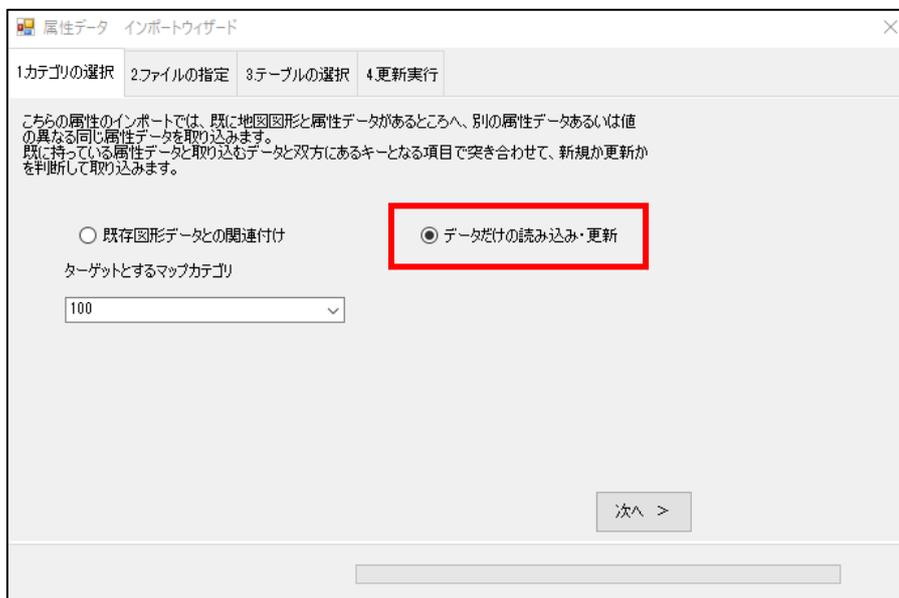


図 12-2 属性データ インポートウィザード

「データだけの読み込み・更新」にチェックを入れて次へをクリックします。

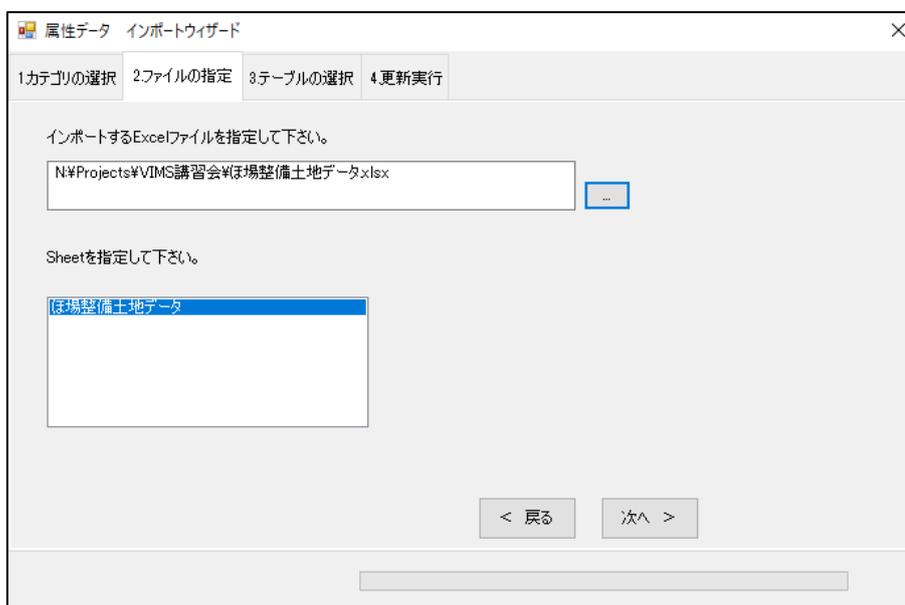


図 12-3 シートの指定

インポートする Excel ファイルと Sheet を指定します。

インポートする Excel ファイルはあらかじめ配布した「ほ場整備土地データ」の Excel の項目に合わせてデータが入力されていなければなりません。

次へをクリックします。

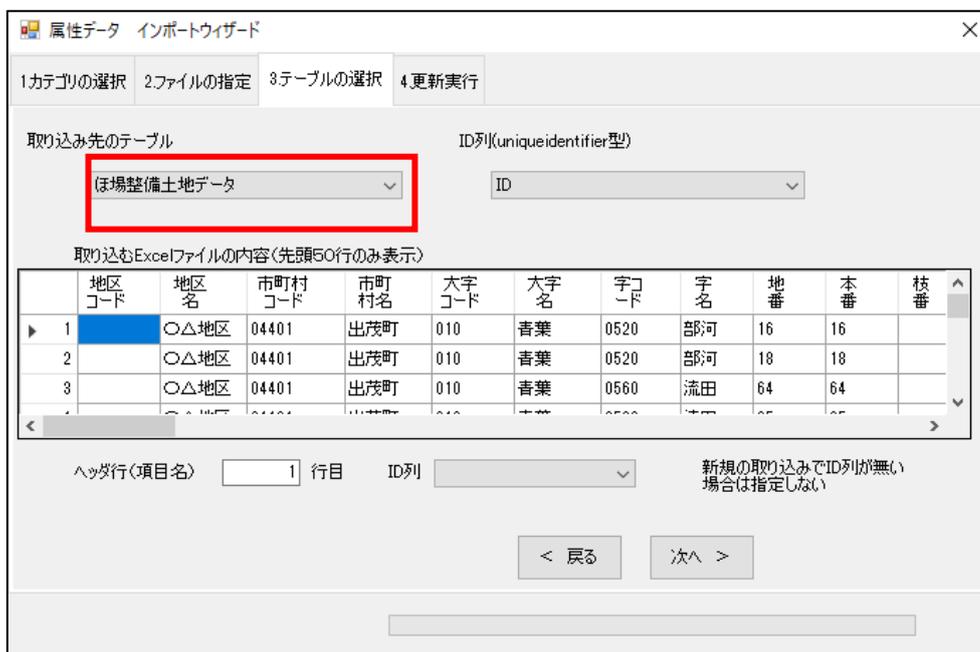


図 12-4 取り込み先のテーブルの指定

取り込み先のテーブルを「ほ場整備土地データ」を選択します。次へをクリックします。

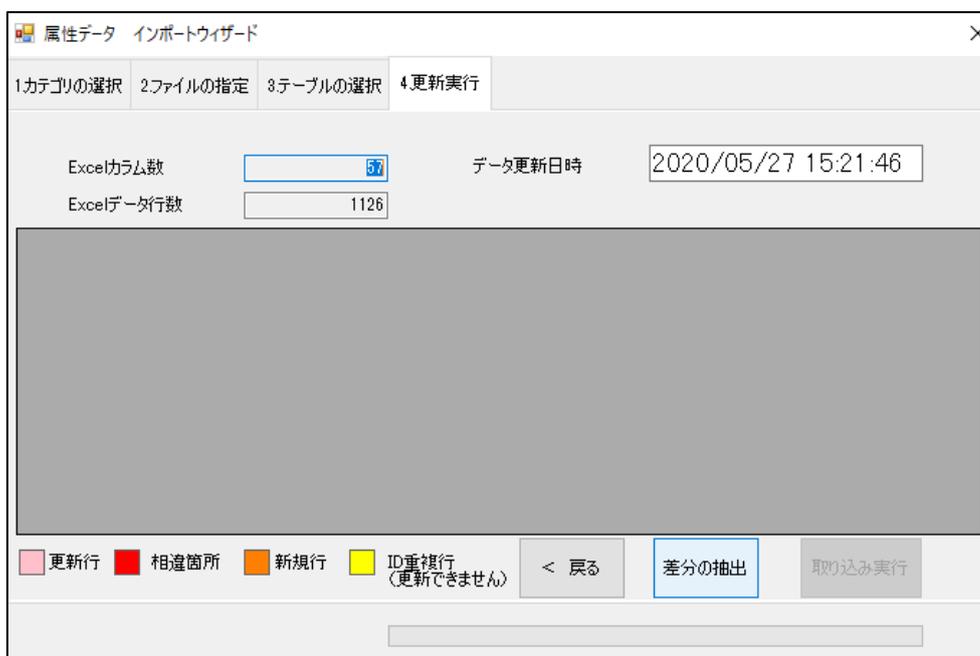


図 12-5 Excel カラム数・データ数の確認

Excel データのカラム数と行数が表示されます。「差分の抽出」をクリックします。

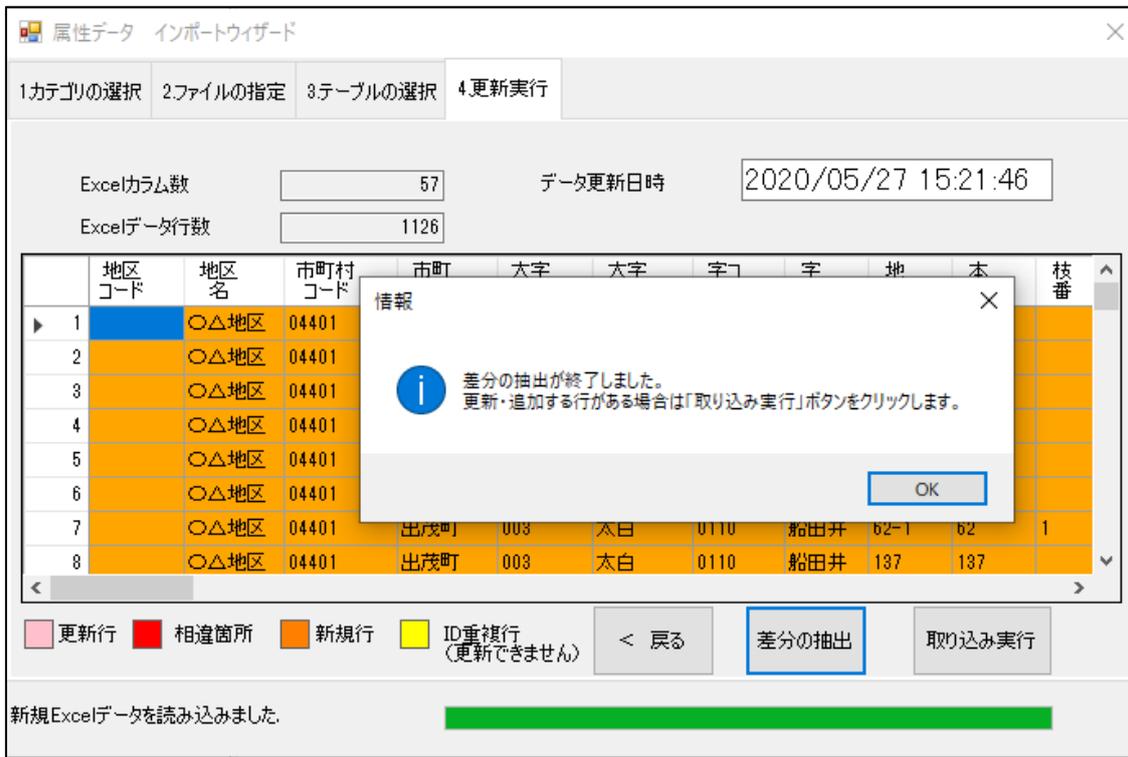
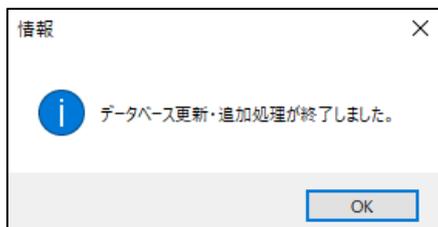


図 12-6 差分の抽出

差分の抽出を行うと新規の場合は全て新規行となりますので、オレンジ色で表示されます。

確認画面で OK を押したあと、「取り込み実行」ボタンをクリックします。



完了メッセージが表示され、取り込み処理が終了しました。

地区コード	地区名	市町村コード	市町村名	大字コード	大字名	字コード	字名	地番	本番	積番	積積番	分冊
1	○△地区	04401	出羽町	010	善養	0520	部河	16				
2	○△地区	04401	出羽町	010	善養	0520	部河	18				
3	○△地区	04401	出羽町	010	善養	0560	流田	64				
4	○△地区	04401	出羽町	010	善養	0560	流田	65				
5	○△地区	04401	出羽町	010	善養	0520	部河	6				
6	○△地区	04401	出羽町	010	善養	0520	部河	7				
7	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0110	船田井	62-1			1	
8	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0110	船田井	197			197	
9	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0130	木月	29				
10	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0130	木月	49				
11	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0010	安芸	54-1			1	
12	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0010	安芸	55				
13	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0010	安芸	56				
14	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0010	安芸	57				
15	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0010	安芸	58				
16	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0010	安芸	59				
17	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0010	安芸	60				
18	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0010	安芸	61				
19	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0010	安芸	62				
20	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0010	安芸	64				
21	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0010	安芸	86				
22	○△地区	04401	出羽町	003	太白	0130	木月	63-1			1	

図 12-7 データベーステーブルビューで更新内容を確認

データベーステーブルビューの画面に戻り、最新の情報に更新をクリックすると、取り込まれたデータが表示されます。

➤ 一時利用地データを VIMS に取り込む

前章 7.1 テーブルの作成より、一時利用地・換地の区画内筆テーブル作成後、従前地データの取り込みと同様の手順で一時利用地データを取り込みます。

※一時利用地の Excel データはあらかじめ配布した「一時利用地データ」の項目にあわせて入力されていなければなりません。



## 12.2. Excel を使用してデータを再編集する

VIMS からデータを Excel へエクスポートし、Excel 上で編集を加えたり、新規のデータを加えたりしたうえで、再インポートすることで VIMS のデータを更新することができます。

VIMS のメニューから「編集」→データベース操作→データベーステーブルビューを選択し、

データベーステーブルビュー画面を開きます。

メニューバーより、ファイル→名前を付けて保存を選択。保存場所とファイル名を指定して保存します。

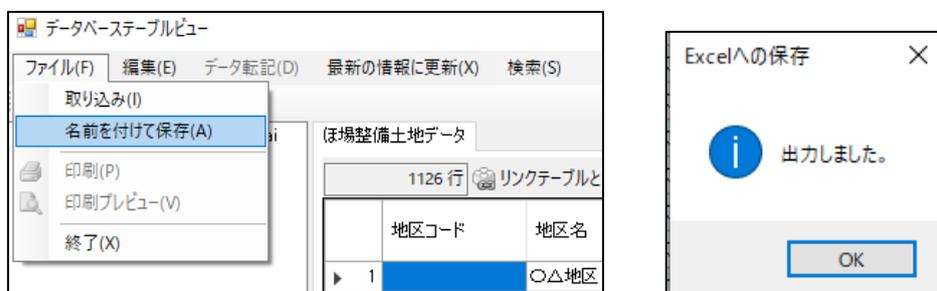


図 12-8 データベースから Excel へ出力する

出力された Excel ファイルを編集します。

VIMS から出力した Excel ファイルには自動で ID と更新情報が割り当てられています。

この ID と Modified の 2つの項目は変更しないでください。

	BF	BG	BH	
Y	ID	Modified		
	ce1626a0-6fac-ea11-9ba0-7085c27d1697	2020/05/27 15:21:46		
	cf1626a0-6fac-ea11-9ba0-7085c27d1697	2020/05/27 15:21:46		
	d01626a0-6fac-ea11-9ba0-7085c27d1697	2020/05/27 15:21:46		
	d11626a0-6fac-ea11-9ba0-7085c27d1697	2020/05/27 15:21:46		
	d21626a0-6fac-ea11-9ba0-7085c27d1697	2020/05/27 15:21:46		
	d31626a0-6fac-ea11-9ba0-7085c27d1697	2020/05/27 15:21:46		
	d41626a0-6fac-ea11-9ba0-7085c27d1697	2020/05/27 15:21:46		
	d51626a0-6fac-ea11-9ba0-7085c27d1697	2020/05/27 15:21:46		

図 12-9 Excel ファイルの ID と Modified 欄

8.1 でインポートした時と同じ手順を行います。

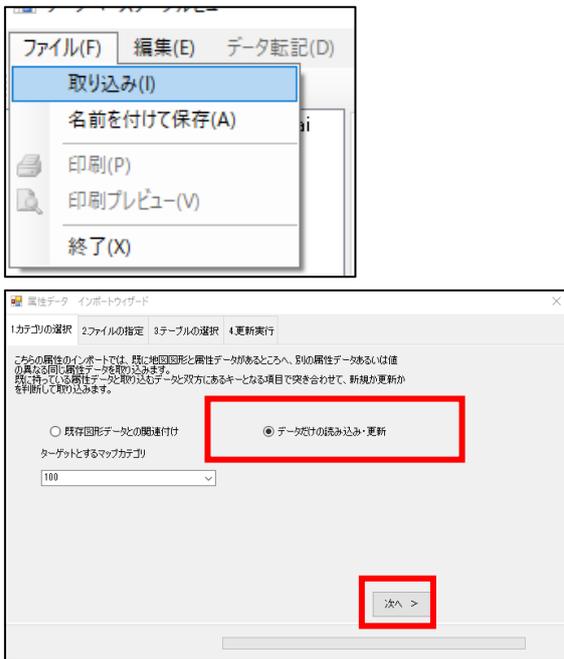


図 12-10 インポートウィザード

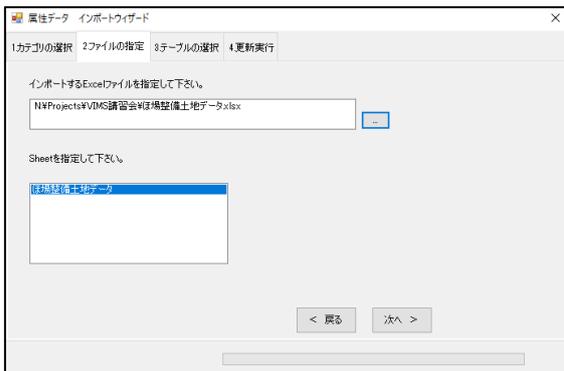


図 12-11 シートの指定

編集後の Excel ファイルとシートを指定  
します。

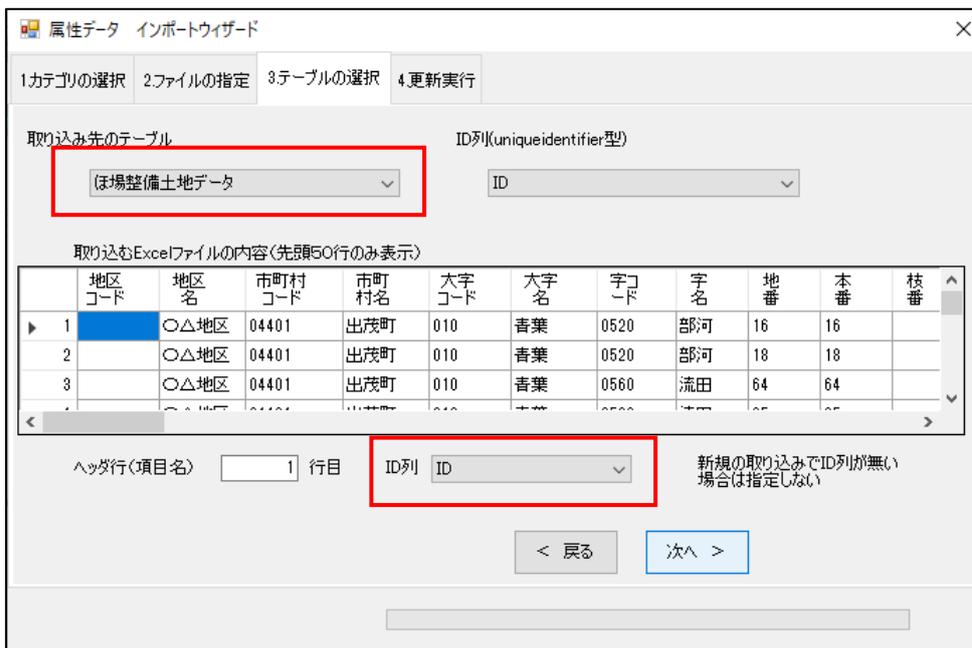


図 12-12 取り込み先テーブルの指定と ID の確認

取り込み先のテーブルを選択、ID 列=ID となっていることを確認して次へをクリックします。

差分の抽出を行います。

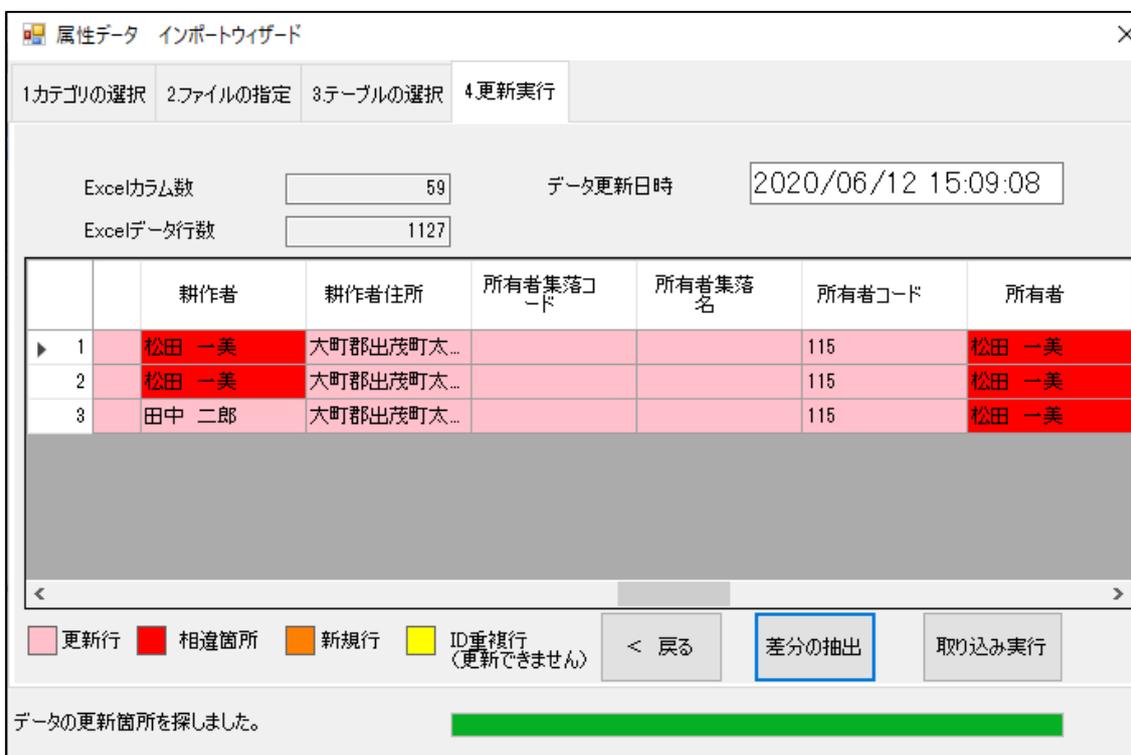


図 12-13 差分の抽出

編集された箇所が濃い赤色、更新される行がピンク色に表示されます。

取り込み実行をクリックすると、データの更新が実行されます。

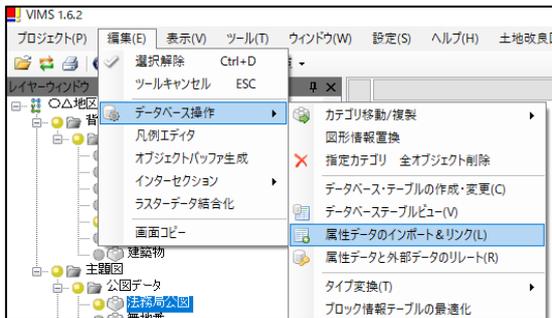
ウィザード画面は右上の✕印をクリックして閉じます。

データベーステーブルビューの画面に戻り、最新の情報に更新をクリックすると、更新されたデータが表示されます。

### 12.3. 法務局公図の図形と従前地農家情報（ほ場整備土地データ）をリンクする

従前地の農家情報を法務局公図の図形データとリンクさせます。

土地コードの生成を行っていない場合はまず土地コードの生成を行ってください（7.2 土地コードの生成参照）



メニューバーより編集→データベーステーブルビュー→属性データのインポート&リンクを選択します。

独立したテーブルのレコードを、キーの一致する図形を検索してリンクを張ります。

既存のテーブル	読み込む属性テーブル名
法務局公図	ほ場整備土地データ

キーとなるフィールド

既存のテーブル	読み込む属性テーブル名
TOCHICODE	TOCHICODE

カテゴリフィルタ 500 法務局公図

追加条件 用途1 = '畑'

条件適用

```
SELECT dbo.[位置情報テーブル].[POSID], dbo.[ほ場整備土地データ].[ID] FROM dbo.位置情報テーブル INNER JOIN dbo.リンクテーブル ON dbo.位置情報テーブル.POSID = dbo.リンクテーブル.ID1 INNER JOIN dbo.[法務局公図] ON dbo.リンクテーブル.ID2 = dbo.[法務局公図].[ID] INNER JOIN dbo.[ほ場整備土地データ] ON dbo.[法務局公図].[TOCHICODE] = dbo.[ほ場整備土地データ].[TOCHICODE] WHERE (dbo.[法務局公図].[TOCHICODE] IS NOT NULL) AND (dbo.[ほ場整備土地データ].[TOCHICODE] IS NOT NULL) AND (位置情報テーブル.Deleted = 0) GROUP BY dbo.[位置情報テーブル].[POSID], dbo.[ほ場整備土地データ].[ID]
```

実行

図 12-14 インポートリンク画面

① 既存のテーブル：法務局公図

読み込むテーブル：ほ場整備土地データ

キーとなるフィールドはそれぞれ TOCHICODE を選択します。

② カテゴリを指定してリンクする場合にプルダウンより選択します。

すでにはほ場整備土地データのインポートリンクを行ったことがある場合、こちらで追加の条件を指定することで二重にリンクされることを防ぎます。

すべての従前地農家情報をリンクさせる場合は条件を指定する必要はありません。

● 条件の書き方

ほ場整備土地データテーブルの項目名 = ‘値’

例えば、ほ場整備土地データの中で自由にお使いいただける項目「フラグ 1」に追加した日付などを入力し、追加条件は  
フラグ 1 = ‘11 月 20 日’  
とすることで新規に追加したデータのみをリンクするといった使い方を想定しています。

条件適用ボタンをクリックします。

実行ボタンをクリックすると確認画面が表示されますので「はい」をクリックします。

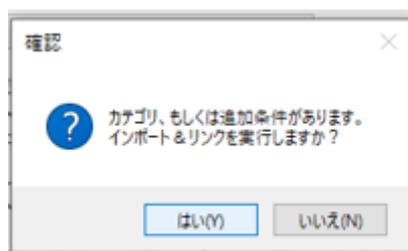


図 12-15 確認画面

リンク処理が行われます。

処理が終了したら、右上の✖をクリックして閉じ、リロードを行ってください。

## 13. 巻末資料

土地改良区メニューをご利用いただくにあたり、各農家に付けられる番号・コードについてまとめました。

### 13.1. 農家番号について

農家番号はすべての所有者耕作者に対して割り振られる固有番号です。所有者かつ耕作者（自作）の場合も、耕作のみ行っている農家もひとりにひとつの番号です。

### 13.2. 所有者コード・耕作者コードについて

所有者コードは筆の所有者に割り振られる固有番号です。耕作者コードは耕作者に割り振られる固有番号です。筆の単有所有で自作の場合は 所有者コード = 耕作者コード となります。改良区の事務運用上に問題がなければ農家番号と同じコードを使用しても構いません。

### 13.3. 改良区コードについて

**改良区コード**：筆の所有者に対して割り振られる固有番号です。農家番号はひとりに一つずつ割り振りますが、改良区コードは筆毎に番号をつけますので、共有の土地がある人は複数の番号を持つことになります。

- 単有の筆だけを所有する農家は複数の筆を所有していても改良区コードはひとつです。（例①）
- 共有の土地がある場合は、共有者のグループ毎に固有番号をつけて管理します。ひとつの共有者グループに対して代表共有者1+共有者（代表共有者を含む）の全てに同じ番号をつけます。（例②）
- 別の共有者グループで所有する筆では違う改良区コードをつけます。（例③）

《例》単有の筆を2筆、共有の筆を3筆の合計5筆所有する山田一奈さんの例で見ましょう。

（ここで割り振るコードの数字は例です。各改良区でコードを決めてください。123-1や123Aなど文字列のコードでも構いません。）

- ① 山田一奈さんは単有で2筆を所有しています。

<p>地番 1</p> <p>山田一奈 単有</p>
----------------------------

<p>地番 2</p> <p>山田一奈 単有</p>
----------------------------

単有の筆の所有者として改良区コードが付けられます。筆が複数あってもひとつです。  
136 山田一奈 単有所有者

② 下図の土地 2 つは山田一奈さん 木谷 清さん 岡田洋一さん 3 人で共有の筆です。

<p>地番 3</p> <p>山田一奈 持ち分 1/3</p> <p>木谷 清 持ち分 1/3</p> <p>岡田洋一 持ち分 1/3</p>
---

<p>地番 4</p> <p>山田一奈 持ち分 1/2</p> <p>木谷 清 持ち分 1/4</p> <p>岡田洋一 持ち分 1/4</p>
---

この筆の所有者として 3 人には同じ改良区コードが付けられます。

137 山田一奈 共有者

137 木谷 清 共有者

137 岡田洋一 共有者

これに加えて、山田一奈+木谷清+岡田洋一 の共有者のグループを表す「代表共有者」にも同じ番号を付けます。

137 山田一奈他 2 名 代表共有者

「山田一奈他 2 名」というグループによって管理しますので、共有者の組み合わせが同じであれば、いくつ筆があってもこの 137 という番号で管理します。

③ 下図の土地は山田一奈さんと別の共有者、2 人で共有の筆です。

佐藤友子さん所有

山田一奈さん所有

<p>地番 5</p> <p>佐藤友子 持ち分 1/3</p> <p>山田一奈 持ち分 2/3</p>
---

山田一奈さんにはこの筆の共有者として②とは別の改良区コードが付けられます。

138 佐藤友子 共有者

138 山田一奈 共有者

138 佐藤友子他 1 名 代表共有者

以上のように改良区コードは共有者の組み合わせごとに改良区コードを割り振ります。結果、山田一奈さんには 136・137・138 の 3 つの改良区コードが付けられました。

※グループの代表共有者を誰にするかはシステム上では何ら影響はありません。各改良区のルールに従って管理してください。



